

学校コード F117110105393

注3

設置年度 令和 3年度

計画の区分： 学部の学科の設置

注1

事前伺い

注2

金沢大学 医薬保健学域 医薬科学類

【事前伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書 (改正前大学設置基準適用)

国立大学法人金沢大学
令和5年5月1日現在

作成担当者

担当部局(課)名	企画評価室
職名・氏名	センモツヨクインコジマ オオト 専門職員 小島 直人
電話番号	076-264-5020
(夜間)	076-264-5020
e-mail	g1kikaku@adm.kanazawa-u.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に

()書きにて、設置時の旧名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(旧名称：◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- 大学の設置の場合：「〇〇大学」
- 学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- 学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- 短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- 大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」
- 大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- 大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻(修士課程)」
- 通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。

なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、当該番号を記載してください。

https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html

目次

医薬保健学域

＜医薬科学類＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	27
4. 既設大学等の状況	28
5. 教員組織の状況	30
6. 附帯事項等に対する履行状況等	67
7. その他全般的事項	69

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人金沢大学

(2) 大学名 金沢大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒920-1192
石川県金沢市角間町

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	(フリガナ) 氏名 (現職就任年月)	(フリガナ) 氏名 (現職就任年月)	
学長	(ヤマザキ コウエツ) 山崎 光悦 (平成26年4月)	(ワダ タカシ) 和田 隆志 (令和4年4月)	令和4年3月31日付けで山崎光悦学長が任期満了で退任し、和田隆志学長が就任(4)
学部長	(ナカムラ ヒロユキ) 中村 裕之 (平成30年4月)	(ホリ オサム) 堀 修 (令和4年4月)	令和4年3月31日付けで中村裕之学域長が任期満了で退任し、堀修学域長が就任(4)
学科長等	(マツナガ ツカサ) 松永 司 (令和3年4月)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。
(例) 令和4年度に報告済の内容 → (4)
令和5年度に報告する内容 → (5)
・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、別ファイルにて提出してください。
 ・ 様式は、平成30年度開設の4年制の学科が完成年度を越えて報告する場合(令和5年度までの6年間)ですが、設置計画履行状況等調査の対象期間が7年を越え、様式に変更が必要な場合には、別途ご連絡ください。
 ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)」により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				学生募集の停止について	備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員		
医薬保健学域 医薬科学類 学士(生命医科学) 学士(創薬科学)	保健衛生学関係(看護学関係及びリハビリテーション関係を除く。) 薬学関係	4 年	18 人	2年次 0 人 3年次 0 人 4年次 0 人	72 人	-	

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
 ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止(予定)」と記載してください。(学生募集停止を予定していない場合は「-」を選択。)

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		平均入学定員超過率	平均入学定員超過率(控除後)	収容定員充足率	収容定員充足率(控除後)	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期					
A 入学定員	() []	18 (-) [-]	() []	18 (-) [-]	() []	() []	18 (-) [-]	1.07倍	-	0.98倍	-	「理系後期一括」及び「文系後期一括」入試による入学者を按分して計上している。					
志願者数	() []	172 (-) [1]	() []	47 (-) [0]	() []	() []	43 (-) [0]										
受験者数	() []	168 (-) [-]	() []	44 (-) [0]	() []	() []	40 (-) [0]										
合格者数	() []	21 (-) [-]	() []	19 (-) [0]	() []	() []	20 (-) [0]										
B 入学者数	() []	19 (-) [-]	() []	19 (-) [0]	() []	() []	20 (-) [0]										
入学定員超過率 B/A							1.05		1.05			1.11					

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 ・ 調査対象学部等の開設年度から報告年度まで記入してください。なお、開設年度以前は「-」を記入してください。
 ・ () 内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年度で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 ・ 転入学生は記入しないでください。
 ・ [] 内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学の実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
 ・ 「平均入学定員超過率(控除後)」には、「平均入学定員超過率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」附則第2項及び第4項に該当する入学者の控除後の「平均入学定員超過率」を記入してください。なお、「平均入学定員超過率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除該当者がいない場合は、「-」としてください。
 ・ 「収容定員充足率」には、開設年度から報告年度までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引(令和6年度開設用)IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。また、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度から起算した修業年限に相当する期間の収容定員充足率を記載してください。
 ・ 「収容定員充足率(控除後)」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「-」としてください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期									
1年次	[] ()	19 (-)	- (-)	19 -	- -	20 -	- -						
2年次	/		[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	- (-)	- (-)	16 (-)	- (-)	19 -	- -	
3年次			/		[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	14 -
4年次	/				/		/		- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- -
計			[] ()	[] ()					[] ()	[] ()	[] ()	19 (-)	- (-)

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ []内には、留学生の状況について、内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
平成30年度	人	人	平成30年度	人	人	
令和元年度	人	人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
令和2年度	人	人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
令和3年度	19 人	3 人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
			令和3年度	3 人	0 人	・進路変更(2人), 転学類(1人)
令和4年度	35 人	2 人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
			令和3年度	人	人	
			令和4年度	2 人	0 人	・進路変更(1人), 他の教育機関への入学(1人)
令和5年度	53 人	人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
			令和3年度	人	人	
			令和4年度	人	人	
			令和5年度	人	人	
合計		5 人		5 人	0 人	

- (注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- 各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
 - 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
 - 在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
 - 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{-} \%$$

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{-} \%$$

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{-} \%$$

【令和3年度】

$$\frac{\text{令和3年度の退学者数(a)}}{\text{令和3年度の在学者数(b)}} = \frac{3}{19} = \boxed{15.78} \%$$

【令和4年度】

$$\frac{\text{令和4年度の退学者数(a)}}{\text{令和4年度の在学者数(b)}} = \frac{2}{35} = \boxed{5.71} \%$$

【令和5年度】

$$\frac{\text{令和5年度の退学者数(a)}}{\text{令和5年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{53} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

科目区分	授業科目の名称	記当年次	単位数				専任教員等の配置				兼任・兼担		
			必修	選択	自由	単位外	教授	准教授	講師	助教			
共通教育科目	初習言語科目	ギリシア語A4-1	2③	1							兼1		
		ギリシア語A4-2	2④	1							兼1		
		ギリシア語B-1	3①	1							兼1		
		ギリシア語B-2	3②	1							兼1		
		ギリシア語C-1	3③	1							兼1		
		ギリシア語C-2	3④	1							兼1		
		ラテン語A1-1	1①	1							兼1		
		ラテン語A1-2	1②	1							兼1		
		ラテン語A2-1	1③	1							兼1		
		ラテン語A2-2	1④	1							兼1		
		ラテン語A3-1	2①	1							兼1		
		ラテン語A3-2	2②	1							兼1		
		ラテン語A4-1	2③	1							兼1		
		ラテン語A4-2	2④	1							兼1		
		ラテン語B-1	3①	1							兼1		
		ラテン語B-2	3②	1							兼1		
		ラテン語C-1	3③	1							兼1		
		ラテン語C-2	3④	1							兼1		
		スペイン語A1-1	1①	1							兼1		
		スペイン語A1-2	1②	1							兼1		
		スペイン語A2-1	1①	1							兼1		
		スペイン語A2-2	1②	1							兼1		
		スペイン語A3-1	1③	1							兼1		
		スペイン語A3-2	1④	1							兼1		
		スペイン語A4-1	1③	1							兼1		
		スペイン語A4-2	1④	1							兼1		
		スペイン語B-1	2①	1							兼1		
		スペイン語B-2	2②	1							兼1		
		スペイン語C-1	2③	1							兼1		
		スペイン語C-2	2④	1							兼1		
			小計(96科目)	—	0	96	0	0	0	0	0	0	
		共通教育科目	自由履修科目	アントレプレナーシップ I	1①	1							兼1
				里山里海体験実習 in 能登半島	1①・②	1							兼1
里山概論	1①・②			1							兼1		
石川県の行政	1③~④			2							兼1		
石川県の市町	1①~②			2							兼1		
健康論実践D	1④			1							兼1		
健康論実践E	1④			1							兼1		
現代社会における保険の制度と役割	1③~④			2							兼1		
ジャーナリズム論	1④			1							兼1		
実践アントレプレナー学	1③			1							兼1		
クラウド時代の「ものグラミング」概論	1①~②			2							兼1		
シェルスクリプト言語論	1①~②			2							兼1		
地元学A(地域資源調査)	1①			1							兼1		
地元学B(聞き書き)	1②			1							兼1		
シェルスクリプトを用いた「ものグラミング」演習	1②			2							兼1		
世界農業遺産「能登の里山里海」とSDGsを考察するスタディーツア	1①・②			1							兼1		
イノベーションを起こして、起業家になろう1	1①			1							兼1		
イノベーションを起こして、起業家になろう2	1②			1							兼1		
イノベーションを起こして、起業家になろう3	1③			1							兼1		
イノベーションを起こして、起業家になろう4	1④			1							兼1		
香りと日本文化	1②			1							兼1		
心と体の健康A	1③			1							兼1		
心と体の健康B	1④			1							兼1		
地域「超」体験プログラム	1①・②・④			1							兼1		
ひとのからだ1	1①			1							兼1		
ひとのからだ2	1②			1							兼1		
ひとのからだ3	1③			1							兼1		
ひとのからだ4	1④			1							兼1		
道徳教育および宗教教育をグローバルに考える	1④			1							兼1		
金沢の歴史と文化	1③~④			2							兼1		
日本の伝統芸能1	1①			1							兼1		
日本の伝統芸能2	1②			1							兼1		
多民族・多文化共生の未来を探る	1①			1							兼1		
地域創造学特別講義C	1③			1							兼1		
地域創造学特別講義D	1④			1							兼1		
日本国憲法概説	1③			2							兼1		
日本史要説	2①~②			2							兼1		
東洋史要説	2③~④			2							兼1		
異文化理解のためのビデオ会議ディスカッション	1③			1							兼1		
行政学の基礎	1①			2							兼1		
ガラスとクリスタル I	1②			1							兼1		
ガラスとクリスタル II	1③			1							兼1		
ゼミ/角間の里山づくり 春編	1①			1							兼1		
ゼミ/角間の里山づくり 秋編	1③			1							兼1		
コーヒーと社会	1③	1							兼1				
コーヒーと科学	1④	1							兼1				

科目区分	授業科目の名称	記当年次	単位数				専任教員等の配置				兼任・兼担		
			必修	選択	自由	単位外	教授	准教授	講師	助教			
共通教育科目	初習言語科目	ギリシア語A4-1	1③	1							兼1		
		ギリシア語A4-2	1④	1							兼1		
		ギリシア語B-1	2①・③	1							兼1		
		ギリシア語B-2	2②・④	1							兼1		
		ギリシア語C-1	2①・③	1							兼1		
		ギリシア語C-2	2②・④	1							兼1		
		ラテン語A1-1	1①	1							兼1		
		ラテン語A1-2	1②	1							兼1		
		ラテン語A2-1	1①	1							兼1		
		ラテン語A2-2	1②	1							兼1		
		ラテン語A3-1	1③	1							兼1		
		ラテン語A3-2	1④	1							兼1		
		ラテン語A4-1	1③	1							兼1		
		ラテン語A4-2	1④	1							兼1		
		ラテン語B-1	2①・③	1							兼1		
		ラテン語B-2	2②・④	1							兼1		
		ラテン語C-1	2①・③	1							兼1		
		ラテン語C-2	2②・④	1							兼1		
		スペイン語A1-1	1①	1							兼1		
		スペイン語A1-2	1②	1							兼1		
		スペイン語A2-1	1①	1							兼1		
		スペイン語A2-2	1②	1							兼1		
		スペイン語A3-1	1③	1							兼1		
		スペイン語A3-2	1④	1							兼1		
		スペイン語A4-1	1③	1							兼1		
		スペイン語A4-2	1④	1							兼1		
		スペイン語B-1	2①	1							兼1		
		スペイン語B-2	2②	1							兼1		
		スペイン語C-1	2③	1							兼1		
		スペイン語C-2	2④	1							兼1		
			小計(96科目)	—	0	96	0	0	0	0	0	0	
		共通教育科目	自由履修科目	石川県の行政	1③~④	2							兼1
				石川県の市町	1①~②	2							兼1
健康論実践D	1④			1							兼1		
健康論実践E	1④			1							兼1		
現代社会における保険の制度と役割 I	1③			1							兼1		
現代社会における保険の制度と役割 II	1④			1							兼1		
クラウド時代の「ものグラミング」概論	1③~④			2							兼1		
シェルスクリプト言語論1	1①~②			2							兼1		
シェルスクリプト言語論2	1③~④			2							兼1		
キャリアデザインコーディネーティング	1①			1							兼1		
地域協働のアンテナ	1②			1							兼1		
シェルスクリプトを用いた「ものグラミング」演習A	1②			1							兼1		
シェルスクリプトを用いた「ものグラミング」演習B	1⑤			1							兼1		
イノベーションを起こして、起業家になろう1	1①			1							兼1		
イノベーションを起こして、起業家になろう2	1②			1							兼1		
イノベーションを起こして、起業家になろう3	1③			1							兼1		
石川未来プロジェクト I	1②			1							兼1		
石川未来プロジェクト II	1④			1							兼1		
心と体の健康A	1③			1							兼1		
心と体の健康B	1④			1							兼1		
未来デザインプラクティス	1①・②			1							兼1		
道徳教育および宗教教育をグローバルに考える	1④			1							兼1		
金沢の歴史と文化	1③~④			2							兼1		
日本の伝統芸能	1②			1							兼1		
地域創造プロジェクト講義C	1③			1							兼1		
社会実践から学ぶ循環経済	1②			1							兼1		
日本国憲法概説	1③			2							兼1		
日本史要説	2①~②			2							兼1		
東洋史要説	2③~④			2							兼1		
ソーシャルビジネス概論	1①			1							兼1		
行政学の基礎	1①			2							兼1		
ゼミ/角間の里山づくり 春編	1①			1							兼1		
ゼミ/角間の里山づくり 秋編	1③			1							兼1		
コーヒーと社会	1③			1							兼1		
コーヒーと科学	1④			1							兼1		
働き・地域活性化演習	1②			1							兼1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数				専任教員等の配置				兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教	准	講	助	助		
共通教育科目	地学実験	1②~③	2									兼1
	生物学実験	1①~②	2									兼1
	海洋生化学演習	1①	2									兼1
	英国諸島の地史Ⅰ	1②	1									兼1
	英国諸島の地史Ⅱ	1③	1									兼1
	環境動態学概説Ⅰ	1③	1									兼1
	環境動態学概説Ⅱ	1④	1									兼1
	Pythonデータ分析入門	1③	1									兼1
	プレゼンテーション演習A	1③	1									兼1
	プレゼンテーション演習B	1④	1									兼1
	コンピュータグラフィックス演習Ⅰ	1③	1									兼1
	コンピュータグラフィックス演習Ⅱ	1④	1									兼1
	動画配信サービスを用いた情報発信演習A	1①	1									兼1
	動画配信サービスを用いた情報発信演習B	1②	1									兼1
	プログラミング演習Ⅰ	1③	1									兼1
	プログラミング演習Ⅱ	1④	1									兼1
	Society5.0概論	1③~④	2									兼1
	英語セミナー	1①・②・③・④	1									兼1
	ゼミ/アフリカ系人の音楽を通じて知る現代の世界1	1③	1									兼1
	ゼミ/アフリカ系人の音楽を通じて知る現代の世界2	1④	1									兼1
	ドイツ語A(充実クラスⅠ-1)	1③	1									兼1
	ドイツ語A(充実クラスⅠ-2)	1④	1									兼1
	ドイツ語A(充実クラスⅡ-1)	1③	1									兼1
	ドイツ語A(充実クラスⅡ-2)	1④	1									兼1
	フランス語A(充実クラスⅠ-1)	1③	1									兼1
	フランス語A(充実クラスⅠ-2)	1④	1									兼1
	フランス語A(充実クラスⅡ-1)	1③	1									兼1
	フランス語A(充実クラスⅡ-2)	1④	1									兼1
中国語A(充実クラスⅡ-1)	1③	1									兼1	
中国語A(充実クラスⅡ-2)	1④	1									兼1	
小計(76科目)		—	0	91	0	0	0	0	0	0	0	兼36
共通教育科目計(259科目)			—	15	289	0	1	2	1	1	0	兼90
専門教育科目	学域GS科目	医療保健学基礎Ⅰ	1①	1		2						兼1
	医療保健学基礎Ⅱ	1②	1		2							兼5
	小計(2科目)		—	2	0	0	2	0	0	0	0	兼5
言語域科目GS	医療科学英語Ⅰ	2①	1		3		1					
	医療科学英語Ⅱ	2②	1		1	2	1					
	小計(2科目)		—	2	0	0	4	2	1	1	0	—
専門基礎科目	基礎人体解剖学	1①	1									兼5
	基礎人体構造学	1②	1				1					兼4
	基礎人体機能学	1④	1									兼6
	基礎分子細胞生物学	1②	1		1							兼2
	基礎生物化学	1①	1					1				兼1
	物理有機化学	1①	1									兼1
	基礎薬学化学	1②	1		1							兼1
	基礎有機反応学	1③	1									兼3
	基礎薬学合成学	1④	1			1						兼3
	基礎分析化学	1③	1							1		兼2
	小計(10科目)		—	10	0	0	2	1	0	3	0	兼23
専門共通科目	国際医療科学Ⅰ	2③	1			1						兼2
	国際医療科学Ⅱ	3①	1			1						兼2
	医療科学イノベーション概論	1③	1			1						兼1
	医療科学研究者入門	1④	1		4							兼2
	医療科学研究者養成Ⅰ	2①~④	1		2							兼1
	医療科学研究者養成Ⅱ	3①~④	1		2							兼1
	医療科学先端領域特論	3②~④④	1			1			1			兼1
	医療科学基礎実習	2①	1		2							兼9
	医療科学基礎ローテーション実習(生命医科学コースⅠ)	2②~③①	6			1						兼9
	医療科学基礎ローテーション実習(生命医科学コースⅡ)	2②~③①	8			1		1				兼9
	医療科学基礎ローテーション実習(創薬科学コースⅠ)	2②	1.5						1			兼3
	医療科学基礎ローテーション実習(創薬科学コースⅡ)	2②	1									兼4
	医療科学基礎ローテーション実習(創薬科学コースⅢ)	2③	4		1	1						兼8
	医療科学基礎ローテーション実習(創薬科学コースⅣ)	2①,2③	1									兼2
	医療科学基礎ローテーション実習(創薬科学コースⅤ)	2④	3			1						兼6
	医療科学基礎ローテーション実習(創薬科学コースⅥ)	2④	1									兼2
	医療科学基礎ローテーション実習(創薬科学コースⅦ)	2④	1									兼2
	医療科学基礎ローテーション実習(創薬科学コースⅧ)	3①	2									兼5
	医療科学基礎ローテーション実習(創薬科学コースⅧ)	3①	0.5		2							兼9
	医療科学特別演習	3③~④	0.5		4	3	1	3				兼42
	医療科学試験	4③~④	0.5		4	3	1	3				兼42
	小計(20科目)		—	37	0	0	4	3	1	3	0	兼53

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数				専任教員等の配置				兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教	准	講	助	助			
共通教育科目	北陸地域デザイン学	1①	1									兼1	
	地学実験	1②~③	2									兼1	
	生物学実験	1①~②	2									兼1	
	海洋生化学演習	1①	2									兼1	
	地域のトップリーダーを繋ぐⅠ	1①	1									兼1	
	地域のトップリーダーを繋ぐⅡ	1②	1									兼1	
	ローカルキャリアデザインⅠ	1②	1									兼1	
	ローカルキャリアデザインⅡ	1③	1									兼1	
	環境動態学概説Ⅰ	1③	1									兼1	
	環境動態学概説Ⅱ	1④	1									兼1	
	Pythonデータ分析入門	1③	1									兼1	
	プレゼンテーション演習A	1③	1									兼1	
	プレゼンテーション演習B	1④	1									兼1	
	Unityゲーム開発実習	1③	1									兼1	
	リアルタイムVFX実習	1④	1									兼1	
	動画配信サービスを用いた情報発信演習A	1①	1									兼1	
	動画配信サービスを用いた情報発信演習B	1②	1									兼1	
	シェルスクリプトを用いた「大規模データ処理」演習	1②	1									兼1	
	シェルスクリプトを用いた「大規模データ処理」演習	1③	1									兼1	
	英語セミナー	1①・②・③・④	1									兼1	
	文学創作実務	1③	1									兼1	
	学域横断的プロジェクト入門	1④	1									兼1	
	ドイツ語A(充実クラスⅠ-1)	1③	1									兼1	
	ドイツ語A(充実クラスⅠ-2)	1④	1									兼1	
	ドイツ語A(充実クラスⅡ-1)	1③	1									兼1	
	ドイツ語A(充実クラスⅡ-2)	1④	1									兼1	
	フランス語A(充実クラスⅠ-1)	1③	1									兼1	
	フランス語A(充実クラスⅠ-2)	1④	1									兼1	
フランス語A(充実クラスⅡ-1)	1③	1									兼1		
フランス語A(充実クラスⅡ-2)	1④	1									兼1		
中国語A(充実クラスⅡ-1)	1③	1									兼1		
中国語A(充実クラスⅡ-2)	1④	1									兼1		
小計(88科目)		—	0	81	0	0	0	0	0	0	0	兼36	
共通教育科目計(247科目)			—	17	273	0	3	0	0	1	0	兼98	
専門教育科目	学域GS科目	医療保健学基礎Ⅰ	1①	1		1						兼2	
	医療保健学基礎Ⅱ	1②	1		2	1	1					兼5	
	アカデミックスキル	1①	1		2		1	2				兼2	
	プレゼン・ディベート論	1②	1		0							兼2	
	医療科学イノベーション概論	1③	1		0							兼1	
	医療科学基礎実習	2①	1		0	1	1					兼10	
小計(6科目)		—	6	0	0	4	1	1	2	0	兼10		
言語域科目GS	医療科学英語Ⅰ	2①	1		3		1						
	医療科学英語Ⅱ	2②	1		1	2	1						
	小計(2科目)		—	2	0	0	4	2	1	1	0	—	
	専門基礎科目	基礎人体解剖学	1①	1									兼5
		基礎人体構造学	1②	1							1		兼4
		基礎人体機能学	1④	1									兼5
		基礎分子細胞生物学	1②	1		1							兼2
		基礎生物化学	1①	1						1			兼1
		物理有機化学	1①	1									兼4
		基礎薬学化学	1②	1		1							兼4
		基礎有機反応学	1③	1						1			兼1
基礎薬学合成学		1④	1			1						兼1	
基礎分析化学		1③	1							1	0	兼2	
小計(10科目)		—	10	0	0	2	1	1	1	0	兼23		
専門共通科目	国際医療科学Ⅰ	2③	1							0		兼2	
	国際医療科学Ⅱ	3①	1							0		兼2	
	医療科学イノベーション概論	1③	1			1						兼1	
	医療科学研究者入門	1④	1		4					0		兼1	
	医療科学研究者養成Ⅰ	2①~④	1		2							兼1	
	医療科学研究者養成Ⅱ	3①~④	1		2							兼1	
	医療科学先端領域特論	3②~④④	1			1			1			兼1	
	医療科学基礎実習	2①	1		2							兼9	
	医療科学基礎ローテーション実習(生命医科学コースⅠ)	2②~③①	6			1						兼9	
	医療科学基礎ローテーション実習(生命医科学コースⅡ)	2②~③①	8			1		1				兼9	
	医療科学基礎ローテーション実習(創薬科学コースⅠ)	2②</											

科目区分	授業科目の名称	記 当 年 次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼担	
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教 手		
専 門 教 育 科 目	製剤学	3①~②		2						兼2	
	有機金属化学	3③~④		2						兼3	
	有機機器分析	3③~④		2						兼1	
	臨床検査学	3③~④		2						兼6	
	東洋医学	3④		1						兼1	
	医薬品化学	3④		1						兼2	
	放射薬品学	3④		1						兼1	
	毒性学	3④		1						兼2	
	小計(91科目)	-	34	97.5	0	4	1	1	3	0	兼99
	コ ー ス 専 門 科 目	【創薬科学コース】									
生物化学Ⅰ		2①		2						兼2	
生物化学Ⅱ		2③~④		2		1				兼1	
衛生薬学Ⅰ		2①		2						兼3	
衛生薬学Ⅱ		2③~④		2						兼3	
生体防御学		2③~④		2						兼4	
微生物学		2②		1						兼2	
薬品作用学Ⅰ		2①		2						兼2	
薬品作用学Ⅱ		2③~④		2						兼2	
物理化学Ⅰ		2①		1						兼1	
物理化学Ⅱ		2②		1				1			
物理化学Ⅲ		2③~④		2				1			
分析化学		2①		2						兼1	
応用有機化学Ⅰ		2①		2		1					
応用有機化学Ⅱ		2③~④		2						兼1	
薬剤学Ⅰ		2③~④		2						兼1	
薬剤学Ⅱ		3①~②		2						兼1	
臨床薬物代謝化学		3①~②		2						兼2	
薬物治療Ⅰ		3①~②		2						兼1	
薬物治療Ⅱ		3③~④		2						兼2	
応用有機化学演習Ⅰ		2②		0.5		1					
応用有機化学演習Ⅱ		2④		0.5						兼1	
生命・医療倫理		2③		1						兼7	
生薬学		2③~④		2						兼2	
無機薬化学		2②		1						兼1	
病理生理学		2④		1						兼2	
細胞生物学		3①		1						兼2	
生命工学Ⅰ		3①		1						兼1	
生命工学Ⅱ		3②		1						兼3	
天然物化学		3①~②		2		1				兼1	
生物有機化学		3①~②		2						兼1	
有機反応化学		3①~②		2						兼3	
製剤学		3①~②		2						兼2	
有機金属化学		3③~④		2						兼3	
有機機器分析		3③~④		2						兼1	
臨床検査学		3③~④		2						兼6	
東洋医学		3④		1						兼1	
医薬品化学		3④		1						兼2	
放射薬品学		3④		1						兼1	
毒性学		3④		1						兼2	
創薬科学海外AL実習Ⅰ		2①~4④		0.5						兼1	
創薬科学海外AL実習Ⅱ		2①~4④		0.5						兼1	
人体解剖学Ⅰ		2①~②		2						兼4	
人体解剖学Ⅱ		2①~②		3						兼4	
組織学Ⅰ		2①~②		2						兼1	
組織学Ⅱ		2③		1						兼1	
神経解剖学Ⅰ		2①		1.5			1			兼2	
神経解剖学Ⅱ		2②		1.5			1			兼2	
発生学Ⅰ		2①		1						兼1	
発生学Ⅱ		2②		2						兼3	
器官生理学Ⅰ	2③		2						兼3		
器官生理学Ⅱ	2④		2						兼3		
神経生理学Ⅰ	2③		2						兼6		
神経生理学Ⅱ	2④		2						兼6		
生化学Ⅰ	2①~②		2						兼2		
生化学Ⅱ	2①~②		2			1			兼3		
生化学Ⅲ	2③		2						兼2		
生化学Ⅳ	2③		2			1			兼3		
薬理学Ⅰ	2③~④		1.5						兼2		
薬理学Ⅱ	3①		1.5			1			兼2		
薬理学実習	3①		0.5			1			兼2		
動物実験と再生医学	2③		1						兼5		
遺伝学Ⅰ	2③		1		1				兼1		
遺伝学Ⅱ	2④		1		1				兼2		
ゲノム解析演習	3①		1		1				兼2		
分子細胞病理学Ⅰ	2④~3①		2						兼2		
分子細胞病理学Ⅱ	3②		2						兼2		
人体病理学Ⅰ	2④~3①		2						兼2		
人体病理学Ⅱ	3②		2						兼7		
ウイルス感染学	2④		2						兼2		
ウイルス感染学実習	3①		0.5						兼2		
細菌感染学Ⅰ	2③~④		1.5						兼4		
細菌感染学Ⅱ	3①		1.5						兼3		
細菌感染学実習	3①		0.5						兼4		
寄生虫学	2④		1						兼3		

科目区分	授業科目の名称	記 当 年 次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼担	
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教 手		
専 門 教 育 科 目	製剤学	3①~②		2						兼2	
	有機金属化学	3③~④		2						兼1	
	有機機器分析	3③~④		2						兼1	
	臨床検査学	3③~④		2						兼4	
	東洋医学	3④		1						兼1	
	医薬品化学	3④		1						兼2	
	放射薬品学	3④		1						兼2	
	毒性学	3④		1						兼2	
	小計(91科目)	-	34	97.5	0	4	2	2	2	0	兼101
	コ ー ス 専 門 科 目	【創薬科学コース】									
生物化学Ⅰ		2①		2						兼2	
生物化学Ⅱ		2③~④		2			1			兼1	
衛生薬学Ⅰ		2①		2						兼3	
衛生薬学Ⅱ		2③~④		2						兼3	
生体防御学		2③~④		2						兼5	
微生物学		2②		1						兼3	
薬品作用学Ⅰ		2①		2						兼3	
薬品作用学Ⅱ		2③~④		2						兼3	
物理化学Ⅰ		2①		1					1	0	
物理化学Ⅱ		2②		1					1	0	
物理化学Ⅲ		2③~④		2					1	0	
分析化学		2①		2						兼3	
応用有機化学Ⅰ		2①		2						兼1	
応用有機化学Ⅱ		2③~④		2						兼1	
薬剤学Ⅰ		2③~④		2					1		
薬剤学Ⅱ		3①~②		2						兼1	
臨床薬物代謝化学		3①~②		2						兼2	
薬物治療Ⅰ		3①~②		2						兼1	
薬物治療Ⅱ		3③~④		2						兼2	
応用有機化学演習Ⅰ		2②		0.5		1					
応用有機化学演習Ⅱ		2④		0.5						兼1	
生命・医療倫理		2③		1						兼7	
生薬学		2③~④		2						兼2	
無機薬化学		2②		1						兼3	
病理生理学		2④		1						兼1	
細胞生物学		3①		1						兼2	
生命工学Ⅰ		3①		1						兼2	
生命工学Ⅱ		3②		1						兼3	
天然物化学		3①~②		2						兼1	
生物有機化学		3①~②		2						兼4	
有機反応化学		3①~②		2					1	兼2	
製剤学		3①~②		2						兼2	
有機金属化学		3③~④		2						兼1	
有機機器分析		3③~④		2						兼1	
臨床検査学		3③~④		2						兼4	
東洋医学		3④		1						兼1	
医薬品化学		3④		1						兼2	
放射薬品学		3④		1						兼2	
毒性学		3④		1						兼2	
創薬科学海外AL実習Ⅰ		2①~4④		0.5						0	
創薬科学海外AL実習Ⅱ		2①~4④		0.5					1	0	
人体解剖学Ⅰ		2①~②		2						兼5	
人体解剖学Ⅱ		2①~②		3						兼4	
組織学Ⅰ		2①~②		2						兼2	
組織学Ⅱ		2③		1						兼2	
神経解剖学Ⅰ		2①		1.5					1	兼3	
神経解剖学Ⅱ		2②		1.5					1	兼3	
発生学Ⅰ		2①		1						兼3	
発生学Ⅱ		2②		2						兼3	
器官生理学Ⅰ	2③		2						兼3		
器官生理学Ⅱ	2④		2						兼3		
神経生理学Ⅰ	2③		2						兼5		
神経生理学Ⅱ	2④		2						兼4		
生化学Ⅰ	2①~②		2						兼3		
生化学Ⅱ	2①~②		2			1			兼3		
生化学Ⅲ	2③		2						兼3		
生化学Ⅳ	2③		2						兼3		
薬理学Ⅰ	2③~④		1.5						兼2		
薬理学Ⅱ	3①		1.5					1	兼3		
薬理学実習	3①		0.5					1	兼3		
動物実験と再生医学	2③		1						兼6		
遺伝学Ⅰ	2③		1		1				兼1		
遺伝学Ⅱ	2④		1		1				兼1		
ゲノム解析演習	3①		1		1				兼1		
分子細胞病理学Ⅰ	2④~3①		2						兼3		
分子細胞病理学Ⅱ	3②		2						兼3		
人体病理学Ⅰ	2④~3①		2						兼7		
人体病理学Ⅱ	3②		2						兼4		
ウイルス感染学	2④										

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手	
専門教育科目	寄生虫学実習	3①	0.5								兼4	
	免疫学	2③~④	2		1						兼2	
	免疫学実習	3①	0.5		1							
	衛生学Ⅰ	3①~②	1.5								兼1	
	衛生学Ⅱ	3③	1.5								兼1	
	衛生学実習	3①~②	0.5								兼1	
	公衆衛生学Ⅰ	3①~②	1								兼2	
	公衆衛生学Ⅱ	3③	0.5								兼1	
	公衆衛生学実習	3①~②	1								兼1	
	法医学Ⅰ	2④	1								兼2	
	法医学Ⅱ	3①~③	2								兼2	
	法医学実習	3②~③	0.5								兼2	
	臨床法医学特論	3④	1								兼1	
	国際保健学	3①~②	0.5								兼1	
	脳神経医学	2①	1								兼2	
	小計(89科目)	-	34	96.5	0	4	1	1	3	0		兼99
	課題研究科目	医薬科学研究Ⅰ	3②~④	2.5			4	2	1	3		兼42
		医薬科学研究Ⅱ	4①~②	3			4	2	1	3		兼42
		医薬科学研究Ⅲ	4③~④	3			4	2	1	3		兼42
		医薬科学演習Ⅰ	3②~④	0.5			4	2	1	3		兼42
医薬科学演習Ⅱ		4①~②	0.5			4	2	1	3		兼42	
医薬科学演習Ⅲ		4③~④	0.5			4	2	1	3		兼42	
小計(6科目)	-	10	0	0	4	2	1	3	0		兼42	
合計(479科目)			-	144	483	0	4	3	1	3	0	兼203

卒業要件及び履修方法

4年以上在学し、以下の合計130単位以上を修得した者。

(1)共通教育科目34単位以上(導入科目:4単位、GS科目:各群から3単位15単位、GS言語科目8単位、自由履修科目3単位、基礎科目4単位)

※ 自由履修科目は、自由履修科目に加え、GS科目及び基礎科目の最低修得要件を超えて修得した科目並びにその他の共通教育科目(導入科目及びGS言語科目を除く。)を含む。

(2)専門教育科目96単位以上(必修科目81単位、選択科目15単位以上)

※ 専門科目における各コースの単位数は次のとおり。

【生命医科学コース・創薬科学コース共通】

- ・学域GS科目(必修科目2単位)
- ・学域GS言語科目(必修科目2単位)
- ・専門基礎科目(必修科目10単位)
- ・専門共通科目(必修科目23単位)

【生命医科学コース】

- ・コース専門科目(必修科目34単位、選択科目15単位以上)

※ 選択科目のうち、創薬科学コースにおいて必修とするコース専門科目(授業形態:講義)2単位以上を、選択必修とする。

・課題研究科目(必修科目10単位)

【創薬科学コース】

- ・コース専門科目(必修科目34単位、選択科目15単位以上)

※ 選択科目のうち、生命医科学コースにおいて必修とするコース専門科目(授業形態:講義)2単位以上を、選択必修とする。

・課題研究科目(必修科目10単位)

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手	
専門教育科目	寄生虫学実習	3①	0.5								兼2	
	免疫学	2③~④	2		1						兼2	
	免疫学実習	3①	0.5		1							
	衛生学Ⅰ	3①~②	1.5								兼3	
	衛生学Ⅱ	3③	1.5								兼3	
	衛生学実習	3①~②	0.5								兼3	
	公衆衛生学Ⅰ	3①~②	1								兼2	
	公衆衛生学Ⅱ	3③	0.5								兼2	
	公衆衛生学実習	3①~②	1								兼2	
	法医学Ⅰ	2④	1								兼3	
	法医学Ⅱ	3①~③	2								兼3	
	法医学実習	3②~③	0.5								兼3	
	臨床法医学特論	3④	1								兼1	
	国際保健学	3①~②	0.5								兼1	
	脳神経医学	2①	1								兼1	
	小計(89科目)	-	34	96.5	0	4	2	2	2	0		兼101
	課題研究科目	医薬科学研究Ⅰ	3②~④	2.5			4	2	2	2		兼42
		医薬科学研究Ⅱ	4①~②	3			4	2	2	2		兼42
		医薬科学研究Ⅲ	4③~④	3			4	2	2	2		兼42
		医薬科学演習Ⅰ	3②~④	0.5			4	2	2	2		兼42
医薬科学演習Ⅱ		4①~②	0.5			4	2	2	2		兼42	
医薬科学演習Ⅲ		4③~④	0.5			4	2	2	2		兼42	
小計(6科目)	-	10	0	0	4	2	2	2	0		兼42	
合計(478科目)			-	148	487	0	4	2	2	2	0	兼112

卒業要件及び履修方法

4年以上在学し、以下の合計130単位以上を修得した者。

(1)共通教育科目32単位以上(導入科目:3単位、GS科目:1~5群の科目群から各2単位以上及び6群の科目群から3単位を含む)15単位、GS言語科目8単位、自由履修科目2単位、基礎科目4単位)

※ 自由履修科目は、自由履修科目に加え、GS科目及び基礎科目の最低修得要件を超えて修得した科目並びにその他の共通教育科目(導入科目及びGS言語科目を除く。)を含む。

(2)専門教育科目88単位以上(必修科目89単位、選択科目15単位以上)

※ 専門科目における各コースの単位数は次のとおり。

【生命医科学コース・創薬科学コース共通】

- ・学域GS科目(必修科目8単位)
- ・学域GS言語科目(必修科目2単位)
- ・専門基礎科目(必修科目10単位)
- ・専門共通科目(必修科目21単位)

【生命医科学コース】

- ・コース専門科目(必修科目34単位、選択科目15単位以上)

※ 選択科目のうち、創薬科学コースにおいて必修とするコース専門科目(授業形態:講義)2単位以上を、選択必修とし、その選択必修とする2単位以上を含め4単位までを卒業に必要なコース専門科目の単位に含めることができる。

・課題研究科目(必修科目10単位)

【創薬科学コース】

- ・コース専門科目(必修科目34単位、選択科目15単位以上)

※ 選択科目のうち、生命医科学コースにおいて必修とするコース専門科目(授業形態:講義)2単位以上を、選択必修とし、その選択必修とする2単位以上を含め4単位までを卒業に必要なコース専門科目の単位に含めることができる。

・課題研究科目(必修科目10単位)

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数				専任教員等の配置				兼任・兼任
			必修	選択	自由	自由	教員	准教員	講師	助教	

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数				専任教員等の配置				兼任・兼任
			必修	選択	自由	自由	教員	准教員	講師	助教	

【令和4年度】

【令和3年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数				専任教員等の配置				兼任・兼任		
			必修	選択	自由	自由	教員	准教員	講師	助教			
共通教育科目	導入科目	1①	1			2							兼3
	データサイエンス基礎	1①	1						0				兼3
	地域概論	1②	1						1				兼1
GS科目	小計(3科目)	—	3	0	0	2	0	0	1	0			兼7
	現代世界への歴史的アプローチ	1①・②・③・④	1										兼1
	グローバル時代の政治経済学	1①・②・③・④	1										兼1
を1群(自己の立ち位置)	グローバル時代の社会学	1①・②・③・④	1										兼1
	ケーススタディによる応用倫理学	1①・②・③・④	1										兼1
	地球生物圏と人間	1①・②・③・④	1										兼1
を2群(自己を知り自己を)	哲学(自我論)	1①・②・③・④	1										兼1
	パーソナリティ心理学	1①・②・③・④	1										兼1
	グローバル時代の文学	1①・②・③・④	1										兼1
を3群(考え・価値観を表)	健康科学	1①・②・③・④	1										兼1
	細胞・分子生物学	1①・②・③・④	1										兼2
	エクササイズ&スポーツ 実技	1①・②・③・④	1										兼1
4群(世界とつながる)	クリティカル・シンキング	1①・②・③・④	1										兼1
	価値と情動の認知科学	1①・②・③・④	1										兼1
	芸術と自己表現	1①・②・③・④	1										兼1
5群(新しい未来の)	スポーツ科学	1①・②・③・④	1										兼1
	金沢・能登と世界の地域文化	1②・③・④	1										兼1
	日本史・日本文化	1②・③・④	1										兼3
	異文化間コミュニケーション	1①・②・③・④	1										兼1
	異文化体験A	1②・④	1										兼1
	異文化体験B	1②・④	2										兼1
	異文化体験C	1②・④	3										兼1
	異文化体験D	1②・④	4										兼1
	異文化体験E	1②・④	5										兼1
	異文化体験F	1②・④	6										兼1
	異文化体験G	1②・④	7										兼1
	異文化体験H	1②・④	8										兼1
	グローバル時代の国際協力	1①・②・③・④	1										兼1
	グローバル社会と地域の課題	1①・②・③・④	1										兼1
6群(新しい未来の)	科学技術と科学方法論	1①・②・③・④	1										兼1
	統計学から未来を見る	1①・②・③・④	1										兼1
	環境学とESD	1①・②・③・④	1										兼1
7群(新しい未来の)	生活と社会保障	1①・②・③・④	1										兼1
	現代社会と人権	1①・②・③・④	1										兼1
	インテグレート科学	1①・②・③・④	1										兼1
8群(新しい未来の)	AI入門	1①・②・③・④	1										兼1
	情報の科学	1①・②・③・④	1										兼1
	デザイン思考入門	1①・②・③・④	1										兼2
9群(新しい未来の)	論理学と数学の基礎	1①・②・③・④	1										兼1
	小計(38科目)	—	0	66	0	0	0	0	0	0			兼34
	GS言語科目(英語)	TOEIC準備 I	1①	1									
TOEIC準備 II		1②	1										兼1
TOEIC準備 III		1③	1										兼1
TOEIC準備 IV		1④	1										兼1
TOEIC準備(演習)		2①・②・③・④	1										兼1
English for Academic Purposes I		1①	1										兼1
English for Academic Purposes II		1②	1										兼1
English for Academic Purposes III		1③	1										兼1
English for Academic Purposes IV		1④	1										兼1
English for Academic Purposes(Retake)		2①・②・③・④	1										兼1
GS言語科目(日本語)	アカデミック基礎日本語A	1①	1										兼1
	アカデミック基礎日本語B	1②	1										兼1
	講義の聴解A	1①・③	1										兼1
	講義の聴解B	1②・④	1										兼1
	口頭発表A	1①・③	1										兼1
	口頭発表B	1②・④	1										兼1
	上級読解 I A	1①	1										兼1
	上級読解 I B	1②	1										兼1
	上級読解 II A	1③	1										兼1
	上級読解 II B	1④	1										兼1
	日本語で学ぶ論理A	1①・③	1										兼1
	日本語で学ぶ論理B	1②・④	1										兼1
	日本事情A	1①・③	1										兼1
	日本事情B	1②・④	1										兼1
アカデミックライティングA	1①・③	1										兼1	
アカデミックライティングB	1②・④	1										兼1	
小計(26科目)	—	10	16	0	0	0	0	0	0			兼6	

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数				専任教員等の配置				兼任・兼任		
			必修	選択	自由	自由	教員	准教員	講師	助教			
共通教育科目	導入科目	1①	1			2							兼3
	データサイエンス基礎	1①	1								1		兼1
	地域概論	1②	1								1		兼1
GS科目	小計(3科目)	—	3	0	0	2	0	0	2	0			兼2
	現代世界への歴史的アプローチ	1①・②・③・④	1										兼1
	グローバル時代の政治経済学	1①・②・③・④	1										兼1
を1群(自己の立ち位置)	グローバル時代の社会学	1①・②・③・④	1										兼1
	ケーススタディによる応用倫理学	1①・②・③・④	1										兼1
	地球生物圏と人間	1①・②・③・④	1										兼1
を2群(自己を知り自己を)	哲学(自我論)	1①・②・③・④	1										兼1
	パーソナリティ心理学	1①・②・③・④	1										兼1
	グローバル時代の文学	1①・②・③・④	1										兼1
を3群(考え・価値観を表)	健康科学	1①・②・③・④	1										兼1
	細胞・分子生物学	1①・②・③・④	1										兼2
	エクササイズ&スポーツ 実技	1①・②・③・④	1										兼2
4群(世界とつながる)	クリティカル・シンキング	1①・②・③・④	1										兼1
	価値と情動の認知科学	1①・②・③・④	1										兼1
	芸術と自己表現	1①・②・③・④	1										兼1
5群(新しい未来の)	スポーツ科学	1①・②・③・④	1										兼1
	金沢・能登と世界の地域文化	1②・③・④	1										兼1
	日本史・日本文化	1②・③・④	1										兼3
	異文化間コミュニケーション	1①・②・③・④	1										兼1
	異文化体験A	1②・④	1										兼1
	異文化体験B	1②・④	2										兼1
	異文化体験C	1②・④	3										兼1
	異文化体験D	1②・④	4										兼1
	異文化体験E	1②・④	5										兼1
	異文化体験F	1②・④	6										兼1
	異文化体験G	1②・④	7										兼1
	異文化体験H	1②・④	8										兼1
	グローバル時代の国際協力	1①・②・③・④	1										兼1
	グローバル社会と地域の課題	1①・②・③・④	1										兼1
6群(新しい未来の)	科学技術と科学方法論	1①・②・③・④	1										兼1
	統計学から未来を見る	1①・②・③・④	1										兼1
	環境学とESD	1①・②・③・④	1										兼1
7群(新しい未来の)	生活と社会保障	1①・②・③・④	1										兼1
	現代社会と人権	1①・②・③・④	1										兼1
	インテグレート科学	1①・②・③・④	1										兼1
8群(新しい未来の)	AI入門	1①・②・③・④	1										兼1
	情報の科学	1①・②・③・④	1										兼1
	デザイン思考入門	1①・②・③・④	1										兼2
9群(新しい未来の)	論理学と数学の基礎	1①・②・③・④	1										兼1
	小計(38科目)	—	0	66	0	0	0	0	0	0			兼34
	GS言語科目(英語)	TOEIC準備 I	1①	1									
TOEIC準備 II		1②	1										兼1
TOEIC準備 III		1③	1										兼1
TOEIC準備 IV		1④	1										兼1
TOEIC準備(演習)		2①・②・③・④	1										兼1
English for Academic Purposes I		1①	1										兼1
English for Academic Purposes II		1②	1										兼1
English for Academic Purposes III		1③											

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置				業 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教 員	
	ギリシア語A4-2	2④	1							兼1

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置				業 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教 員	
	ギリシア語A4-2	2④	1							兼1

科目区分	授業科目の名称	記 当 年 次	単位数			専任教員等の配置				兼 任 ・ 兼 担				
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教		助 手			
共通 教育 科目	初 習 言 語 科 目	ギリシア語B-1	3①	1							兼1			
		ギリシア語B-2	3②	1								兼1		
		ギリシア語C-1	3③	1								兼1		
		ギリシア語C-2	3④	1								兼1		
		ラテン語A1-1	1①	1								兼1		
		ラテン語A1-2	1②	1								兼1		
		ラテン語A2-1	1③	1								兼1		
		ラテン語A2-2	1④	1								兼1		
		ラテン語A3-1	2①	1								兼1		
		ラテン語A3-2	2②	1								兼1		
		ラテン語A4-1	2③	1								兼1		
		ラテン語A4-2	2④	1								兼1		
		ラテン語B-1	3①	1								兼1		
		ラテン語B-2	3②	1								兼1		
		ラテン語C-1	3③	1								兼1		
		ラテン語C-2	3④	1								兼1		
		スペイン語A1-1	1①	1								兼1		
		スペイン語A1-2	1②	1								兼1		
		スペイン語A2-1	1①	1								兼1		
		スペイン語A2-2	1②	1								兼1		
		スペイン語A3-1	1③	1								兼1		
		スペイン語A3-2	1④	1								兼1		
		スペイン語A4-1	1③	1								兼1		
		スペイン語A4-2	1④	1								兼1		
		スペイン語B-1	2①	1								兼1		
		スペイン語B-2	2②	1								兼1		
		スペイン語C-1	2③	1								兼1		
		スペイン語C-2	2④	1								兼1		
		小計(96科目)		—	0	96	0	0	0	0	0	0	兼19	
		自 由 履 修 科 目		石川県の行政	1③～④	2								兼1
				石川県の市町	1①～②	2								兼1
				健康論実践D	1④	1								兼1
				健康論実践E	1④	1								兼1
現代社会における保険の制度と役割 I	1⑤			1								兼1		
現代社会における保険の制度と役割 II	1⑥			1								兼1		
クラウド時代の「ものグラミング」概論	1⑨～④			2								兼1		
シュルスキリット言語論1	1⑩～②			2								兼1		
シュルスキリット言語論2	1⑩～④			2								兼1		
地元学A(地域資源調査)	1①			1								兼1		
地元学B(聞き書き)	1②			1								兼1		
シュルスキリットを用いた「ものグラミング」演習	1①			1								兼1		
イノベーションを起こして、起業家になろう1	1①			1								兼1		
イノベーションを起こして、起業家になろう2	1②			1								兼1		
イノベーションを起こして、起業家になろう3	1③			1								兼1		
イノベーションを起こして、起業家になろう4	1④			1								兼1		
香りとは日本文化	1⑤			1								兼1		
心と体の健康A	1③			1								兼1		
心と体の健康B	1④			1								兼1		
未来デザインプラクティス	1①・②・④			1								兼1		
道徳教育および宗教教育をグローバルに考える	1④			1								兼1		
金沢の歴史と文化	1③～④			2								兼1		
日本の伝統芸術	1②			1								兼1		
地域創造学特別講義C	1③			1								兼1		
地域創造学特別講義D	1④			1								兼1		
日本国憲法概説	1③			2								兼1		
日本史要説	2①～②			2								兼1		
東洋史要説	2③～④			2								兼1		
ソーシャルビジネス概論	1⑩			1								兼1		
行政学の基礎	1①			2								兼1		
ゼミ/角間の里山づくり 春編	1①			1								兼1		
ゼミ/角間の里山づくり 秋編	1③			1								兼1		
コーヒーと社会	1③			1								兼1		
コーヒーと科学	1④	1								兼1				
能登・地域活性化演習 I	1②	1								兼1				
能登・地域活性化演習 II	1②	1								兼1				
地学実験	1②～③	2								兼1				
生物学実験	1①～②	2								兼1				
海洋生化学演習	1①	2								兼1				

科目区分	授業科目の名称	記 当 年 次	単位数			専任教員等の配置				兼 任 ・ 兼 担				
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教		助 手			
共通 教育 科目	初 習 言 語 科 目	ギリシア語B-1	3①	1								兼1		
		ギリシア語B-2	3②	1								兼1		
		ギリシア語C-1	3③	1								兼1		
		ギリシア語C-2	3④	1								兼1		
		ラテン語A1-1	1①	1								兼1		
		ラテン語A1-2	1②	1								兼1		
		ラテン語A2-1	1③	1								兼1		
		ラテン語A2-2	1④	1								兼1		
		ラテン語A3-1	2①	1								兼1		
		ラテン語A3-2	2②	1								兼1		
		ラテン語A4-1	2③	1								兼1		
		ラテン語A4-2	2④	1								兼1		
		ラテン語B-1	3①	1								兼1		
		ラテン語B-2	3②	1								兼1		
		ラテン語C-1	3③	1								兼1		
		ラテン語C-2	3④	1								兼1		
		スペイン語A1-1	1①	1								兼1		
		スペイン語A1-2	1②	1								兼1		
		スペイン語A2-1	1①	1								兼1		
		スペイン語A2-2	1②	1								兼1		
		スペイン語A3-1	1③	1								兼1		
		スペイン語A3-2	1④	1								兼1		
		スペイン語A4-1	1③	1								兼1		
		スペイン語A4-2	1④	1								兼1		
		スペイン語B-1	2①	1								兼1		
		スペイン語B-2	2②	1								兼1		
		スペイン語C-1	2③	1								兼1		
		スペイン語C-2	2④	1								兼1		
		小計(96科目)		—	0	96	0	0	0	0	0	0	兼11	
		自 由 履 修 科 目	アントレプレナーシップ I		1⑤	1								兼1
				石川県の行政	1③～④	2								兼1
				石川県の市町	1①～②	2								兼1
				健康論実践D	1④	1								兼1
健康論実践E	1④			1								兼1		
現代社会における保険の制度と役割 I	1⑤			1								兼1		
現代社会における保険の制度と役割 II	1⑥			1								兼1		
実践アントレプレナー学	1③			1								兼1		
クラウド時代の「ものグラミング」概論	1⑨～④			2								兼1		
シュルスキリット言語論	1⑩～④			2								兼1		
地元学A(地域資源調査)	1①			1								兼1		
地元学B(聞き書き)	1②			1								兼1		
シュルスキリットを用いた「ものグラミング」演習	1①			1								兼1		
イノベーションを起こして、起業家になろう1	1①			1								兼1		
イノベーションを起こして、起業家になろう2	1②			1								兼1		
イノベーションを起こして、起業家になろう3	1③			1								兼1		
イノベーションを起こして、起業家になろう4	1④			1								兼1		
香りとは日本文化	1⑤			1								兼1		
心と体の健康A	1③			1								兼1		
心と体の健康B	1④			1								兼1		
地域「超」体験プログラム	1①・②・④			1								兼1		
道徳教育および宗教教育をグローバルに考える	1④	1								兼1				
金沢の歴史と文化	1③～④	2								兼1				
日本の伝統芸術	1②	1								兼1				
地域創造学特別講義C	1③	1								兼1				
地域創造学特別講義D	1④	1								兼1				
日本国憲法概説	1③	2								兼1				
日本史要説	2①～②	2								兼1				
東洋史要説	2③～④	2								兼1				
異文化理解のためのビデオ会議ディスカッション	1③	1								兼1				
行政学の基礎	1①	2								兼1				
ゼミ/角間の里山づくり 春編	1①	1								兼1				
ゼミ/角間の里山づくり 秋編	1③	1								兼1				
コーヒーと社会	1③	1								兼1				
コーヒーと科学	1④	1								兼1				
地学実験	1②～③	2								兼1				
生物学実験	1①～②	2								兼1				
海洋生化学演習	1①	2								兼1				
英国諸島の地史 I	1②	1								兼1				

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置				業 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教 員	

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置				業 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教 員	
	英国諸島の地史Ⅱ	1③		1						兼1

科目区分	授業科目の名称	記当年次	単位数				専任教員等の配置				兼任・兼担	
			必修	選択	自由	単位	教員	准教員	講師	助教		
共通教育科目	地域のトップリーダーを輩ぐⅠ	1①	1								兼1	
	地域のトップリーダーを輩ぐⅡ	1②	1								兼1	
	ローカルキャリアデザインⅠ	1②	1								兼1	
	ローカルキャリアデザインⅡ	1③	1								兼1	
	環境動態学概説Ⅰ	1③									兼1	
	環境動態学概説Ⅱ	1④									兼1	
	Pythonデータ分析入門	1②									兼1	
	プレゼンテーション演習A	1③									兼1	
	プレゼンテーション演習B	1④									兼1	
	コンピュータグラフィクス演習I	1③									兼1	
	コンピュータグラフィクス演習Ⅱ	1④									兼1	
	動画配信サービスを用いた情報発信演習A	1①									兼1	
	動画配信サービスを用いた情報発信演習B	1②									兼1	
	Society5.0概説A	1①									兼1	
	Society5.0概説B	1②									兼1	
	英語セミナー ゼミ/アフリカ系の音楽を通じて知る現代の世界1	1①・②・③・④									兼1	
	ゼミ/アフリカ系の音楽を通じて知る現代の世界2	1③									兼1	
	ドイツ語A(充実クラスⅠ-1)	1③									兼1	
	ドイツ語A(充実クラスⅠ-2)	1④									兼1	
	ドイツ語A(充実クラスⅡ-1)	1③									兼1	
	ドイツ語A(充実クラスⅡ-2)	1④									兼1	
	フランス語A(充実クラスⅠ-1)	1③									兼1	
	フランス語A(充実クラスⅠ-2)	1④									兼1	
フランス語A(充実クラスⅡ-1)	1③									兼1		
フランス語A(充実クラスⅡ-2)	1④									兼1		
中国語A(充実クラスⅡ-1)	1③									兼1		
中国語A(充実クラスⅡ-2)	1④									兼1		
小計(87科目)	—		0	80	0	0	0	0	0	0	兼34	
共通教育科目計(243科目)		—	17	272	0	2	0	0	0	0	兼81	
専門教育科目	医学保健学基礎Ⅰ	1①	1			2					兼3	
	医学保健学基礎Ⅱ	1②	1			2					兼7	
	アカデミックスキル	1①	1			2		1	2		兼2	
	プレゼン・ディベート論	1②	1			0					兼1	
	医学科学イノベーション概論	1③	1				1				兼1	
	医学科学基礎実習	2①	1			0	1	1			兼11	
	小計(8科目)	—	6	0	0	3	2	1	2	0	兼11	
	医学科学英語Ⅰ	2①	1			3		1				
	医学科学英語Ⅱ	2②	1			1	2	1				
	小計(2科目)	—	2	0	0	4	2	1	1	0	—	
専門基礎科目	基礎人体解剖学	1①	1								兼5	
	基礎人体構造学	1②	1					1			兼4	
	基礎人体機能学	1④	1								兼8	
	基礎分子細胞生物学	1②	1			1					兼2	
	基礎生物化学	1①	1					1			兼1	
	物理有機化学	1①	1								兼4	
	基礎医薬化学	1②	1			1					兼4	
	基礎有機反応学	1③	1								兼2	
	基礎医薬合成学	1④	1				1				兼2	
	基礎分析化学	1③	1					1	0		兼2	
	小計(10科目)	—	10	0	0	2	1	1	2	0	兼24	
	専門共通科目	国際医薬科学Ⅰ	2③	1				1				兼2
		国際医薬科学Ⅱ	3①	1								兼2
		医学科学研究者入門	1④	1			4	1				兼2
		医学科学研究者養成Ⅰ	2①~④	1			2					兼1
医学科学研究者養成Ⅱ		3①~④	1			2					兼1	
医学科学先端領域特論		3②~④④	1				1	1			兼1	
医学科学基礎ローテーション実習(生命医科学コース)ⅠA		2②~④	5			1		1			兼9	
医学科学基礎ローテーション実習(生命医科学コース)ⅠB		3①	1			1		1			兼9	
医学科学基礎ローテーション実習(生命医科学コース)ⅡA		2②	2			1		1			兼2	
医学科学基礎ローテーション実習(生命医科学コース)ⅡB		2③	2			1		1			兼2	
医学科学基礎ローテーション実習(生命医科学コース)ⅡC		2④	2			1		1			兼2	
医学科学基礎ローテーション実習(生命医科学コース)ⅡD		3①	2			1		1			兼2	
医学科学基礎ローテーション実習(創薬科学コース)Ⅰ		2②	1.5					1	0		兼3	
医学科学基礎ローテーション実習(創薬科学コース)Ⅱ		2②	1								兼3	
医学科学基礎ローテーション実習(創薬科学コース)Ⅲ		2③	4			1					兼7	
医学科学基礎ローテーション実習(創薬科学コース)Ⅳ		2①,2③	1								兼2	
医学科学基礎ローテーション実習(創薬科学コース)Ⅴ		2④	3			1					兼6	
医学科学基礎ローテーション実習(創薬科学コース)Ⅵ		2④	1								兼2	
医学科学基礎ローテーション実習(創薬科学コース)Ⅶ		3①	2								兼5	
医学科学基礎ローテーション実習(創薬科学コース)Ⅷ		3①	0.5			2					兼9	
医学科学特別演習		3③~④	0.5			4	3	2	2		兼49	
医学科学試験	4③~④	0.5			4	3	2	2		兼49		
小計(22科目)	—	35	0	0	4	3	2	2	0	兼53		

科目区分	授業科目の名称	記当年次	単位数				専任教員等の配置				兼任・兼担	
			必修	選択	自由	単位	教員	准教員	講師	助教		
共通教育科目	環境動態学概説Ⅰ	1③									兼1	
	環境動態学概説Ⅱ	1④									兼1	
	Pythonデータ分析入門	1②									兼1	
	プレゼンテーション演習A	1③									兼1	
	プレゼンテーション演習B	1④									兼1	
	コンピュータグラフィクス演習I	1③									兼1	
	コンピュータグラフィクス演習Ⅱ	1④									兼1	
	動画配信サービスを用いた情報発信演習A	1①									兼1	
	動画配信サービスを用いた情報発信演習B	1②									兼1	
	プログラミング演習I	1③									兼1	
	プログラミング演習Ⅱ	1④									兼1	
	Society5.0概説	1③~④									兼1	
	英語セミナー ゼミ/アフリカ系の音楽を通じて知る現代の世界1	1①・②・③・④									兼1	
	ゼミ/アフリカ系の音楽を通じて知る現代の世界2	1③									兼1	
	ドイツ語A(充実クラスⅠ-1)	1③									兼1	
	ドイツ語A(充実クラスⅠ-2)	1④									兼1	
	ドイツ語A(充実クラスⅡ-1)	1③									兼1	
	ドイツ語A(充実クラスⅡ-2)	1④									兼1	
	フランス語A(充実クラスⅠ-1)	1③									兼1	
	フランス語A(充実クラスⅠ-2)	1④									兼1	
	フランス語A(充実クラスⅡ-1)	1③									兼1	
	フランス語A(充実クラスⅡ-2)	1④									兼1	
	中国語A(充実クラスⅡ-1)	1③									兼1	
中国語A(充実クラスⅡ-2)	1④									兼1		
小計(86科目)	—	0	78	0	0	0	0	0	0	0	兼32	
共通教育科目計(244科目)		—	17	270	0	2	0	0	2	0	兼84	
専門教育科目	医学保健学基礎Ⅰ	1①	1			2					兼3	
	医学保健学基礎Ⅱ	1②	1			2					兼7	
	アカデミックスキル	1①	1			2		2			兼2	
	プレゼン・ディベート論	1②	1			0					兼1	
	医学科学イノベーション概論	1③	1				1				兼1	
	医学科学基礎実習	2①	1			0	1	1			兼11	
	小計(8科目)	—	6	0	0	3	1	0	2	0	兼7	
	医学科学英語Ⅰ	2①	1			3		1				
	医学科学英語Ⅱ	2②	1			1	2	1				
	小計(2科目)	—	2	0	0	4	2	1	1	0	—	
専門基礎科目	基礎人体解剖学	1①	1								兼5	
	基礎人体構造学	1②	1						1		兼4	
	基礎人体機能学	1④	1								兼8	
	基礎分子細胞生物学	1②	1			1					兼2	
	基礎生物化学	1①	1					1			兼1	
	物理有機化学	1①	1								兼4	
	基礎医薬化学	1②	1			1					兼4	
	基礎有機反応学	1③	1								兼2	
	基礎医薬合成学	1④	1				1				兼2	
	基礎分析化学	1③	1					1	1		兼1	
	小計(10科目)	—	10	0	0	2	1	0	3	0	兼23	
	専門共通科目	国際医薬科学Ⅰ	2③	1				1				兼2
		国際医薬科学Ⅱ	3①	1								兼2
		医学科学研究者入門	1④	1			4	1				兼2
		医学科学研究者養成Ⅰ	2①~④	1			2					兼1
医学科学研究者養成Ⅱ		3①~④	1			2					兼1	
医学科学先端領域特論		3②~④④	1				1	1			兼1	
医学科学基礎ローテーション実習(生命医科学コース)Ⅰ		2②~③①	6			1		1			兼9	
医学科学基礎ローテーション実習(生命医科学コース)Ⅱ		2②~③①	8			1		1			兼9	
医学科学基礎ローテーション実習(創薬科学コース)Ⅰ		2②	1.5								兼1	
医学科学基礎ローテーション実習(創薬科学コース)Ⅱ		2②	1								兼3	
医学科学基礎ローテーション実習(創薬科学コース)Ⅲ		2③	4			1		1			兼8	
医学科学基礎ローテーション実習(創薬科学コース)Ⅳ		2①,2③	1								兼2	
医学科学基礎ローテーション実習(創薬科学コース)Ⅴ		2④	3			1					兼6	
医学科学基礎ローテーション実習(創薬科学コース)Ⅵ		2④	1								兼2	
医学科学基礎ローテーション実習(創薬科学コース)Ⅶ		3①	2								兼5	
医学科学基礎ローテーション実習(創薬科学コース)Ⅷ		3①	0.5			2					兼9	
医学科学特別演習		3③~④	0.5			4	3	1	3		兼38	
医学科学試験		4③~④	0.5			4	3	1	3		兼38	
小計(18科目)		—	35	0	0	4	3	1	3	0	兼53	

科目区分	授業科目の名称	記当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門教育科目 コース専門科目	【生命医科学コース】										
	人体解剖学Ⅰ	2①～②	2								兼6
	人体解剖学Ⅱ	2①～②	3								兼4
	組織学Ⅰ	2①～②	2								兼2
	組織学Ⅱ	2③	1								兼2
	神経解剖学Ⅰ	2①	1.5					1			兼3
	神経解剖学Ⅱ	2②	1.5					1			兼3
	発生学Ⅰ	2①	1								兼3
	発生学Ⅱ	2②	2								兼3
	器官生理学Ⅰ	2③	2								兼2
	器官生理学Ⅱ	2④	2								兼2
	神経生理学Ⅰ	2③	2								兼6
	神経生理学Ⅱ	2④	2								兼6
	生化学Ⅰ	2①～②	2								兼2
	生化学Ⅱ	2①～②	2					1			兼3
	生化学Ⅲ	2③	2								兼2
	生化学Ⅳ	2③	2					1			兼3
	薬理学Ⅰ	2③～④	1.5								兼2
	薬理学Ⅱ	③①	1.5					1			兼2
	薬理学実習	③①	0.5					1			兼2
	動物実験と再生医学	2③	1								兼6
	遺伝学Ⅰ	2③	1								兼2
	遺伝学Ⅱ	2④	1					1			兼2
	ゲノム解析演習	③①	1								兼2
	分子細胞病理学Ⅰ	2④～③①	2								兼2
	分子細胞病理学Ⅱ	③②	2								兼2
	人体病理学Ⅰ	2④～③①	2								兼7
	人体病理学Ⅱ	③②	2								兼4
	ウイルス感染学	2④	2								兼1
	ウイルス感染学実習	③①	0.5								兼2
	細菌感染学Ⅰ	2③～④	1.5								兼3
	細菌感染学Ⅱ	③①	1.5								兼2
	細菌感染学実習	③①	0.5								兼3
	寄生虫学	2④	1								兼1
	寄生虫学実習	③①	0.5								兼2
	免疫学	2③～④	2								兼2
	免疫学実習	③①	0.5					1			兼2
	衛生学Ⅰ	③①～②	1.5								兼1
	衛生学Ⅱ	③③	1.5								兼1
	衛生学実習	③①～②	0.5								兼1
	公衆衛生学Ⅰ	③①～②	1								兼2
	公衆衛生学Ⅱ	③③	0.5								兼1
	公衆衛生学実習	③①～②	1								兼1
	法医学Ⅰ	2④	1								兼2
	法医学Ⅱ	③①～③	2								兼2
	法医学実習	③②～③	0.5								兼2
	臨床法医学特論	③④	1								兼1
	国際保健学	③①～②	0.5								兼1
	脳神経医学	2①	1								兼2
	生命医科学海外AL実習Ⅰ	2①～④④	0.5								兼1
	生命医科学海外AL実習Ⅱ	2①～④④	0.5								兼1
	生命医科学国内AL実習Ⅰ	2①～④④	0.5								兼1
	生命医科学国内AL実習Ⅱ	2①～④④	0.5								兼1
	生物化学Ⅰ	2①	2								兼2
生物化学Ⅱ	2③～④	2								兼1	
衛生薬学Ⅰ	2①	2								兼3	
衛生薬学Ⅱ	2③～④	2								兼3	
生体防御学	2③～④	2								兼4	
微生物学	2②	1								兼2	
薬品作用学Ⅰ	2①	2								兼3	
薬品作用学Ⅱ	2③～④	2								兼3	
物理化学Ⅰ	2①	1								1	
物理化学Ⅱ	2②	1								1	
物理化学Ⅲ	2③～④	2								1	
分析化学	2①	2								兼3	
応用有機化学Ⅰ	2①	2								1	
応用有機化学Ⅱ	2③～④	2								兼1	
薬剤学Ⅰ	2③～④	2								兼1	
薬剤学Ⅱ	③①～②	2								兼1	
臨床薬物代謝学	③①～②	2								兼2	
薬物治療学Ⅰ	③①～②	2								兼1	
薬物治療学Ⅱ	③③～④	2								兼2	
応用有機化学演習Ⅰ	2②	0.5								1	
応用有機化学演習Ⅱ	2④	0.5								兼1	
生命・医療倫理	2③	1								兼7	
生薬学	2③～④	2								兼2	
無機薬化学	2②	1								兼2	
病理生理学	2④	1								兼1	
細胞生物学	③①	1								兼2	
生命工学Ⅰ	③①	1								兼1	
生命工学Ⅱ	③②	1								兼3	
天然物化学	③①～②	2								兼1	
生物有機化学	③①～②	2								兼4	
有機反応化学	③①～②	2								兼3	

科目区分	授業科目の名称	記当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門教育科目 コース専門科目	【生命医科学コース】										
	人体解剖学Ⅰ	2①～②	2								兼4
	人体解剖学Ⅱ	2①～②	3								兼4
	組織学Ⅰ	2①～②	2								兼1
	組織学Ⅱ	2③	1								兼1
	神経解剖学Ⅰ	2①	1.5							1	兼2
	神経解剖学Ⅱ	2②	1.5							1	兼2
	発生学Ⅰ	2①	1								兼1
	発生学Ⅱ	2②	2								兼3
	器官生理学Ⅰ	2③	2								兼2
	器官生理学Ⅱ	2④	2								兼2
	神経生理学Ⅰ	2③	2								兼6
	神経生理学Ⅱ	2④	2								兼6
	生化学Ⅰ	2①～②	2								兼2
	生化学Ⅱ	2①～②	2							1	兼3
	生化学Ⅲ	2③	2								兼2
	生化学Ⅳ	2③	2							1	兼3
	薬理学Ⅰ	2③～④	1.5							1	兼2
	薬理学Ⅱ	③①	1.5							1	兼2
	薬理学実習	③①	0.5							1	兼2
	動物実験と再生医学	2③	1								兼5
	遺伝学Ⅰ	2③	1								兼2
	遺伝学Ⅱ	2④	1							1	兼2
	ゲノム解析演習	③①	1							1	兼2
	分子細胞病理学Ⅰ	2④～③①	2								兼2
	分子細胞病理学Ⅱ	③②	2								兼2
	人体病理学Ⅰ	2④～③①	2								兼2
	人体病理学Ⅱ	③②	2								兼7
	ウイルス感染学	2④	2								兼1
	ウイルス感染学実習	③①	0.5								兼2
	細菌感染学Ⅰ	2③～④	1.5								兼4
	細菌感染学Ⅱ	③①	1.5								兼2
	細菌感染学実習	③①	0.5								兼4
	寄生虫学	2④	1								兼3
	寄生虫学実習	③①	0.5								兼4
	免疫学	2③～④	2								兼2
	免疫学実習	③①	0.5							1	兼2
	衛生学Ⅰ	③①～②	1.5								兼1
	衛生学Ⅱ	③③	1.5								兼1
	衛生学実習	③①～②	0.5								兼1
	公衆衛生学Ⅰ	③①～②	1								兼2
	公衆衛生学Ⅱ	③③	0.5								兼1
	公衆衛生学実習	③①～②	1								兼1
	法医学Ⅰ	2④	1								兼2
	法医学Ⅱ	③①～③	2								兼2
	法医学実習	③②～③	0.5								兼2
	臨床法医学特論	③④	1								兼1
	国際保健学	③①～②	0.5								兼1
	脳神経医学	2①	1								兼2
	生命医科学海外AL実習Ⅰ	2①～④④	0.5								兼1
	生命医科学海外AL実習Ⅱ	2①～④④	0.5								兼1
	生命医科学国内AL実習Ⅰ	2①～④④	0.5								兼1
	生命医科学国内AL実習Ⅱ	2①～④④	0.5								兼1
	生物化学Ⅰ	2①	2								兼2
生物化学Ⅱ	2③～④	2								兼1	
衛生薬学Ⅰ	2①	2								兼2	
衛生薬学Ⅱ	2③～④	2								兼2	
生体防御学	2③～④	2								兼4	
微生物学	2②	1								兼2	
薬品作用学Ⅰ	2①	2								兼2	
薬品作用学Ⅱ	2③～④	2								兼2	
物理化学Ⅰ	2①	1								1	
物理化学Ⅱ	2②	1								1	
物理化学Ⅲ	2③～④	2								1	
分析化学	2①	2								兼3	
応用有機化学Ⅰ	2①	2								1	
応用有機化学Ⅱ	2③～④	2								兼1	
薬剤学Ⅰ	2③～④	2</									

科目区分	授業科目の名称	記当年度	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
専門教育科目 コース専門科目	製剤学	3①~②		2						兼2	
	有機金属化学	3③~④		2						兼3	
	有機機器分析	3③~④		2						兼1	
	臨床検査学	3③~④		2						兼5	
	東洋医学	3④		1						兼1	
	医薬品化学	3④		1						兼2	
	放射薬品学	3④		1						兼1	
	毒性学	3④		1						兼2	
	小計(91科目)	—	34	97.5	0	4	2	2	2	0	兼102
	【創薬科学コース】										
		生物化学Ⅰ	2①		2						兼2
		生物化学Ⅱ	2③~④		2	1					兼1
		衛生薬学Ⅰ	2①		2						兼3
		衛生薬学Ⅱ	2③~④		2						兼3
		生体防御学	2③~④		2						兼4
		微生物学	2②		1						兼2
		薬品作用学Ⅰ	2①		2						兼3
		薬品作用学Ⅱ	2③~④		2						兼3
		物理化学Ⅰ	2①		1		1	0			
		物理化学Ⅱ	2②		1		1	0			
		物理化学Ⅲ	2③~④		2		1	0		0	
		分析化学	2①		2						兼3
		応用有機化学Ⅰ	2①		2	1					
		応用有機化学Ⅱ	2③~④		2						兼1
		薬剤学Ⅰ	2③~④		2		1				兼1
		薬剤学Ⅱ	3①~②		2						兼1
		臨床薬物代謝化学	3①~②		2						兼2
		薬物治療Ⅰ	3①~②		2						兼1
		薬物治療Ⅱ	3③~④		2						兼2
		応用有機化学演習Ⅰ	2②		0.5	1					兼1
		応用有機化学演習Ⅱ	2④		0.5						兼1
		生命・医歯倫理	2③		1						兼7
		生薬学	2③~④		2						兼2
		無機薬化学	2②		1						兼1
		病理生理学	2④		1						兼2
		細胞生物学	3①		1						兼2
		生命工学Ⅰ	3①		1						兼1
		生命工学Ⅱ	3②		1						兼3
		天然物化学	3①~②		2	1					兼1
		生物有機化学	3①~②		2						兼4
		有機反応化学	3①~②		2						兼3
		製剤学	3①~②		2						兼2
		有機金属化学	3③~④		2						兼3
		有機機器分析	3③~④		2						兼1
		臨床検査学	3③~④		2						兼5
		東洋医学	3④		1						兼1
		医薬品化学	3④		1						兼2
		放射薬品学	3④		1						兼1
		毒性学	3④		1						兼2
		創薬科学海外AL実習Ⅰ	2①~④④		0.5		1				兼0
	創薬科学海外AL実習Ⅱ	2①~④④		0.5		1				兼0	
	人体解剖学Ⅰ	2①~②		2						兼5	
	人体解剖学Ⅱ	2①~②		3						兼4	
	組織学Ⅰ	2①~②		2						兼2	
	組織学Ⅱ	2③		1						兼1	
	神経解剖学Ⅰ	2①		1.5			1			兼3	
	神経解剖学Ⅱ	2②		1.5			1			兼3	
	発生学Ⅰ	2①		1						兼3	
	発生学Ⅱ	2②		2						兼3	
	器官生理学Ⅰ	2③		2						兼2	
	器官生理学Ⅱ	2④		2						兼2	
	神経生理学Ⅰ	2③		2						兼6	
	神経生理学Ⅱ	2④		2						兼5	
	生化学Ⅰ	2①~②		2						兼2	
	生化学Ⅱ	2①~②		2			1			兼3	
	生化学Ⅲ	2③		2						兼2	
	生化学Ⅳ	2③		2			1			兼3	
	薬理学Ⅰ	2③~④		1.5					1	兼2	
	薬理学Ⅱ	3①		1.5					1	兼2	
	薬理学実習	3①		0.5					1	兼2	

科目区分	授業科目の名称	記当年度	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
専門教育科目 コース専門科目	製剤学	3①~②		2						兼2	
	有機金属化学	3③~④		2						兼3	
	有機機器分析	3③~④		2						兼1	
	臨床検査学	3③~④		2						兼5	
	東洋医学	3④		1						兼1	
	医薬品化学	3④		1						兼2	
	放射薬品学	3④		1						兼1	
	毒性学	3④		1						兼2	
	小計(91科目)	—	34	97.5	0	4	1	1	3	0	兼99
	【創薬科学コース】										
		生物化学Ⅰ	2①		2						兼2
		生物化学Ⅱ	2③~④		2	1					兼1
		衛生薬学Ⅰ	2①		2						兼2
		衛生薬学Ⅱ	2③~④		2						兼2
		生体防御学	2③~④		2						兼4
		微生物学	2②		1						兼2
		薬品作用学Ⅰ	2①		2						兼2
		薬品作用学Ⅱ	2③~④		2						兼2
		物理化学Ⅰ	2①		1					1	
		物理化学Ⅱ	2②		1					1	
		物理化学Ⅲ	2③~④		2					1	兼0
		分析化学	2①		2						兼1
		応用有機化学Ⅰ	2①		2	1					
		応用有機化学Ⅱ	2③~④		2						兼1
		薬剤学Ⅰ	2③~④		2						兼1
		薬剤学Ⅱ	3①~②		2						兼1
		臨床薬物代謝化学	3①~②		2						兼2
		薬物治療Ⅰ	3①~②		2						兼1
		薬物治療Ⅱ	3③~④		2						兼2
		応用有機化学演習Ⅰ	2②		0.5	1					兼1
		応用有機化学演習Ⅱ	2④		0.5						兼1
		生命・医歯倫理	2③		1						兼7
		生薬学	2③~④		2						兼2
		無機薬化学	2②		1						兼1
		病理生理学	2④		1						兼2
		細胞生物学	3①		1						兼2
		生命工学Ⅰ	3①		1						兼1
		生命工学Ⅱ	3②		1						兼3
		天然物化学	3①~②		2					1	兼1
		生物有機化学	3①~②		2						兼1
		有機反応化学	3①~②		2						兼3
		製剤学	3①~②		2						兼2
		有機金属化学	3③~④		2						兼3
		有機機器分析	3③~④		2						兼1
		臨床検査学	3③~④		2						兼5
		東洋医学	3④		1						兼1
		医薬品化学	3④		1						兼2
		放射薬品学	3④		1						兼1
		毒性学	3④		1						兼2
		創薬科学海外AL実習Ⅰ	2①~④④		0.5						兼1
	創薬科学海外AL実習Ⅱ	2①~④④		0.5						兼1	
	人体解剖学Ⅰ	2①~②		2						兼4	
	人体解剖学Ⅱ	2①~②		3						兼4	
	組織学Ⅰ	2①~②		2						兼1	
	組織学Ⅱ	2③		1						兼1	
	神経解剖学Ⅰ	2①		1.5				1		兼2	
	神経解剖学Ⅱ	2②		1.5				1		兼2	
	発生学Ⅰ	2①		1						兼1	
	発生学Ⅱ	2②		2						兼3	
	器官生理学Ⅰ	2③		2						兼2	
	器官生理学Ⅱ	2④		2						兼2	
	神経生理学Ⅰ	2③		2						兼6	
	神経生理学Ⅱ	2④		2						兼5	
	生化学Ⅰ	2①~②		2						兼2	
	生化学Ⅱ	2①~②		2					1	兼3	
	生化学Ⅲ	2③		2						兼2	
	生化学Ⅳ	2③		2					1	兼3	
	薬理学Ⅰ	2③~④		1.5					1	兼2	
	薬理学Ⅱ	3①		1.5					1	兼2	
	薬理学実習	3①		0.5					1	兼2	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教員	准教員	講師	助教		助手	
専門教育科目	動物実験と再生医学	2③	1								兼6	
	遺伝学Ⅰ	2③	1		1						兼1	
	遺伝学Ⅱ	2④	1		1						兼1	
	ゲノム解析演習	3①	1		1						兼1	
	分子細胞病理学Ⅰ	2④～3①	2								兼2	
	分子細胞病理学Ⅱ	3②	2								兼2	
	人体病理学Ⅰ	2④～3①	2								兼9	
	人体病理学Ⅱ	3②	2								兼7	
	ウイルス感染学	2④	2								兼1	
	ウイルス感染学実習	3①	0.5								兼2	
	細菌感染学Ⅰ	2③～④	1.5								兼3	
	細菌感染学Ⅱ	3①	1.5								兼2	
	細菌感染学実習	3①	0.5								兼3	
	寄生虫学	2④	1								兼3	
	寄生虫学実習	3①	0.5								兼5	
	免疫学	2③～④	2		1						兼2	
	免疫学実習	3①	0.5		1						兼1	
	衛生学Ⅰ	3①～②	1.5								兼1	
	衛生学Ⅱ	3③	1.5								兼1	
	衛生学実習	3①～②	0.5								兼1	
	公衆衛生学Ⅰ	3①～②	1								兼2	
	公衆衛生学Ⅱ	3③	0.5								兼1	
	公衆衛生学実習	3①～②	1								兼1	
	法医学Ⅰ	2④	1								兼2	
	法医学Ⅱ	3①～③	2								兼2	
	法医学実習	3②～③	0.5								兼2	
	臨床法医学特論	3④	1								兼1	
国際保健学	3①～②	0.5								兼1		
脳神経医学	2①	1								兼2		
小計(89科目)			34	96.5	0	4	2	2	2	0	兼102	
課題研究科目	医薬科学研究Ⅰ	3②～④	2.5			4	2	2	2		兼43	
	医薬科学研究Ⅱ	4①～②	3			4	2	2	2		兼43	
	医薬科学研究Ⅲ	4③～④	3			4	2	2	2		兼43	
	医薬科学演習Ⅰ	3②～④	0.5			4	2	2	2		兼43	
	医薬科学演習Ⅱ	4①～②	0.5			4	2	2	2		兼43	
	医薬科学演習Ⅲ	4③～④	0.5			4	2	2	2		兼43	
小計(6科目)			10	0	0	4	2	2	2	0	兼43	
合計(472科目)				148	486	0	4	3	2	2	0	兼200

卒業要件及び履修方法

4年以上在学し、以下の合計130単位以上を修得した者。
(1) 共通教育科目32単位以上(導入科目:3単位、GS科目:1～5群の科目群から各2単位以上及び6群の科目群から3単位を含む)15単位、GS言語科目8単位、自由履修科目2単位、基礎科目4単位
※ 自由履修科目は、自由履修科目に加え、GS科目及び基礎科目の最低修得要件を超えて修得した科目並びにその他の共通教育科目(導入科目及びGS言語科目を除く。)を含む。
(2) 専門教育科目98単位以上(必修科目83単位、選択科目15単位以上)
※ 専門科目における各コースの単位数は次のとおり。
【生命医科学コース・創薬科学コース共通】
・学域GS科目(必修科目6単位)
・学域GS言語科目(必修科目2単位)
・専門基礎科目(必修科目10単位)
・専門共通科目(必修科目21単位)
【生命医科学コース】
・コース専門科目(必修科目34単位、選択科目15単位以上)
※ 選択科目のうち、創薬科学コースにおいて必修とするコース専門科目(授業形態:講義)2単位以上を、選択必修とし、その選択必修とする2単位以上を含め4単位まで卒業に必要なコース専門科目の単位数に含めることができる。
・課題研究科目(必修科目10単位)
【創薬科学コース】
・コース専門科目(必修科目34単位、選択科目15単位以上)
※ 選択科目のうち、生命医科学コースにおいて必修とするコース専門科目(授業形態:講義)2単位以上を、選択必修とし、その選択必修とする2単位以上を含め4単位まで卒業に必要なコース専門科目の単位数に含めることができる。
・課題研究科目(必修科目10単位)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教員	准教員	講師	助教		助手	
専門教育科目	動物実験と再生医学	2③	1								兼5	
	遺伝学Ⅰ	2③	1		1						兼2	
	遺伝学Ⅱ	2④	1		1						兼2	
	ゲノム解析演習	3①	1		1						兼2	
	分子細胞病理学Ⅰ	2④～3①	2								兼2	
	分子細胞病理学Ⅱ	3②	2								兼2	
	人体病理学Ⅰ	2④～3①	2								兼2	
	人体病理学Ⅱ	3②	2								兼7	
	ウイルス感染学	2④	2								兼1	
	ウイルス感染学実習	3①	0.5								兼2	
	細菌感染学Ⅰ	2③～④	1.5								兼4	
	細菌感染学Ⅱ	3①	1.5								兼2	
	細菌感染学実習	3①	0.5								兼4	
	寄生虫学	2④	1								兼3	
	寄生虫学実習	3①	0.5								兼4	
	免疫学	2③～④	2		1						兼2	
	免疫学実習	3①	0.5		1						兼1	
	衛生学Ⅰ	3①～②	1.5								兼1	
	衛生学Ⅱ	3③	1.5								兼1	
	衛生学実習	3①～②	0.5								兼1	
	公衆衛生学Ⅰ	3①～②	1								兼2	
	公衆衛生学Ⅱ	3③	0.5								兼1	
	公衆衛生学実習	3①～②	1								兼1	
	法医学Ⅰ	2④	1								兼2	
	法医学Ⅱ	3①～③	2								兼2	
	法医学実習	3②～③	0.5								兼2	
	臨床法医学特論	3④	1								兼1	
国際保健学	3①～②	0.5								兼1		
脳神経医学	2①	1								兼2		
小計(89科目)			34	96.5	0	4	1	1	3	0	兼99	
課題研究科目	医薬科学研究Ⅰ	3②～④	2.5			4	2	1	3		兼38	
	医薬科学研究Ⅱ	4①～②	3			4	2	1	3		兼38	
	医薬科学研究Ⅲ	4③～④	3			4	2	1	3		兼38	
	医薬科学演習Ⅰ	3②～④	0.5			4	2	1	3		兼38	
	医薬科学演習Ⅱ	4①～②	0.5			4	2	1	3		兼38	
	医薬科学演習Ⅲ	4③～④	0.5			4	2	1	3		兼38	
小計(6科目)			10	0	0	4	2	1	3	0	兼38	
合計(468科目)				148	484	0	4	3	1	3	0	兼102

卒業要件及び履修方法

4年以上在学し、以下の合計130単位以上を修得した者。
(1) 共通教育科目32単位以上(導入科目:3単位、GS科目:1～5群の科目群から各2単位以上及び6群の科目群から3単位を含む)15単位、GS言語科目8単位、自由履修科目2単位、基礎科目4単位
※ 自由履修科目は、自由履修科目に加え、GS科目及び基礎科目の最低修得要件を超えて修得した科目並びにその他の共通教育科目(導入科目及びGS言語科目を除く。)を含む。
(2) 専門教育科目98単位以上(必修科目83単位、選択科目15単位以上)
※ 専門科目における各コースの単位数は次のとおり。
【生命医科学コース・創薬科学コース共通】
・学域GS科目(必修科目6単位)
・学域GS言語科目(必修科目2単位)
・専門基礎科目(必修科目10単位)
・専門共通科目(必修科目21単位)
【生命医科学コース】
・コース専門科目(必修科目34単位、選択科目15単位以上)
※ 選択科目のうち、創薬科学コースにおいて必修とするコース専門科目(授業形態:講義)2単位以上を、選択必修とする。
・課題研究科目(必修科目10単位)
【創薬科学コース】
・コース専門科目(必修科目34単位、選択科目15単位以上)
※ 選択科目のうち、生命医科学コースにおいて必修とするコース専門科目(授業形態:講義)2単位以上を、選択必修とする。
・課題研究科目(必修科目10単位)

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、各年度については、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は赤字**としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - ・ 不要な年度(令和4年度開設であれば令和3年度以前)の表は適宜削除してください。
 - ・ (2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)
 - ・ 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨床実務実習」による授業科目には「【臨】」、「連携実務実習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。
 - ・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、新旧シートを分けてご作成ください。

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数		専任教員等の配置				兼任・兼担
			必修	選択	教	准	講	助	
			修	取	授	授	師	教	手

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数		専任教員等の配置				兼任・兼担
			必修	選択	教	准	講	助	
			修	取	授	授	師	教	手

(1) 一②授業科目表に関する変更内容

【令和3年度】

- ・教育内容充実のため、「大学・社会生活論」の教員配置を教授1、兼1から教授2に変更。
- ・担当教員の異動に伴い、「データサイエンス基礎」の教員配置を兼2から助教1、兼1に変更。
- ・教育内容充実のため、「地域概論」の教員配置を兼2から助教1、兼1に変更。また配当年度を「1年1020」を「1年20」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い、「異文化体験A」の教員配置を兼2から兼1に変更。
- ・担当教員の異動に伴い、「異文化体験B」の教員配置を兼2から兼1に変更。
- ・担当教員の異動に伴い、「異文化体験C」の教員配置を兼2から兼1に変更。
- ・担当教員の異動に伴い、「異文化体験D」の教員配置を兼2から兼1に変更。
- ・担当教員の異動に伴い、「異文化体験E」の教員配置を兼2から兼1に変更。
- ・担当教員の異動に伴い、「異文化体験F」の教員配置を兼2から兼1に変更。
- ・担当教員の異動に伴い、「異文化体験G」の教員配置を兼2から兼1に変更。
- ・担当教員の異動に伴い、「異文化体験H」の教員配置を兼2から兼1に変更。
- ・共通教育科目の見直しにより、「統計学から未来を見る」の配当年度を「1年102030」に変更。
- ・共通教育科目の見直しにより、「English for Academic Purposes (EAP) II」の配当年度を「1年1020」から「1年20」に変更。
- ・共通教育科目の見直しにより、「日本語で学ぶ論理A」の配当年度を「1年30」から「1年1030」に変更。
- ・共通教育科目の見直しにより、「日本語で学ぶ論理B」の配当年度を「1年40」から「1年2040」に変更。
- ・共通教育科目の見直しに伴い、「微分積分学IA」を選択科目から必修科目に変更。
- ・共通教育科目の見直しに伴い、「微分積分学IB」を選択科目から必修科目に変更。
- ・共通教育科目の見直しに伴い、「統計学A」を選択科目から必修科目に変更。
- ・共通教育科目の見直しに伴い、「統計学B」を選択科目から必修科目に変更。
- ・共通教育科目の見直しに伴い、「アントレプレナーシップI」の配当年度を「1年10」から「1年30」に変更。
- ・共通教育科目の見直しにより、「クラウド時代の「もの」のグラミング」の配当年度を「1年10～20」から「1年30～40」に変更。
- ・共通教育科目の見直しにより、「シェルスクリプト言語」の配当年度を「1年10～20」から「1年30～40」に変更。
- ・共通教育科目の見直しにより、「シェルスクリプトを用いた「もの」のグラミング」の配当年度を「1年20」から「1年10」に変更。また、単位数を2単位から1単位に変更。
- ・共通教育科目の見直しにより、「春りと日本文化」の配当年度を「1年20」から「1年30」に変更。
- ・共通教育科目の見直しにより、「東洋史要説」の配当年度を「2年10～20」から「2年30～40」に変更。
- ・共通教育科目の見直しにより、「Pythonデータ分析入門」の配当年度を「1年30」から「1年20」に変更。
- ・共通教育科目の見直しにより、「国際社会とボランティア」の名称を「グローバル時代の国際協力」に変更。また、「グローバル時代の国際協力」（旧名称「国際社会とボランティア」）の配当年度を「1年1020」から「1年10203040」に変更。
- ・共通教育科目の見直しにより、「人権・ジェンダー論」の名称を「現代社会と人権」に変更。また、「現代社会と人権」（旧名称「人権・ジェンダー論」）の配当年度を「1年1020」から「1年10203040」に変更。
- ・共通教育科目の見直しにより、「インテグレートッド科学」、「AI入門」、「デザイン思考入門」、「論理学と数学の基礎」、「口頭発表A」、「口頭発表B」、「日本の伝統芸能」、「現代社会における保険の制度と役割I」、「現代社会における保険の制度と役割II」を新規追加。
- ・教育内容充実のため、共通教育科目・導入科目「初学者ゼミI」を専門教育科目・学域GS科目「アカデミックスキル」に変更し、教員配置を准教授1、講師1、助教1を教授2、助教2に変更。
- ・教育内容充実のため、共通教育科目・GS科目「プレゼン・ディベート論（初学者ゼミII）」を専門教育科目・学域GS科目「プレゼン・ディベート論」に変更し、教員配置を准教授1、講師1、助教1を教授2に変更。
- ・教育内容充実のため、「医薬科学基礎実習」、「医薬科学イノベーション概論」を専門共通科目から学域GS科目に変更。
- ・教育内容充実のため、「医薬保健学基礎I」の教員配置を教授2、兼1から教授2、兼3に変更。
- ・教育内容充実のため、「医薬保健学基礎II」の教員配置を教授2、兼5から教授2、兼7に変更。
- ・担当教員の異動に伴い、「基礎人体機能学」の教員配置を兼6から兼5に変更。
- ・教育内容充実のため、「物理有機化学」の教員配置を兼1から兼3に変更。
- ・教育内容充実のため、「基礎医薬化学」の教員配置を教授1、兼1から教授1、兼2に変更。
- ・担当教員の異動に伴い、「基礎分析化学」の教員配置を助教1、兼2から助教1、兼1に変更。
- ・担当教員の異動に伴い、「医薬科学基礎ローテーション実習（創薬科学コース）I」の教員配置を助教1、兼3から助教1、兼1に変更。
- ・担当教員の異動に伴い、「医薬科学基礎ローテーション実習（創薬科学コース）II」の教員配置を兼4から兼3に変更。
- ・担当教員の異動に伴い、「医薬科学特別演習」の教員配置を教授4、准教授3、講師1、助教3、兼4から教授4、准教授3、講師1、助教3、兼39に変更。
- ・担当教員の異動に伴い、「医薬科学試問」の教員配置を教授4、准教授3、講師1、助教3、兼4から教授4、准教授3、講師1、助教3、兼39に変更。
- ・担当教員の異動に伴い、「器管生理学I」の教員配置を兼3から兼2に変更。
- ・担当教員の異動に伴い、「器管生理学II」の教員配置を兼3から兼2に変更。
- ・担当教員の異動に伴い、「神経生理学II」の教員配置を兼6から兼5に変更。
- ・担当教員の異動に伴い、「衛生薬学I」の教員配置を兼3から兼2に変更。
- ・担当教員の異動に伴い、「衛生薬学II」の教員配置を兼3から兼2に変更。
- ・担当教員の異動に伴い、「物理化学I」の教員配置を兼1から助教1に変更。
- ・担当教員の異動に伴い、「物理化学III」の教員配置を助教1、兼1から助教1に変更。
- ・担当教員の異動に伴い、「臨床検査学」の教員配置を兼6から兼5に変更。
- ・担当教員の異動に伴い、「医薬科学研究I」の教員配置を教授4、准教授2、講師1、助教3、兼4から教授4、准教授2、講師1、助教3、兼39に変更。
- ・担当教員の異動に伴い、「医薬科学研究II」の教員配置を教授4、准教授2、講師1、助教3、兼4から教授4、准教授2、講師1、助教3、兼39に変更。
- ・担当教員の異動に伴い、「医薬科学研究III」の教員配置を教授4、准教授2、講師1、助教3、兼4から教授4、准教授2、講師1、助教3、兼39に変更。
- ・担当教員の異動に伴い、「医薬科学演習I」の教員配置を教授4、准教授2、講師1、助教3、兼4から教授4、准教授2、講師1、助教3、兼39に変更。
- ・担当教員の異動に伴い、「医薬科学演習II」の教員配置を教授4、准教授2、講師1、助教3、兼4から教授4、准教授2、講師1、助教3、兼39に変更。
- ・担当教員の異動に伴い、「医薬科学演習III」の教員配置を教授4、准教授2、講師1、助教3、兼4から教授4、准教授2、講師1、助教3、兼39に変更。
- ・卒業要件及び履修方法を変更。

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼担
			必修	選択	自由	教員	准教員	講師	助教	

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼担
			必修	選択	自由	教員	准教員	講師	助教	

【令和4年度】

			<ul style="list-style-type: none"> 教育内容充実のため、「大学・社会生活論」の教員配置を教授2から教授2、兼3に変更。 担当教員の異動に伴い、「データサイエンス基礎」の教員配置を助教1、兼1から兼3に変更。 担当教員の異動に伴い、「エクササイズ&スポーツ実技」の教員配置を兼2から兼1に変更。 担当教員の異動に伴い、「デザイン思考入門」の教員配置を兼2から兼1に変更。 共通教育科目の見直しにより、「シニエスクリプト言語論」の名称を「シニエスクリプト言語論1」へ変更。 共通教育科目の見直しにより、「地域「超」体験プログラム」の名称を「未来デザインプラクティス」へ変更。 共通教育科目の見直しにより、「シニエスクリプト言語論2」「ソーシャルビジネス概論」「能登・地域活性化演習Ⅰ」「能登・地域活性化演習Ⅱ」「地域のトップリーダーを繋ぐⅠ」「地域のトップリーダーを繋ぐⅡ」「ローカルキャリアデザインⅠ」「ローカルキャリアデザインⅡ」を新規追加。 共通教育科目の見直しにより、「Society5.0概論」（配当年度1年3040、2単位）を「Society5.0概論A」（配当年度1年10Q、1単位）、「Society5.0概論B」（配当年度1年20Q、1単位）へ分割。 教育内容充実のため、「アクリミックスキル」の教員配置を教授2、助教2から教授2、講師1、助教2に変更。 教育内容充実のため、「プレゼンティブート論」の教員配置を教授1から兼2に変更。 教育内容充実のため、「医薬科学基礎実習」の教員配置を教授2から准教授1、講師1に変更。 教育内容充実のため、「基礎人体機能学」の教員配置を兼5から兼6に変更。 教育内容充実のため、「物理有機化学」の教員配置を兼3から兼4に変更。 教育内容充実のため、「基礎医薬化学」の教員配置を兼2から兼4に変更。 担当教員の異動に伴い、「基礎有機反応学」の教員配置を兼3から兼2に変更。 担当教員の異動に伴い、「基礎医薬合成学」の教員配置を兼3から兼2に変更。 担当教員の職位変更及び教育内容充実のため、「基礎分析化学」の教員配置を助教1、兼1から講師1、兼2に変更。 教育内容充実のため、「医薬科学研究者入門」の教員配置を教授4、兼2から教授2、准教授1、兼2に変更。 履修計画の見直しにより、「医薬科学ローテーション実習（生命医科学コース）Ⅰ」（配当年度2年20～3年10、6単位）を、「医薬科学ローテーション実習（生命医科学コース）ⅠA」（配当年度2年20～40、5単位）、「医薬科学ローテーション実習（生命医科学コース）ⅠB」（配当年度3年10Q、1単位）へ分割。 履修計画の見直しにより、「医薬科学ローテーション実習（生命医科学コース）Ⅱ」（配当年度2年20～3年10、8単位）を、「医薬科学ローテーション実習（生命医科学コース）ⅡA」（配当年度2年20、2単位）、「医薬科学ローテーション実習（生命医科学コース）ⅡB」（配当年度2年30、2単位）、「医薬科学ローテーション実習（生命医科学コース）ⅡC」（配当年度2年40、2単位）「医薬科学ローテーション実習（生命医科学コース）ⅡD」（配当年度3年10、2単位）へ分割。 担当教員の職位変更及び教育内容充実のため、「医薬科学ローテーション実習（創薬科学コース）Ⅰ」の教員配置を助教1、兼1から講師1、兼3に変更。 担当教員の異動に伴い、「医薬科学ローテーション実習（創薬科学コース）Ⅲ」の教員配置を教授1、准教授1、兼8から准教授1、兼7に変更。 教育内容充実のため、「医薬科学ローテーション実習（創薬科学コース）Ⅵ」の教員配置を兼2から兼3に変更。 担当教員の異動に伴い、「医薬科学ローテーション実習（創薬科学コース）Ⅶ」の教員配置を兼5から兼4に変更。 担当教員の職位変更及び担当教員の異動に伴い、「医薬科学特別演習」の教員配置を教授4、准教授3、講師1、助教3、兼39から教授4、准教授3、講師2、助教2、兼43に変更。 担当教員の職位変更及び担当教員の異動に伴い、「医薬科学試問」の教員配置を教授4、准教授3、講師1、助教3、兼39から教授4、准教授3、講師2、助教2、兼43に変更。 								
			<ul style="list-style-type: none"> 教育内容充実のため、「人体解剖学Ⅰ」の教員配置を兼4から兼5に変更。 教育内容充実のため「組織学Ⅰ」の教員配置を兼1から兼2に変更。 教育内容充実のため「組織学Ⅱ」の教員配置を兼1から兼2に変更。 教育内容充実のため、「神経解剖学Ⅰ」の教員配置を兼2から兼3に変更。 教育内容充実のため、「神経解剖学Ⅱ」の教員配置を兼2から兼3に変更。 教育内容充実のため、「発生学Ⅰ」の教員配置を兼1から兼3に変更。 教育内容充実のため「動物実験と再生医学」の教員配置を兼5から兼6に変更。 担当教員の異動に伴い、「遺伝学Ⅰ」の教員配置を教授1、兼2から教授1、兼1に変更。 担当教員の異動に伴い、「遺伝学Ⅱ」の教員配置を教授1、兼2から教授1、兼1に変更。 担当教員の異動に伴い、「ゲノム解析演習」の教員配置を教授1、兼2から教授1、兼1に変更。 教育内容充実のため、「人体病理学Ⅰ」の教員配置を兼2から兼9に変更。 担当教員の異動に伴い、「細菌感染学Ⅰ」の教員配置を兼4から兼3に変更。 担当教員の異動に伴い、「細菌感染学実習」の教員配置を兼4から兼3に変更。 教育内容充実のため、「寄生虫学実習」の教員配置を兼4から兼5に変更。 教育内容充実のため、「衛生薬学Ⅰ」の教員配置を兼2から兼3に変更。 教育内容充実のため、「衛生薬学Ⅱ」の教員配置を兼2から兼3に変更。 教育内容充実のため、「薬品作用学Ⅰ」の教員配置を兼2から兼3に変更。 教育内容充実のため、「薬品作用学Ⅱ」の教員配置を兼2から兼3に変更。 担当教員の職位変更に伴い、「物理化学Ⅰ」「物理化学Ⅱ」「物理化学Ⅲ」の教員配置を助教1から講師1に変更。 教育内容充実のため、「分析化学」の教員配置を兼1から兼3に変更。 教育内容充実のため、「薬剤学Ⅰ」の教員配置を兼1から准教授1、兼1に変更。 教育内容充実のため「無機薬化学」の教員配置を兼1から兼2に変更。 担当教員の異動に伴い、「病態生理学」を兼2から兼1に変更。 教育内容充実のため、「生物有機化学」の教員配置を兼1から兼4に変更。 教育内容充実のため、「創薬科学海外AL実習Ⅰ」、「創薬科学海外AL実習Ⅱ」の教員配置を兼1から教授1に変更。 担当教員の異動に伴い、「医薬科学研究Ⅰ」、「医薬科学研究Ⅱ」、「医薬科学研究Ⅲ」の教員配置を教授4、准教授2、講師1、助教3、兼39から教授4、准教授2、講師2、助教2、兼43に変更。 担当教員の異動に伴い、「医薬科学演習Ⅰ」、「医薬科学演習Ⅱ」、「医薬科学演習Ⅲ」の教員配置を教授4、准教授2、講師1、助教3、兼39から教授4、准教授2、講師2、助教2、兼43に変更。 コース専門科目における卒業要件について、設置の趣旨に記載した方法を明文化。 								

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数					専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教	准	講	助	助	手		

【令和6年度】

・教育内容充実のため、「大学社会生活論」の教員配置を教授2、兼3から教授3、兼4に変更。	・「金沢・能登と世界の地域文化」の名称を「地域社会と文化人類学」へ変更。	・「地元学A（地域資源調査）」の名称を「キャリアデザイン」へ変更。	・「地元学B（聞き書き）」の名称を「地域協創のアンテナ」へ変更。	・「シェルスクリプトを用いた「ものグラミング」演習」（配当年度1年2Q、2単位）を、「シェルスクリプトを用いた「ものグラミング」演習A」（配当年度1年2Q、1単位）へ変更。	・「シェルスクリプトを用いた「ものグラミング」演習B」を新規追加。	・「イノベーションを起こして、起業家になろう4」、「香りと日本文化」を削除。	・「石川未来プロジェクトⅠ」、「石川未来プロジェクトⅡ」を新規追加。	・「未来デザインプラクティス」の配当年度を「1年102040」から「1年1020」に変更。	・「地域創造学特別講義C」の名称を「地域創造プロジェクト講義C」へ変更。	・「地域創造学特別講義D」の名称を「社会実装から学ぶ循環経済」へ変更し、配当年度を「1年40」から「1年20」に変更。	・「能登・地域活性化演習Ⅰ」の名称を「能登・地域活性化演習」へ変更。	・「能登・地域活性化演習Ⅱ」の名称を「北陸地域デザイン学」へ変更し、配当年度を「1年20」から「1年30」に変更。	・「Pythonデータ分析入門」の配当年度を「1年20」から「1年30」へ変更。	・「コンピュータグラフィクス演習Ⅰ」の名称を「Unityゲーム開発演習」へ変更。	・「コンピュータグラフィクス演習Ⅱ」の名称を「リアルタイムVFX演習」へ変更。	・「Society5.0概論A」の名称を「シェルスクリプトを用いた「大規模データ処理」演習A」へ変更。	・「Society5.0概論B」の名称を「シェルスクリプトを用いた「大規模データ処理」演習B」へ変更。	・「セミ/アフリカ系人の音楽を通じて知る現代の世界1」の名称を「文学創作実践」へ変更。	・「セミ/アフリカ系人の音楽を通じて知る現代の世界2」の名称を「学域横断的プロジェクト入門」へ変更。																												
・担当教員の異動に伴い、「医薬保健学基礎Ⅰ」の教員配置を教授2、兼3から教授1、兼2に変更。	・担当教員の異動に伴い、「医薬保健学基礎Ⅱ」の教員配置を教授2、兼7から教授1、准教授1、講師1、兼5に変更。	・担当教員の異動に伴い、「薬科学イノベーション概論」の教員配置を准教授1、兼1から兼1に変更。	・担当教員の異動に伴い、「基礎人体機能学」の教員配置を兼6から兼5に変更。	・担当教員の異動に伴い、「基礎有機反応学」の教員配置を兼2から准教授1、兼1に変更。	・担当教員の異動に伴い、「基礎医薬合成学」の教員配置を准教授1、兼2から准教授1、兼1に変更。	・担当教員の異動に伴い、「国際薬科学Ⅰ」の教員配置を准教授1、兼2から兼2に変更。	・担当教員の異動に伴い、「国際薬科学Ⅱ」の教員配置を准教授1、兼2から兼2に変更。	・担当教員の異動に伴い、「薬科学研究者入門」の教員配置を教授4、准教授1、兼2から教授4、兼1に変更。	・担当教員の異動により、「薬科学基礎ローテーション実習（生命医科学コース）ⅠA」の教員配置を教授1、助教1、兼9から教授1、助教1、兼12に変更。	・担当教員の異動により、「薬科学基礎ローテーション実習（生命医科学コース）ⅠB」の教員配置を教授1、助教1、兼9から教授1、助教1、兼2に変更。	・教育内容充実のため、「薬科学基礎ローテーション実習（創薬科学コース）Ⅲ」の教員配置を准教授1、兼7から教授1、助教1、兼7に変更。	・教育内容充実のため、「薬科学基礎ローテーション実習（創薬科学コース）Ⅳ」の教員配置を教授1、兼6から教授1、兼7に変更。	・担当教員の異動に伴い、「薬科学基礎ローテーション実習（創薬科学コース）Ⅳ」の教員配置を教授2、兼3から教授2、兼8に変更。	・担当教員の異動に伴い、「薬科学特別演習」の教員配置を教授4、准教授3、講師2、助教2、兼43から教授4、准教授2、講師2、助教2、兼42に変更。	・担当教員の異動に伴い、「薬科学試問」の教員配置を教授4、准教授3、講師2、助教2、兼43から教授4、准教授2、講師2、助教2、兼42に変更。	・教育内容充実のため、「器官生理学Ⅰ」の教員配置を兼2から兼3に変更。	・教育内容充実のため、「器官生理学Ⅱ」の教員配置を兼2から兼3に変更。	・担当教員の異動に伴い、「神経生理学Ⅰ」の教員配置を兼6から兼5に変更。	・担当教員の異動に伴い、「神経生理学Ⅱ」の教員配置を兼5から兼4に変更。	・教育内容充実のため、「生化学Ⅰ」の教員配置を兼2から兼3に変更。	・教育内容充実のため、「生化学Ⅲ」の教員配置を兼2から兼3に変更。	・教育内容充実のため、「薬理学Ⅱ」の教員配置を兼2から兼3に変更。	・教育内容充実のため、「薬理学実習」の教員配置を兼2から兼3に変更。	・教育内容充実のため、「分子細胞病理学Ⅰ」の教員配置を兼2から兼3に変更。	・教育内容充実のため、「分子細胞病理学Ⅱ」の教員配置を兼2から兼3に変更。	・教育内容充実のため、「ウイルス感染学」の教員配置を兼1から兼2に変更。	・教育内容充実のため、「ウイルス感染学実習」の教員配置を兼2から兼3に変更。	・教育内容充実のため、「細菌感染学Ⅱ」の教員配置を兼2から兼3に変更。	・教育内容充実のため、「衛生学Ⅰ」の教員配置を兼1から兼3に変更。	・教育内容充実のため、「衛生学Ⅱ」の教員配置を兼1から兼3に変更。	・教育内容充実のため、「衛生学実習」の教員配置を兼1から兼3に変更。	・教育内容充実のため、「公衆衛生学Ⅱ」の教員配置を兼1から兼2に変更。	・教育内容充実のため、「公衆衛生学実習」の教員配置を兼1から兼2に変更。	・教育内容充実のため、「法医学Ⅰ」の教員配置を兼2から兼3に変更。	・教育内容充実のため、「法医学Ⅱ」の教員配置を兼2から兼3に変更。	・教育内容充実のため、「法医学実習」の教員配置を兼2から兼3に変更。	・担当教員の異動に伴い、「脳神経医学」の教員配置を兼2から兼1に変更。	・教育内容充実のため、「生体防御学」の教員配置を兼4から兼5に変更。	・教育内容充実のため、「微生物学」の教員配置を兼2から兼3に変更。	・教育内容充実のため、「無機薬化学」の教員配置を兼2から兼3に変更。	・教育内容充実のため、「生命工学Ⅰ」の教員配置を兼1から兼2に変更。	・担当教員の異動に伴い、「有機反応化学」の教員配置を兼3から教授1、兼2に変更。	・担当教員の異動に伴い、「有機金属化学」の教員配置を兼3から兼1に変更。	・担当教員の異動に伴い、「臨床検査学」の教員配置を兼5から兼4に変更。	・教育内容充実のため、「放射線科学」の教員配置を兼1から兼2に変更。	・担当教員の異動に伴い、「薬科学研究Ⅰ」、「薬科学研究Ⅱ」、「薬科学研究Ⅲ」の教員配置を教授4、准教授2、講師2、助教2、兼43から教授4、准教授2、講師2、助教2、兼42に変更。	・担当教員の異動に伴い、「薬科学演習Ⅰ」、「薬科学演習Ⅱ」、「薬科学演習Ⅲ」の教員配置を教授4、准教授2、講師2、助教2、兼43から教授4、准教授2、講師2、助教2、兼42に変更。

- (注) ・ 2(1)① 授業科目表に記入された各年度における変更内容（配当年度の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
- ・ 不要な年度（令和4年度開設であれば令和3年度以前）の表は適宜削除してください。
- ・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、新旧の変更内容をそれぞれ1つの枠内に記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
97 科目	382 科目	0 科目	479 科目	105 科目 [8]	368 科目 [△14]	0 科目 []	473 科目 [△6]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)
- ・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、「変更状況」には変更後のカリキュラム(新カリキュラム)の授業科目数及び設置時の計画からの増減を記入するとともに、「備考」に変更前のカリキュラム(旧カリキュラム)の授業科目数と設置時の計画からの増減を記入してください。

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
1						該当なし
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。
 - ・ 該当がない場合は「未開講の理由、代替措置の有無」欄に「該当なし」と記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1	初学者ゼミ I	1	1①	一般	必修	共通教育科目の見直しのため。代替措置有。
2	物理の世界	1	1②・④	一般	選択	共通教育科目の見直しのため。代替措置有。
3	化学の世界	1	1①・②・③・④	一般	選択	共通教育科目の見直しのため。代替措置有。
4	プレゼン・ディベート論 (初学者ゼミ)	1	1②	一般	必修	共通教育科目の見直しのため。代替措置有。
5	論理学から見る世界	1	1①・②・③・④	一般	選択	共通教育科目の見直しのため。代替措置有。
6	数学的発想法	1	1①・②・③・④	一般	選択	共通教育科目の見直しのため。代替措置有。
7	国際社会とボランティア	1	1①・②	一般	選択	共通教育科目の見直しのため。代替措置有。
8	人権・ジェンダー論	1	1②・③・④	一般	選択	共通教育科目の見直しのため。代替措置有。
9	口頭発表 I A	1	1①	一般	選択	共通教育科目の見直しのため。代替措置有。
10	口頭発表 I B	1	1②	一般	選択	共通教育科目の見直しのため。代替措置有。
11	口頭発表 II A	1	1③	一般	選択	共通教育科目の見直しのため。代替措置有。
12	口頭発表 II B	1	1④	一般	選択	共通教育科目の見直しのため。代替措置有。
13	ジャーナリズム論	1	1④	一般	選択	共通教育科目の見直しのため。代替措置無。
14	里山里海体験実習 in 能登半島	1	1①・②	一般	選択	共通教育科目の見直しのため。代替措置無。
15	世界農業遺産「能登の里山里海」とSDGsを考察するスタディ・ツアー	1	1①・②	一般	選択	共通教育科目の見直しのため。代替措置無。
16	里山概論	1	1①・②	一般	選択	共通教育科目の見直しのため。代替措置無。
17	ひとのからだ 1	1	1①	一般	選択	共通教育科目の見直しのため。代替措置無。
18	ひとのからだ 2	1	1②	一般	選択	共通教育科目の見直しのため。代替措置無。
19	ひとのからだ 3	1	1③	一般	選択	共通教育科目の見直しのため。代替措置無。
20	ひとのからだ 4	1	1④	一般	選択	共通教育科目の見直しのため。代替措置無。
21	日本の伝統芸能1	1	1①	一般	選択	共通教育科目の見直しのため。代替措置有。
22	日本の伝統芸能2	1	1②	一般	選択	共通教育科目の見直しのため。代替措置有。
23	多民族・多文化共生の未来を探る	1	1①	一般	選択	共通教育科目の見直しのため。代替措置無。
24	ガラスとクリスタル I	1	1②	一般	選択	共通教育科目の見直しのため。代替措置無。
25	ガラスとクリスタル II	1	1③	一般	選択	共通教育科目の見直しのため。代替措置無。
26	アントレプレナーシップ I	1	1①	一般	選択	共通教育科目の見直しのため。代替措置無。
27	実践アントレプレナー学	1	1③	一般	選択	共通教育科目の見直しのため。代替措置無。
28	異文化理解のためのビデオ会議ディスカッション	1	1③	一般	選択	共通教育科目の見直しのため。代替措置無。
29	英国諸島の地史 I	1	1②	一般	選択	共通教育科目の見直しのため。代替措置無。
30	英国諸島の地史 II	1	1③	一般	選択	共通教育科目の見直しのため。代替措置無。
31	プログラミング演習 I	1	1③	一般	選択	共通教育科目の見直しのため。代替措置無。
32	プログラミング演習 II	1	1④	一般	選択	共通教育科目の見直しのため。代替措置無。
33	イノベーションを起こして、起業家になろう 4	1	1④	一般	選択	共通教育科目の見直しのため。代替措置無。
34	香りと日本文化	1	1③	一般	選択	共通教育科目の見直しのため。代替措置無。

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。
 - ・ 該当がない場合は「未開講の理由、代替措置の有無」欄に「該当なし」と記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

共通教育科目は、毎年、教育内容や教育効果について検討しブラッシュアップを行っている。適宜、新設科目を設けているため、学生に影響はないと考える。 学生に対しては、毎年、授業開始前にWebや掲示等を通じて開講科目を周知しているため、問題ない。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{34}{479} = \boxed{7.09} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考			
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計				
	校舎敷地	728,946 m ² 730,408 m² 731,780 m ²	0 m ²	0 m ²	728,946 m ² 730,408 m² 731,780 m ²	大学全体 研究所新設のため (3) センター新設のため (5)			
	運動場用地	115,740 m ²	0 m ²	0 m ²	115,740 m ²				
	小 計	844,686 m ² 846,148 m² 847,520 m ²	0 m ²	0 m ²	844,686 m ² 846,148 m² 847,520 m ²				
	そ の 他	1,718,992 m ² 1,717,530 m² 1,793,478 m ²	0 m ²	0 m ²	1,718,992 m ² 1,717,530 m² 1,793,478 m ²				
	合 計	2,563,678 m ² 2,640,998 m²	0 m ²	0 m ²	2,563,678 m ² 2,640,998 m²				
(2) 校 舎	専 用	284,147 m ² 284,135 m² 283,999 m ² 283,269 m² (284,147 m ²) (284,135 m²) (283,999 m²) (283,269 m²)	0 m ² (0 m ²)	0 m ² (0 m ²)	284,147 m ² 284,135 m² 283,999 m ² 283,269 m² (284,147 m ²) (284,135 m²) (283,999 m²) (283,269 m²)	大学全体 建物増築のため (3) 建物増築のため (4) 建物増築のため (5)			
	共 用								
(3) 教 室 等	講 義 室	183室 162室 138室	演 習 室 307室 208室 215室	実験実習室 946室 1,180室 903室	情報処理学習施設 13室 11室 8室 (補助職員 0人)	語学学習施設 6室 8室 6室 (補助職員 0人)	大学全体 教室等用途変更・整理 のため (3) 教室等用途変更・整理 のため (5)		
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称	室 数							
	医薬保健学域 医薬科学類	10 11 室				専任教員1名退職のため (5)			
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点		
	医薬保健学域 医薬科学類	1,932,498 [678,510] 1,928,196 [680,849] 1,914,343 [678,567] 1,911,948 [678,273]	34,666 [12,153] 34,760 [12,152] 35,708 [13,079] 36,332 [14,394]	10,710 [9,166] 10,888 [9,388] 10,744 [9,292] 9,852 [8,485]	8,376 8,372 8,336 8,219	10,104 9,693 8,986 8,269	212 373		学類単位で特定不能のため、大学全体の数量
		1,932,498 [678,510] 1,928,196 [680,849] 1,914,343 [678,567] 1,911,948 [678,273]	(34,666 [12,153]) (34,760 [12,152]) (35,708 [13,079]) (36,332 [14,394])	(10,710 [9,166]) (10,888 [9,388]) (10,744 [9,292]) (9,852 [8,485])	8,376 8,372 8,336 8,219	(10,104) (9,693) (8,986) (8,269)	(212) (373)		購入・廃棄等のため (3)
	計	1,932,498 [678,510] 1,928,196 [680,849] 1,914,343 [678,567] 1,911,948 [678,273]	34,666 [12,153] 34,760 [12,152] 35,708 [13,079] 36,332 [14,394]	10,710 [9,166] 10,888 [9,388] 10,744 [9,292] 9,852 [8,485]	8,376 8,372 8,336 8,219	10,104 9,693 8,986 8,269	212 373		購入・廃棄等のため (4)
		1,932,498 [678,510] 1,928,196 [680,849] 1,914,343 [678,567] 1,911,948 [678,273]	34,666 [12,153] 34,760 [12,152] 35,708 [13,079] 36,332 [14,394]	10,710 [9,166] (10,888 [9,388]) (10,744 [9,292]) (9,852 [8,485])	8,376 8,372 8,336 8,219	(10,104) (9,693) (8,986) (8,269)	(212) (373)		購入・廃棄等のため (5)
(6) 図 書 館	面 積	19,794 m ²		閱 覧 座 席 数	2,076 2,194 2,185 2,191	収 納 可 能 冊 数	1,633,859 1,640,536 1,625,424	椅子破損および書架 入れ替え等のため (3) 椅子破損および書架 入れ替え等のため (4) 椅子破損および座席レ イアウト再編のため (5)	
(7) 体 育 館	面 積	6,295 m ²		体 育 館 以 外 の ス ポ ー ツ 施 設 の 概 要					
				可 動 屋 根 付 プ ー ル (1,193 m ²)	弓 道 場 (162 m ²)				
(8) 経 費 の 見 積 り 及 び 維 持 方 法 の 概 要	区 分	開 設 年 度	完 成 年 度	区 分	開 設 前 年 度	開 設 年 度	完 成 年 度		
	教員1人当り研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円		
	共同研究費等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円		
	学生1人当り 納付金	第1年次 千円	第2年次 千円	第3年次 千円	第4年次 千円	第5年次 千円	第6年次 千円		
	学生納付金以外の維持方法の概要								

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和5年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(5)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 既設大学等の状況

大学の名称	金沢大学					平均入学定員超過率0.7倍以下の学科数	0	平均入学定員超過率1.15倍以上の学科数	1	収容定員充足率0.7倍以下の学科数	0	収容定員充足率1.15倍以上の学科数	3
	既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	平均入学定員超過率(控除後)	収容定員充足率	収容定員充足率(控除後)	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地
融合学域	年	人	年次人	人		倍	倍	倍	倍	年度	年度		
先導学類	4	55	3年次25	190	学士(学術)	1.04	-	0.93	-	-	令和3	石川県金沢市角間町	
観光デザイン学類	4	20	3年次25	35	学士(学術)	1.17	-	1.17	-	R5	令和4	同上	令和5年度入学定員変更(5)
スマート創成科学類	4	20		20	学士(学術)	1.05	-	1.05	-	-	令和5	同上	
人間社会学域		668	3年次5	2769		1.02	-	1.09	1.02				
人文学類	4	138	-	562	学士(文学)	1.02	-	1.10	1.03	-	平成20	石川県金沢市角間町	令和3年度入学定員変更(Δ4) 令和4年度入学定員変更(Δ3)
法学類	4	150	3年次5	645	学士(法学)	1.00	-	1.05	1.00	-	平成20	同上	令和3年度入学定員変更(Δ2) 令和4年度入学定員変更(Δ2)
経済学類	4	131	-	528	学士(経済学)	1.02	-	1.08	1.03	-	平成20	同上	令和3年度入学定員変更(Δ4)
学校教育学類 共同教員養成課程	4	85	-	170	学士(教育学)	1.02	-	1.01	-	-	令和4	同上	
地域創造学類	4	83	-	349	学士(地域創造学)	1.02	-	1.08	1.02	-	平成20	同上	令和3年度入学定員変更(Δ2) 令和5年度入学定員変更(Δ5)
国際学類	4	81	-	330	学士(国際学)	1.02	-	1.19	1.04	-	平成20	同上	令和3年度入学定員変更(Δ2) 令和4年度入学定員変更(Δ2)
学校教育学類	4	-	-	-	学士(教育学)	-	-	-	-	-	平成20	同上	令和4年度学生募集停止
理工学域		579	3年次40	2471		1.02	1.02	1.07	1.02				
数物科学類	4	78	3年次5	338	学士(理学)	1.01	-	1.04	1.00	-	平成20	石川県金沢市角間町	令和3年度入学定員変更(Δ2) 令和5年度入学定員変更(Δ4)
物質化学類	4	78	3年次4	325	学士(理学・工学)	1.04	1.03	1.08	1.04	-	平成20	同上	令和3年度入学定員変更(Δ2) 令和5年度入学定員変更(Δ1)
機械工学類	4	94	3年次10	408	学士(工学)	1.02	-	1.09	1.00	-	平成30	同上	令和3年度入学定員変更(Δ3) 令和5年度入学定員変更(Δ3)
フロンティア工学類	4	103	3年次5	437	学士(工学)	1.02	-	1.06	1.01	-	平成30	同上	令和3年度入学定員変更(Δ3) 令和5年度入学定員変更(Δ4)
電子情報通信学類	4	76	3年次7	312	学士(工学)	1.02	-	1.15	1.1	-	平成30	同上	令和3年度入学定員変更(Δ2) 令和5年度入学定員変更(Δ2)
地球社会基盤学類	4	94	3年次7	404	学士(理学・工学)	1.02	-	1.06	1.01	-	平成30	同上	令和3年度入学定員変更(Δ2) 令和5年度入学定員変更(Δ4)
生命理工学類	4	56	3年次2	235	学士(理学・工学)	1.02	-	1.03	1.01	-	平成30	同上	令和3年度入学定員変更(Δ2) 令和5年度入学定員変更(Δ4)
機械工学類(旧)	4	-	-	-	学士(工学)	-	-	-	-	-	平成20	同上	平成30年度学生募集停止
電子情報科学類	4	-	-	-	学士(工学)	-	-	-	-	-	平成20	同上	平成30年度学生募集停止
医薬保健学域													
医学類	6	112	2年次5	697	学士(医学)	1.00	-	1.02	1.00	令和2 令和4	平成20	石川県金沢市宝町13-1	入学定員変更(12) ※臨時定員増継続
薬学類	6	65	-	300	学士(薬学)	1.05	-	1.04	1.03	-	平成20	石川県金沢市角間町	令和3年度入学定員変更(30)
医薬科学類	4	18	-	54	学士(生命薬科学・創薬科学)	1.07	-	0.98	-	-	令和3	同上	
保健学類													
看護学専攻	4	79	3年次4	331	学士(看護学)	1.00	-	0.98	-	-	平成20	石川県金沢市小立野5-11-60	令和3年度入学定員変更(Δ1) 令和5年度編入学定員変更(Δ6)
診療放射線技術専攻	4	40	3年次3	168	学士(保健学)	1.01	-	1.00	-	-	平成20	同上	令和5年度編入学定員変更(Δ2)
検査技術科学専攻	4	40	3年次3	168	学士(保健学)	1.01	-	1.01	0.98	-	平成20	同上	令和5年度編入学定員変更(Δ2)
理学療法学専攻	4	15	3年次5	75	学士(保健学)	1.09	-	0.97	-	-	平成20	同上	令和3年度入学定員変更(Δ5)
作業療法学専攻	4	15	3年次5	75	学士(保健学)	1.05	-	0.92	-	-	平成20	同上	令和3年度入学定員変更(Δ5)
創薬科学類	4	-	-	-	学士(創薬科学)	-	-	-	-	-	平成20	石川県金沢市角間町	令和3年度学生募集停止
大学全体	4	1726	2年次5 3年次90	7393		-	-	-	-				

(注)・本調査の対象となっている大学、短期大学及び高等専門学校(以下「大学等」という。)について、既に設置している学部等(短期大学、高等専門学校にあっては学科等)の報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。(大学院、専攻及び別科を除く)。
 なお、本調査の対象となっている大学等の設置者が設置している他の大学等の状況については、記入する必要はありません。
 (様式のうち、記載する必要がない学校種は削除してください)。
 ・学部の学科等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
 ※「入学定員を定めている組織」ことには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。
 履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 ・本年度ACの対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。

- ・「平均入学定員超過率」には、報告年度から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
- ・「平均入学定員超過率（控除後）」には、「平均入学定員超過率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校」の設置等に係る認可の基準」附則第2項及び第4項に該当する入学者の控除後の「平均入学定員超過率」を記入してください。
- ・なお、「平均入学定員超過率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除該当者がいない場合は、「-」としてください。
- ・「収容定員充足率」には、報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。
- ・算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引（令和6年度開設用）IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。
- ・「収容定員充足率（控除後）」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校」の設置等に係る認可の基準」第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。
- ・なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「-」としてください。
- ・「平均入学定員超過率（控除後含む）」及び「収容定員充足率（控除後含む）」は、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
- ・また、0.7倍以下又は1.15倍以上の学科については、**必ず赤字にしてください。**
- ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
専	助教	石井 宏史 <令和3年4月> 博士(医学)	専	助教	石井 宏史 <令和3年4月> 博士(医学)	専	助教	石井 宏史 <令和3年4月> 博士(医学)	専	助教	石井 宏史 <令和3年4月> 博士(医学)
		医薬科学英語Ⅱ 基礎人体構造学※ 神経解剖学Ⅰ※ 神経解剖学Ⅱ※ 医薬科学特別演習 医薬科学試問 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ			医薬科学英語Ⅱ 基礎人体構造学※ 神経解剖学Ⅰ※ 神経解剖学Ⅱ※ 医薬科学特別演習 医薬科学試問 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ アカデミックスキル※			医薬科学英語Ⅱ 基礎人体構造学※ 神経解剖学Ⅰ※ 神経解剖学Ⅱ※ 医薬科学特別演習 医薬科学試問 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ アカデミックスキル※			医薬科学英語Ⅱ 基礎人体構造学※ 神経解剖学Ⅰ※ 神経解剖学Ⅱ※ 医薬科学特別演習 医薬科学試問 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ アカデミックスキル※
専	助教	福吉 修一 <令和3年4月> 博士(薬学)	専	助教	福吉 修一 <令和3年4月> 博士(薬学)	専	講師	福吉 修一 <令和3年4月> 博士(薬学)	専	講師	福吉 修一 <令和3年4月> 博士(薬学)
		初学者ゼミⅠ プレゼン・ディベート論(初学者ゼミⅡ) 基礎分析化学※ 医薬科学基礎ローテーション実習(創薬科学コース)Ⅰ※ 医薬科学特別演習 医薬科学試問 (創薬科学コース)Ⅰ※ 医薬科学特別演習 物理化学Ⅱ 物理化学Ⅲ 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ			基礎分析化学※ 医薬科学基礎ローテーション実習(創薬科学コース)Ⅰ※ 医薬科学特別演習 医薬科学試問 物理化学Ⅰ 物理化学Ⅱ 物理化学Ⅲ 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ データサイエンス基礎			基礎分析化学※ 医薬科学基礎ローテーション実習(創薬科学コース)Ⅰ※ 医薬科学特別演習 医薬科学試問 物理化学Ⅰ 物理化学Ⅱ 物理化学Ⅲ 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ			基礎分析化学※ 医薬科学基礎ローテーション実習(創薬科学コース)Ⅰ※ 医薬科学特別演習 医薬科学試問 物理化学Ⅰ 物理化学Ⅱ 物理化学Ⅲ 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ
専	助教	横居 聖一 <令和3年4月> 博士(生物工学)	専	助教	横居 聖一 <令和3年4月> 博士(生物工学)	専	助教	横居 聖一 <令和3年4月> 博士(生物工学)	専	助教	横居 聖一 <令和3年4月> 博士(生物工学)
		基礎生物化学※ 医薬科学先端領域特論 医薬科学基礎ローテーション実習(生命医学コース)Ⅰ 生化学Ⅱ※ 生化学Ⅳ※ 医薬科学特別演習 医薬科学試問 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ			基礎生物化学※ 医薬科学先端領域特論 医薬科学基礎ローテーション実習(生命医学コース)Ⅰ 生化学Ⅱ※ 生化学Ⅳ※ 医薬科学特別演習 医薬科学試問 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ アカデミックスキル※ 地域概論			基礎生物化学※ 医薬科学先端領域特論 医薬科学基礎ローテーション実習(生命医学コース)ⅠA 医薬科学基礎ローテーション実習(生命医学コース)ⅠB 生化学Ⅱ※ 生化学Ⅳ※ 医薬科学特別演習 医薬科学試問 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ アカデミックスキル※ 地域概論			基礎生物化学※ 医薬科学先端領域特論 医薬科学基礎ローテーション実習(生命医学コース)ⅠA 医薬科学基礎ローテーション実習(生命医学コース)ⅠB 生化学Ⅱ※ 生化学Ⅳ※ 医薬科学特別演習 医薬科学試問 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ アカデミックスキル※ 地域概論
兼任	教授	安藤 仁 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	教授	安藤 仁 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	教授	安藤 仁 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	教授	安藤 仁 <令和3年4月> 博士(医学)
		薬理学Ⅰ※ 薬理学Ⅱ※ 薬理学実習			薬理学Ⅰ※ 薬理学Ⅱ※ 薬理学実習			薬理学Ⅰ※ 薬理学Ⅱ※ 薬理学実習			薬理学Ⅰ※ 薬理学Ⅱ※ 薬理学実習
兼任	教授	尾崎 紀之 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	教授	尾崎 紀之 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	教授	尾崎 紀之 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	教授	尾崎 紀之 <令和3年4月> 博士(医学)
		大学・社会生活論 基礎人体解剖学※ 医薬科学基礎ローテーション実習(生命医学コース)Ⅰ 人体解剖学Ⅰ※ 人体解剖学Ⅱ※			基礎人体解剖学※ 医薬科学基礎ローテーション実習(生命医学コース)Ⅰ 人体解剖学Ⅰ※ 人体解剖学Ⅱ※			基礎人体解剖学※ 医薬科学先端領域特論 医薬科学基礎ローテーション実習(生命医学コース)ⅠA 医薬科学基礎ローテーション実習(生命医学コース)ⅠB 人体解剖学Ⅰ※ 人体解剖学Ⅱ※			基礎人体解剖学※ 医薬科学先端領域特論 医薬科学基礎ローテーション実習(生命医学コース)ⅠA 医薬科学基礎ローテーション実習(生命医学コース)ⅠB 人体解剖学Ⅰ※ 人体解剖学Ⅱ※
								蒲田 敏文 <令和4年4月> 博士(医学) 人体解剖学Ⅰ※			蒲田 敏文 <令和4年4月> 博士(医学) 人体解剖学Ⅰ※
兼任	教授	河崎 洋志 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	教授	河崎 洋志 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	教授	河崎 洋志 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	教授	河崎 洋志 <令和3年4月> 博士(医学)
		神経生理学Ⅰ※ 神経生理学Ⅱ※ 脳神経医学※			神経生理学Ⅰ※ 神経生理学Ⅱ※ 脳神経医学※			神経生理学Ⅰ※ 神経生理学Ⅱ※ 脳神経医学※			神経生理学Ⅰ※ 神経生理学Ⅱ※ 脳神経医学※
兼任	教授	倉知 慎 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	教授	倉知 慎 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	教授	倉知 慎 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	教授	倉知 慎 <令和3年4月> 博士(医学)
		地域概論 医薬科学基礎ローテーション実習(生命医学コース)Ⅰ 生化学Ⅰ※ 生化学Ⅲ※			地域概論 医薬科学基礎ローテーション実習(生命医学コース)Ⅰ 生化学Ⅰ※ 生化学Ⅲ※			地域概論 医薬科学基礎ローテーション実習(生命医学コース)ⅠA 医薬科学基礎ローテーション実習(生命医学コース)ⅠB 生化学Ⅰ※ 生化学Ⅲ※			地域概論 医薬科学基礎ローテーション実習(生命医学コース)ⅠA 医薬科学基礎ローテーション実習(生命医学コース)ⅠB 生化学Ⅰ※ 生化学Ⅲ※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	教授	塚 正彦 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	教授	塚 正彦 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	教授	塚 正彦 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	教授	塚 正彦 <令和3年4月> 博士(医学)
		法医学Ⅰ※ 法医学Ⅱ※ 法医学実習 臨床法医学特論			法医学Ⅰ※ 法医学Ⅱ※ 法医学実習 臨床法医学特論			法医学Ⅰ※ 法医学Ⅱ※ 法医学実習 臨床法医学特論			法医学Ⅰ※ 法医学Ⅱ※ 法医学実習 臨床法医学特論
兼任	教授	中村 裕之 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	教授	中村 裕之 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	教授	中村 裕之 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	教授	中村 裕之 <令和3年4月> 博士(医学)
		医薬保健学基礎Ⅱ※ 公衆衛生学Ⅰ※ 公衆衛生学実習			医薬保健学基礎Ⅱ※ 公衆衛生学Ⅰ※ 公衆衛生学実習			医薬保健学基礎Ⅱ※ 公衆衛生学Ⅰ※ 公衆衛生学実習			公衆衛生学Ⅰ※ 公衆衛生学Ⅱ 公衆衛生学実習 衛生学Ⅰ 衛生学Ⅱ 衛生学実習
兼任	教授	西山 正章 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	教授	西山 正章 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	教授	西山 正章 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	教授	西山 正章 <令和3年4月> 博士(医学)
		基礎人体解剖学※ 基礎人体構造学※ 医療科学基礎ローテーション実習 (生命医科学コース) I 組織学Ⅰ 組織学Ⅱ			基礎人体解剖学※ 基礎人体構造学※ 医療科学基礎ローテーション実習 (生命医科学コース) I 組織学Ⅰ 組織学Ⅱ			基礎人体解剖学※ 基礎人体構造学※ 医療科学基礎ローテーション実習 (生命医科学コース) IA 医療科学基礎ローテーション実習 (生命医科学コース) IB 組織学Ⅰ 組織学Ⅱ			基礎人体解剖学※ 基礎人体構造学※ 医療科学基礎ローテーション実習 (生命医科学コース) IA 医療科学基礎ローテーション実習 (生命医科学コース) IB 組織学Ⅰ 組織学Ⅱ
兼任	教授	原田 憲一 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	教授	原田 憲一 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	教授	原田 憲一 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	教授	原田 憲一 <令和3年4月> 博士(医学)
		医療科学基礎ローテーション実習 (生命医科学コース) I 人体病理学Ⅰ※			医療科学基礎ローテーション実習 (生命医科学コース) I 人体病理学Ⅰ※			医療科学基礎ローテーション実習 (生命医科学コース) IA 医療科学基礎ローテーション実習 (生命医科学コース) IB 人体病理学Ⅰ※			医療科学基礎ローテーション実習 (生命医科学コース) IA 医療科学基礎ローテーション実習 (生命医科学コース) IB 人体病理学Ⅰ※
兼任	教授	藤永 由佳子 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	教授	藤永 由佳子 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	教授	藤永 由佳子 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	教授	藤永 由佳子 <令和3年4月> 博士(医学)
		細菌感染学Ⅰ※ 細菌感染学Ⅱ※ 細菌感染学実習			細菌感染学Ⅰ※ 細菌感染学Ⅱ※ 細菌感染学実習			細菌感染学Ⅰ※ 細菌感染学Ⅱ※ 細菌感染学実習			細菌感染学Ⅰ※ 細菌感染学Ⅱ※ 細菌感染学実習
兼任	教授	堀 修 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	教授	堀 修 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	教授	堀 修 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	教授	堀 修 <令和3年4月> 博士(医学)
		基礎人体構造学※ 神経解剖学Ⅰ※ 神経解剖学Ⅱ※ 発生学Ⅰ 発生学Ⅱ※			基礎人体構造学※ 神経解剖学Ⅰ※ 神経解剖学Ⅱ※ 発生学Ⅰ 発生学Ⅱ※			基礎人体構造学※ 神経解剖学Ⅰ※ 神経解剖学Ⅱ※ 発生学Ⅰ 発生学Ⅱ※ 医薬保健学基礎Ⅱ 医療科学基礎ローテーション実習 (生命医科学コース) IA			基礎人体構造学※ 神経解剖学Ⅰ※ 神経解剖学Ⅱ※ 発生学Ⅰ 発生学Ⅱ※ 医薬保健学基礎Ⅱ 医療科学基礎ローテーション実習 (生命医科学コース) IA
兼任	教授	三枝 理博 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	教授	三枝 理博 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	教授	三枝 理博 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	教授	三枝 理博 <令和3年4月> 博士(医学)
		基礎人体機能学※ 医療科学基礎ローテーション実習 (生命医科学コース) I 神経生理学Ⅰ※ 神経生理学Ⅱ※			基礎人体機能学※ 医療科学基礎ローテーション実習 (生命医科学コース) I 神経生理学Ⅰ※ 神経生理学Ⅱ※			基礎人体機能学※ 医療科学基礎ローテーション実習 (生命医科学コース) IA 医療科学基礎ローテーション実習 (生命医科学コース) IB 神経生理学Ⅰ※ 神経生理学Ⅱ※			基礎人体機能学※ 医療科学基礎ローテーション実習 (生命医科学コース) IA 医療科学基礎ローテーション実習 (生命医科学コース) IA 神経生理学Ⅰ※ 神経生理学Ⅱ※
兼任	教授	山本 靖彦 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	教授	山本 靖彦 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	教授	山本 靖彦 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	教授	山本 靖彦 <令和3年4月> 博士(医学)
		医薬保健学基礎Ⅱ※ 医療科学基礎ローテーション実習 (生命医科学コース) I 生化学Ⅱ※ 生化学Ⅳ※			医薬保健学基礎Ⅱ※ 医療科学基礎ローテーション実習 (生命医科学コース) I 生化学Ⅱ※ 生化学Ⅳ※			医薬保健学基礎Ⅱ※ 医療科学基礎ローテーション実習 (生命医科学コース) IA 医療科学基礎ローテーション実習 (生命医科学コース) IB 生化学Ⅱ※ 生化学Ⅳ※			医薬保健学基礎Ⅱ※ 医療科学基礎ローテーション実習 (生命医科学コース) IA 生化学Ⅱ※ 生化学Ⅳ※ ウイルス感染学 ウイルス感染学実習

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	教授	渡会 浩志 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	教授	渡会 浩志 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	教授	渡会 浩志 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	教授	渡会 浩志 <令和3年4月> 博士(医学)
		データサイエンス基礎 医薬科学基礎ローテーション実習 (生命医学コース) I 動物実験と再生医学※			医薬科学基礎ローテーション実習 (生命医学コース) I 動物実験と再生医学※			医薬科学基礎ローテーション実習 (生命医学コース) IA 医薬科学基礎ローテーション実習 (生命医学コース) IB 動物実験と再生医学※			医薬科学基礎ローテーション実習 (生命医学コース) IA 動物実験と再生医学※
兼任	教授	米田 隆 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	教授	米田 隆 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	教授	米田 隆 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	教授	米田 隆 <令和3年4月> 博士(医学)
		健康科学 イノベーションを起こして、起業 家になろう2 イノベーションを起こして、起業 家になろう4 医薬科学イノベーション概論			健康科学 イノベーションを起こして、起業 家になろう2 イノベーションを起こして、起業 家になろう4 医薬科学イノベーション概論			健康科学 イノベーションを起こして、起業 家になろう2 イノベーションを起こして、起業 家になろう4 医薬科学イノベーション概論			イノベーションを起こして、起業 家になろう2 医薬科学イノベーション概論
兼任	教授	佐藤 純 <令和3年4月> 博士(理学)	兼任	教授	佐藤 純 <令和3年4月> 博士(理学)	兼任	教授	佐藤 純 <令和3年4月> 博士(理学)	兼任	教授	佐藤 純 <令和3年4月> 博士(理学)
		神経生理学 I ※			神経生理学 I ※			神経生理学 I ※			神経生理学 I ※
兼任	教授	大黒 多希子 <令和3年4月> 博士(薬学)	兼任	教授	大黒 多希子 <令和3年4月> 博士(薬学)	兼任	教授	大黒 多希子 <令和3年4月> 博士(薬学)	兼任	教授	大黒 多希子 <令和3年4月> 博士(薬学)
		動物実験と再生医学※			動物実験と再生医学※			動物実験と再生医学※			動物実験と再生医学※ 医薬科学基礎ローテーション実習 (生命医学コース) IA
兼任	教授	SCHNEIDER, Andrew E <令和3年4月> 修士(教育)	兼任	教授	SCHNEIDER, Andrew E <令和3年4月> 修士(教育)	兼任	教授	SCHNEIDER, Andrew E <令和3年4月> 修士(教育)			
		国際医薬科学 I 国際医薬科学 II			国際医薬科学 I 国際医薬科学 II			国際医薬科学 I 国際医薬科学 II			

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	教授	國嶋 崇隆 <令和3年4月> 薬学博士	物理有機化学 基礎医薬化学※ 医薬科学研究者入門※ 医薬科学基礎ローテーション実習 (創薬科学コース)Ⅲ※ 医薬科学基礎ローテーション実習 (創薬科学コース)Ⅶ 医薬科学特別演習 医薬科学試験 生物有機化学 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ	兼任	教授	國嶋 崇隆 <令和3年4月> 薬学博士	物理有機化学※ 基礎医薬化学※ 医薬科学研究者入門※ 医薬科学基礎ローテーション実習 (創薬科学コース)Ⅲ※ 医薬科学基礎ローテーション実習 (創薬科学コース)Ⅶ 医薬科学特別演習 医薬科学試験 生物有機化学 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ	兼任	講師	國嶋 崇隆 <令和3年4月> 薬学博士	物理有機化学※ 基礎医薬化学※ 基礎有機化学※ 生物有機化学
兼任	教授	鈴木 亮 <令和3年4月> 博士(薬学)	医薬科学基礎ローテーション実習 (創薬科学コース)Ⅱ 医薬科学基礎ローテーション実習 (創薬科学コース)Ⅶ 医薬科学特別演習 医薬科学試験 衛生薬学Ⅰ※ 衛生薬学Ⅱ※ 生体防御学※ 生命工学Ⅱ※ 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ	兼任	教授	鈴木 亮 <令和3年4月> 博士(薬学)	医薬科学基礎ローテーション実習 (創薬科学コース)Ⅱ 医薬科学基礎ローテーション実習 (創薬科学コース)Ⅶ 医薬科学特別演習 医薬科学試験 衛生薬学Ⅰ※ 衛生薬学Ⅱ※ 生体防御学※ 生命工学Ⅱ※ 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ	兼任	教授	鈴木 亮 <令和3年4月> 博士(薬学)	医薬科学基礎ローテーション実習 (創薬科学コース)Ⅱ 医薬科学基礎ローテーション実習 (創薬科学コース)Ⅶ 医薬科学特別演習 医薬科学試験 衛生薬学Ⅰ※ 衛生薬学Ⅱ※ 生体防御学※ 生命工学Ⅱ※ 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ 基礎分子細胞生物学※
兼任	教授	玉井 郁巳 <令和3年4月> 薬学博士	アントレプレナーシップⅠ 実践アントレプレナー学 コーヒーと社会 コーヒーと科学 医薬科学研究者入門※ 医薬科学基礎ローテーション実習 (創薬科学コース)Ⅶ※ 医薬科学基礎ローテーション実習 (創薬科学コース)Ⅶ 医薬科学特別演習 医薬科学試験 薬剤学Ⅰ 薬剤学Ⅱ 製剤学※ 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ	兼任	教授	玉井 郁巳 <令和3年4月> 薬学博士	アントレプレナーシップⅠ 実践アントレプレナー学 コーヒーと社会 コーヒーと科学 医薬科学研究者入門※ 医薬科学基礎ローテーション実習 (創薬科学コース)Ⅶ※ 医薬科学基礎ローテーション実習 (創薬科学コース)Ⅶ 医薬科学特別演習 医薬科学試験 薬剤学Ⅰ 薬剤学Ⅱ 製剤学※ 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ 医薬保健学基礎Ⅰ※ 医薬保健学基礎Ⅱ※	兼任	教授	玉井 郁巳 <令和3年4月> 薬学博士	アントレプレナーシップⅠ 実践アントレプレナー学 コーヒーと社会 コーヒーと科学 医薬科学研究者入門※ 医薬科学基礎ローテーション実習 (創薬科学コース)Ⅶ※ 医薬科学基礎ローテーション実習 (創薬科学コース)Ⅶ 医薬科学特別演習 医薬科学試験 薬剤学Ⅰ 薬剤学Ⅱ 製剤学※ 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ 医薬保健学基礎Ⅰ※ 医薬保健学基礎Ⅱ※
兼任	教授	中嶋 美紀 <令和3年4月> 博士(薬学)	医薬科学基礎ローテーション実習 (創薬科学コース)Ⅶ※ 医薬科学基礎ローテーション実習 (創薬科学コース)Ⅶ 医薬科学特別演習 医薬科学試験 臨床薬物代謝化学※ 毒性学※ 創薬科学海外AL実習Ⅰ 創薬科学海外AL実習Ⅱ 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ	兼任	教授	中嶋 美紀 <令和3年4月> 博士(薬学)	医薬科学基礎ローテーション実習 (創薬科学コース)Ⅶ※ 医薬科学基礎ローテーション実習 (創薬科学コース)Ⅶ 医薬科学特別演習 医薬科学試験 臨床薬物代謝化学※ 毒性学※ 創薬科学海外AL実習Ⅰ 創薬科学海外AL実習Ⅱ 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ	兼任	教授	中嶋 美紀 <令和3年4月> 博士(薬学)	医薬科学基礎ローテーション実習 (創薬科学コース)Ⅶ※ 医薬科学基礎ローテーション実習 (創薬科学コース)Ⅶ 医薬科学特別演習 医薬科学試験 臨床薬物代謝化学※ 毒性学※ 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ
								兼任	教授	平野 圭一 <令和5年4月> Doktors der Naturwissenschaften (独)	基礎有機反応学※ 基礎医薬合成学※ 医薬科学基礎ローテーション実習 (創薬科学コース)Ⅲ※ 医薬科学基礎ローテーション実習 (創薬科学コース)Ⅶ 医薬科学特別演習 医薬科学試験 有機反応化学※ 有機金属化学※ 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等									
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	教授	松下 良 <令和3年4月> 博士(薬学)									
		地域概論 医薬保健学基礎Ⅰ※ 医薬保健学基礎Ⅱ※ 医薬保健学基礎Ⅲ※ 医薬科学特別演習 医薬科学試問 製剤学※ 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ			医薬保健学基礎Ⅰ※ 医薬保健学基礎Ⅱ※ 医薬科学特別演習 医薬科学試問 製剤学※ 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ			医薬保健学基礎Ⅰ※ 医薬保健学基礎Ⅱ※ 医薬科学特別演習 医薬科学試問 製剤学※ 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ			医薬保健学基礎Ⅱ※ 医薬科学特別演習 医薬科学試問 製剤学※ 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ
兼任	教授	吉田 栄人 <令和3年4月> 博士(医学)									
		基礎分子細胞生物学※ 医薬科学基礎ローテーション実習 (創薬科学コース)V※ 医薬科学基礎ローテーション実習 (創薬科学コース)Ⅶ 医薬科学特別演習 医薬科学試問 生物化学Ⅰ※ 生体防御学※ 微生物学※ 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ			基礎分子細胞生物学※ 医薬科学基礎ローテーション実習 (創薬科学コース)V※ 医薬科学基礎ローテーション実習 (創薬科学コース)Ⅶ 医薬科学特別演習 医薬科学試問 生物化学Ⅰ※ 生体防御学※ 微生物学※ 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ			基礎分子細胞生物学※ 医薬科学基礎ローテーション実習 (創薬科学コース)V※ 医薬科学基礎ローテーション実習 (創薬科学コース)Ⅶ 医薬科学特別演習 医薬科学試問 生物化学Ⅰ※ 生体防御学※ 微生物学※ 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ			基礎分子細胞生物学※ 医薬科学基礎ローテーション実習 (創薬科学コース)V※ 医薬科学基礎ローテーション実習 (創薬科学コース)Ⅶ 医薬科学特別演習 医薬科学試問 生物化学Ⅰ※ 生体防御学※ 微生物学※ 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ
兼任	教授	谷口 巧 <令和3年4月> 博士(医学)									
		医薬保健学基礎Ⅱ※			医薬保健学基礎Ⅱ※			医薬保健学基礎Ⅱ※			医薬保健学基礎Ⅱ※
兼任	教授	長瀬 啓介 <令和3年4月> 博士(医学)									
		生命・医療倫理※			生命・医療倫理※			生命・医療倫理※			生命・医療倫理※
兼任	教授	村山 敏典 <令和3年4月> 博士(医学)									
		生命・医療倫理※			生命・医療倫理※			生命・医療倫理※			生命・医療倫理※
兼任	教授	和田 隆志 <令和3年4月> 博士(医学)							兼任	教授	和田 隆志 <令和5年4月> 博士(医学)
		臨床検査学※									医薬保健学基礎Ⅰ※
兼任	教授	秋田 純一 <令和3年4月> 博士(工学)									
		イノベーションを起こして、起業家になろう1 イノベーションを起こして、起業家になろう3			イノベーションを起こして、起業家になろう1 イノベーションを起こして、起業家になろう3			イノベーションを起こして、起業家になろう1 イノベーションを起こして、起業家になろう3			イノベーションを起こして、起業家になろう3
兼任	教授	入江 浩司 <令和3年4月> 博士(文学)									
		ギリシア語A1-1 ギリシア語A1-2 ギリシア語A2-1 ギリシア語A2-2 ギリシア語A3-1 ギリシア語A3-2 ギリシア語A4-1 ギリシア語A4-2			ギリシア語A1-1 ギリシア語A1-2 ギリシア語A2-1 ギリシア語A2-2 ギリシア語A3-1 ギリシア語A3-2 ギリシア語A4-1 ギリシア語A4-2			ギリシア語A1-1 ギリシア語A1-2 ギリシア語A2-1 ギリシア語A2-2 ギリシア語A3-1 ギリシア語A3-2 ギリシア語A4-1 ギリシア語A4-2			ギリシア語A1-1 ギリシア語A1-2 ギリシア語A2-1 ギリシア語A2-2 ギリシア語A3-1 ギリシア語A3-2 ギリシア語A4-1 ギリシア語A4-2
兼任	教授	上田 望 <令和3年4月> 博士(文学)									
		グローバル時代の文学			グローバル時代の文学			グローバル時代の文学			グローバル時代の文学 中国語A1-1 中国語A1-2 中国語A3-1 中国語A3-2
兼任	教授	宇野 文夫 <令和3年4月> 法学士									
		ジャーナリズム論 世界農業遺産「能登の里山里海」とSDGsを考察するスタディツアー									

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等									
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	教授	太田 亨 <令和3年4月> 修士(文学)									
		講義の聴解A 講義の聴解B 日本語で学ぶ論理A 日本語で学ぶ論理B 異文化理解のためのビデオ会議 ディスカッション			講義の聴解A 講義の聴解B 日本語で学ぶ論理A 日本語で学ぶ論理B 異文化理解のためのビデオ会議 ディスカッション			講義の聴解A 講義の聴解B 日本語で学ぶ論理A 日本語で学ぶ論理B			講義の聴解A 講義の聴解B 日本語で学ぶ論理A 日本語で学ぶ論理B
兼任	教授	大塚 浩史 <令和3年4月> 博士(理学)									
		微分積分学 I A 微分積分学 I B									
兼任	教授	大藪 加奈 <令和3年4月> Ph. D. (英国)	兼任	教授	大藪 加奈 <令和3年4月> Ph. D. (英国)	兼任	教授	大藪 加奈 <令和3年4月> Ph. D. (英国)	兼任	教授	大藪 加奈 <令和3年4月> Ph. D. (英国)
		English for Academic Purposes I English for Academic Purposes II English for Academic Purposes III English for Academic Purposes IV English for Academic Purposes (Retake)			English for Academic Purposes I English for Academic Purposes II English for Academic Purposes III English for Academic Purposes IV English for Academic Purposes (Retake)			English for Academic Purposes I English for Academic Purposes II English for Academic Purposes III English for Academic Purposes IV English for Academic Purposes (Retake)			English for Academic Purposes I English for Academic Purposes II English for Academic Purposes III English for Academic Purposes IV English for Academic Purposes (Retake)
兼任	教授	奥野 正幸 <令和3年4月> 理学博士									
		ガラスとクリスタル I ガラスとクリスタル II									
兼任	教授	垣内 康孝 <令和3年4月> 博士(学術)									
		科学技術と科学方法論			科学技術と科学方法論			科学技術と科学方法論			科学技術と科学方法論
兼任	教授	教見 由紀子 <令和3年4月> 修士(言語学)									
		TOEIC準備 I									
兼任	教授	粕谷 雄一 <令和3年4月> 文学修士	兼任	教授	粕谷 雄一 <令和3年4月> 文学修士	兼任	講師	粕谷 雄一 <令和3年4月> 文学修士			
		フランス語B-1 フランス語B-2 フランス語C-1 フランス語C-2 ゼミ/アフリカ系人の音楽を通じて知る現代の世界1 ゼミ/アフリカ系人の音楽を通じて知る現代の世界2			フランス語B-1 フランス語B-2 フランス語C-1 フランス語C-2 ゼミ/アフリカ系人の音楽を通じて知る現代の世界1 ゼミ/アフリカ系人の音楽を通じて知る現代の世界2			フランス語B-1 フランス語B-2 フランス語C-1 フランス語C-2 ゼミ/アフリカ系人の音楽を通じて知る現代の世界1 ゼミ/アフリカ系人の音楽を通じて知る現代の世界2			
兼任	教授	小林 恵美子 <令和3年4月> Ph. D. (米国)	兼任	教授	小林 恵美子 <令和3年4月> Ph. D. (米国)	兼任	教授	小林 恵美子 <令和3年4月> Ph. D. (米国)	兼任	教授	小林 恵美子 <令和3年4月> Ph. D. (米国)
		異文化間コミュニケーション			異文化間コミュニケーション			異文化間コミュニケーション			異文化間コミュニケーション
兼任	教授	斎藤 峯雄 <令和3年4月> 博士(理学)	兼任	教授	斎藤 峯雄 <令和3年4月> 博士(理学)			斎藤 峯雄 <令和4年4月> Ph. D. (米国)	兼任	教授	斎藤 峯雄 <令和5年4月> 博士(理学)
		物理学 I A 物理学 I B			物理学 I A 物理学 I B			大学・社会生活論 日本事情A 日本事情B			物理学 I A 物理学 I B 物理学 II A 物理学 II B

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	教授	阪上 るり子 <令和3年4月> Docteur de l'universite de paris-sorbonne (仏国)	兼任	教授	阪上 るり子 <令和3年4月> Docteur de l'universite de paris-sorbonne (仏国)	兼任	教授	阪上 るり子 <令和3年4月> Docteur de l'universite de paris-sorbonne (仏国)	兼任	教授	阪上 るり子 <令和3年4月> Docteur de l'universite de paris-sorbonne (仏国)
		フランス語A (充実クラスI-1) フランス語A (充実クラスI-2)			フランス語A (充実クラスI-1) フランス語A (充実クラスI-2)			フランス語A (充実クラスI-1) フランス語A (充実クラスI-2) フランス語B-1 フランス語B-2 フランス語C-1 フランス語C-2			
			兼任	教授	坂本 二郎 <令和3年4月> 博士(学術)						
					デザイン思考入門						
兼任	教授	佐川 哲也 <令和3年4月> 教育学修士	兼任	教授	佐川 哲也 <令和3年4月> 教育学修士	兼任	教授	佐川 哲也 <令和3年4月> 教育学修士	兼任	教授	佐川 哲也 <令和3年4月> 教育学修士
		地元学A (地域資源調査) 地元学B (聞き書き) ゼミ/角間の里山づくり 春編 ゼミ/角間の里山づくり 秋編			地元学A (地域資源調査) 地元学B (聞き書き) ゼミ/角間の里山づくり 春編 ゼミ/角間の里山づくり 秋編			地元学A (地域資源調査) 地元学B (聞き書き) ゼミ/角間の里山づくり 春編 ゼミ/角間の里山づくり 秋編 ローカルキャリアデザインI ローカルキャリアデザインII			キャリアデザインコーチング 地域協創のアンテナ ゼミ/角間の里山づくり 春編 ゼミ/角間の里山づくり 秋編 ローカルキャリアデザインI ローカルキャリアデザインII 社会実装から学ぶ循環経済
兼任	教授	櫻井 武 <令和3年4月> 工学博士	兼任	教授	櫻井 武 <令和3年4月> 工学博士	兼任	教授	櫻井 武 <令和3年4月> 工学博士			
		化学I A 化学I B 化学II A 化学II B			化学I A 化学I B 化学II A 化学II B			化学I A 化学I B 化学II A 化学II B			
兼任	教授	澤田 茂保 <令和3年4月> 博士(情報科学)	兼任	教授	澤田 茂保 <令和3年4月> 博士(情報科学)	兼任	教授	澤田 茂保 <令和3年4月> 博士(情報科学)	兼任	教授	澤田 茂保 <令和3年4月> 博士(情報科学)
		TOEIC準備(演習)			TOEIC準備(演習)			TOEIC準備(演習)			TOEIC準備(演習)
兼任	教授	鈴木 信雄 <令和3年4月> 博士(理学)	兼任	教授	鈴木 信雄 <令和3年4月> 博士(理学)	兼任	教授	鈴木 信雄 <令和3年4月> 博士(理学)	兼任	教授	鈴木 信雄 <令和3年4月> 博士(理学)
		海洋生化学演習			海洋生化学演習			海洋生化学演習			海洋生化学演習
兼任	教授	滝野 隆久 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	教授	滝野 隆久 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	教授	滝野 隆久 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	教授	滝野 隆久 <令和3年4月> 博士(医学)
		細胞・分子生物学			細胞・分子生物学			細胞・分子生物学			細胞・分子生物学
兼任	教授	田邊 浩 <令和3年4月> 文学修士	兼任	教授	田邊 浩 <令和3年4月> 文学修士	兼任	教授	田邊 浩 <令和3年4月> 文学修士	兼任	教授	田邊 浩 <令和3年4月> 文学修士
		地域創造学特別講義C 地域創造学特別講義D			地域創造学特別講義C 地域創造学特別講義D			地域創造学特別講義C 地域創造学特別講義D			地域創造プロジェクト講義C
兼任	教授	塚脇 真二 <令和3年4月> 理学博士	兼任	教授	塚脇 真二 <令和3年4月> 理学博士	兼任	教授	塚脇 真二 <令和3年4月> 理学博士	兼任	教授	塚脇 真二 <令和3年4月> 理学博士
		地学実験 英国諸島の地史I 英国諸島の地史II 環境動態学概説I 環境動態学概説II			地学実験 英国諸島の地史I 英国諸島の地史II 環境動態学概説I 環境動態学概説II			地学実験 環境動態学概説I 環境動態学概説II			地学実験 環境動態学概説I 環境動態学概説II
兼任	教授	堤 敦朗 <令和3年4月> 博士(医学)									
		国際社会とボランティア									
兼任	教授	中谷 壽男 <令和3年4月> 医学博士									
		ひとのからだ1 ひとのからだ2 ひとのからだ3 ひとのからだ4									
兼任	教授	南 相理 <令和3年4月> 文学修士	兼任	教授	南 相理 <令和3年4月> 文学修士	兼任	講師	南 相理 <令和3年4月> 文学修士			
		金沢・能登と世界の地域文化 朝鮮語A 1-1 朝鮮語A 1-2 朝鮮語A 2-1 朝鮮語A 2-2 朝鮮語A 3-1			金沢・能登と世界の地域文化 朝鮮語A 1-1 朝鮮語A 1-2 朝鮮語A 2-1 朝鮮語A 2-2 朝鮮語A 3-1			金沢・能登と世界の地域文化			

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
		朝鮮語 A 3-2 朝鮮語 A 4-1 朝鮮語 A 4-2 朝鮮語 B-1 朝鮮語 B-2 朝鮮語 C-1 朝鮮語 C-2			朝鮮語 A 3-2 朝鮮語 A 4-1 朝鮮語 A 4-2 朝鮮語 B-1 朝鮮語 B-2 朝鮮語 C-1 朝鮮語 C-2						
						兼任	教授	西山 宣昭 ＜令和4年4月＞ 工学博士	兼任	教授	西山 宣昭 ＜令和4年4月＞ 工学博士
								データサイエンス基礎			データサイエンス基礎
						兼任	教授	林 透 ＜令和4年4月＞ 博士(教育)	兼任	教授	林 透 ＜令和4年4月＞ 博士(教育)
								デザイン思考入門			デザイン思考入門
						兼任	教授	兵頭 政孝 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)			
								物理学 I A 物理学 I B			
兼任	教授	平瀬 直樹 ＜令和3年4月＞ 博士(文学)	兼任	教授	平瀬 直樹 ＜令和3年4月＞ 博士(文学)	兼任	教授	平瀬 直樹 ＜令和3年4月＞ 博士(文学)			
		日本史要説			日本史要説			日本史要説			
兼任	教授	深澤 のぞみ ＜令和3年4月＞ 博士(学術)	兼任	教授	深澤 のぞみ ＜令和3年4月＞ 博士(学術)						
		アカデミック基礎日本語 A アカデミック基礎日本語 B			アカデミック基礎日本語 A アカデミック基礎日本語 B						
兼任	教授	古畑 徹 ＜令和3年4月＞ 文学修士	兼任	教授	古畑 徹 ＜令和3年4月＞ 文学修士	兼任	教授	古畑 徹 ＜令和3年4月＞ 文学修士	兼任	教授	古畑 徹 ＜令和3年4月＞ 文学修士
		石川県の市町 金沢の歴史と文化 東洋史要説			石川県の市町 金沢の歴史と文化 東洋史要説			石川県の市町 金沢の歴史と文化 東洋史要説			石川県の市町 金沢の歴史と文化 東洋史要説
兼任	教授	堀井 祐介 ＜令和3年4月＞ 博士(言語文化学)	兼任	教授	堀井 祐介 ＜令和3年4月＞ 博士(言語文化学)	兼任	教授	堀井 祐介 ＜令和3年4月＞ 博士(言語文化学)	兼任	教授	堀井 祐介 ＜令和3年4月＞ 博士(言語文化学)
		道徳教育および宗教教育をグローバルに考える			道徳教育および宗教教育をグローバルに考える			道徳教育および宗教教育をグローバルに考える			道徳教育および宗教教育をグローバルに考える
兼任	教授	本田 光典 ＜令和3年4月＞ 博士(工学)	兼任	教授	本田 光典 ＜令和3年4月＞ 博士(工学)	兼任	教授	本田 光典 ＜令和3年4月＞ 博士(工学)	兼任	教授	本田 光典 ＜令和3年4月＞ 博士(工学)
		化学実験			化学実験			化学実験			化学実験
兼任	教授	松井 三枝 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)	兼任	教授	松井 三枝 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)	兼任	教授	松井 三枝 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)	兼任	教授	松井 三枝 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)
		価値と情動の認知科学			価値と情動の認知科学			価値と情動の認知科学			価値と情動の認知科学
兼任	教授	三浦 要 ＜令和3年4月＞ 博士(文学)	兼任	教授	三浦 要 ＜令和3年4月＞ 博士(文学)	兼任	教授	三浦 要 ＜令和3年4月＞ 博士(文学)	兼任	教授	三浦 要 ＜令和3年4月＞ 博士(文学)
		哲学(自我論) ギリシア語 B-1 ギリシア語 B-2 ギリシア語 C-1 ギリシア語 C-2			哲学(自我論) ギリシア語 B-1 ギリシア語 B-2 ギリシア語 C-1 ギリシア語 C-2			哲学(自我論) ギリシア語 B-1 ギリシア語 B-2 ギリシア語 C-1 ギリシア語 C-2			哲学(自我論) ギリシア語 B-1 ギリシア語 B-2 ギリシア語 C-1 ギリシア語 C-2
兼任	教授	峯 正志 ＜令和3年4月＞ 文学修士	兼任	教授	峯 正志 ＜令和3年4月＞ 文学修士	兼任	教授	峯 正志 ＜令和3年4月＞ 文学修士	兼任	教授	峯 正志 ＜令和3年4月＞ 文学修士
		口頭発表 I A 口頭発表 I B 日本事情 A 日本事情 B			口頭発表 A 口頭発表 B 日本事情 A 日本事情 B			口頭発表 A 口頭発表 B 日本事情 A 日本事情 B			口頭発表 A 口頭発表 B
兼任	教授	山崎 友也 ＜令和3年4月＞ 法学修士	兼任	教授	山崎 友也 ＜令和3年4月＞ 法学修士	兼任	教授	山崎 友也 ＜令和3年4月＞ 法学修士	兼任	教授	山崎 友也 ＜令和3年4月＞ 法学修士
		日本国憲法概説			日本国憲法概説			大学・社会生活論 日本国憲法概説			大学・社会生活論 日本国憲法概説

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	教授	吉川 弘明 <令和3年4月> 医学博士	兼任	教授	吉川 弘明 <令和3年4月> 医学博士	兼任	教授	吉川 弘明 <令和3年4月> 医学博士	兼任	教授	吉川 弘明 <令和3年4月> 医学博士
		健康論実践D 心と体の健康A 心と体の健康B			健康論実践D 心と体の健康A 心と体の健康B			健康論実践D 心と体の健康A 心と体の健康B			健康論実践D 心と体の健康A 心と体の健康B
兼任	教授	若槻 聡 <令和3年4月> 博士(理学)	兼任	教授	若槻 聡 <令和3年4月> 博士(理学)	兼任	教授	若槻 聡 <令和3年4月> 博士(理学)	兼任	教授	若槻 聡 <令和3年4月> 博士(理学)
		線形代数学ⅠA 線形代数学ⅠB			線形代数学ⅠA 線形代数学ⅠB			線形代数学ⅠA 線形代数学ⅠB			線形代数学ⅠA 線形代数学ⅠB
兼任	准教授	唐寧 <令和3年4月> 博士(薬学)	兼任	教授	唐寧 <令和3年4月> 博士(薬学)	兼任	教授	唐寧 <令和3年4月> 博士(薬学)	兼任	教授	唐寧 <令和3年4月> 博士(薬学)
		医薬科学基礎ローテーション実習 (創薬科学コース)Ⅱ 医薬科学特別演習 医薬科学特別演習 医薬科学特別演習 医薬科学特別演習 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ			医薬科学基礎ローテーション実習 (創薬科学コース)Ⅱ 医薬科学特別演習 医薬科学特別演習 医薬科学特別演習 医薬科学特別演習 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ			医薬科学特別演習 医薬科学特別演習 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ			医薬科学特別演習 医薬科学特別演習 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ
兼任	准教授	高山 知明 <令和3年4月> 博士(言語学)	兼任	教授	高山 知明 <令和3年4月> 博士(言語学)	兼任	教授	高山 知明 <令和3年4月> 博士(言語学)	兼任	教授	高山 知明 <令和3年4月> 博士(言語学)
		クリティカル・シンキング			クリティカル・シンキング			クリティカル・シンキング			クリティカル・シンキング
兼任	准教授	足立 由美 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	教授	足立 由美 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	教授	足立 由美 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	教授	足立 由美 <令和3年4月> 博士(医学)
		健康論実践E			健康論実践E			健康論実践E			健康論実践E
兼任	准教授	杉本 直俊 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	准教授	杉本 直俊 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	教授	杉本 直俊 <令和3年4月> 博士(医学)			
		基礎人体機能学※ 医薬科学基礎ローテーション実習 (生命医科学コース)Ⅰ 器官生理学Ⅰ※ 器官生理学Ⅱ※			基礎人体機能学※ 医薬科学基礎ローテーション実習 (生命医科学コース)Ⅰ 器官生理学Ⅰ※ 器官生理学Ⅱ※			基礎人体機能学※ 医薬科学基礎ローテーション実習 (生命医科学コース)ⅠA 医薬科学基礎ローテーション実習 (生命医科学コース)ⅠB 器官生理学Ⅰ※ 器官生理学Ⅱ※			
兼任	准教授	石崎 有澄美 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	准教授	石崎 有澄美 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	准教授	石崎 有澄美 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	准教授	石崎 有澄美 <令和3年4月> 博士(医学)
		ウイルス感染学 ウイルス感染学実習 国際保健学			ウイルス感染学 ウイルス感染学実習 国際保健学			ウイルス感染学 ウイルス感染学実習 国際保健学			ウイルス感染学 ウイルス感染学実習 国際保健学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	准教授	榎並 正芳 <令和3年4月> 博士(理学)									
		生化学Ⅰ※ 生化学Ⅲ※									
兼任	准教授	奥田 洋明 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	准教授	奥田 洋明 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	准教授	奥田 洋明 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	准教授	奥田 洋明 <令和3年4月> 博士(医学)
		基礎人体解剖学※ 人体解剖学Ⅰ※ 人体解剖学Ⅱ※			基礎人体解剖学※ 人体解剖学Ⅰ※ 人体解剖学Ⅱ※			基礎人体解剖学※ 人体解剖学Ⅰ※ 人体解剖学Ⅱ※			基礎人体解剖学※ 人体解剖学Ⅰ※ 人体解剖学Ⅱ※
兼任	准教授	佐々木 素子 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	准教授	佐々木 素子 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	准教授	佐々木 素子 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	准教授	佐々木 素子 <令和3年4月> 博士(医学)
		人体病理学Ⅰ※ 人体病理学Ⅱ※			人体病理学Ⅰ※ 人体病理学Ⅱ※			人体病理学Ⅰ※ 人体病理学Ⅱ※			人体病理学Ⅰ※ 人体病理学Ⅱ※
兼任	准教授	佐藤 保則 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	准教授	佐藤 保則 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	准教授	佐藤 保則 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	准教授	佐藤 保則 <令和3年4月> 博士(医学)
		人体病理学Ⅱ※			人体病理学Ⅱ※			人体病理学Ⅰ※ 人体病理学Ⅱ※			人体病理学Ⅰ※ 人体病理学Ⅱ※
兼任	准教授	新明 洋平 <令和3年4月> 博士(工学)	兼任	准教授	新明 洋平 <令和3年4月> 博士(工学)	兼任	准教授	新明 洋平 <令和3年4月> 博士(工学)	兼任	准教授	新明 洋平 <令和3年4月> 博士(工学)
		神経生理学Ⅰ※ 神経生理学Ⅱ※ 脳神経医学※			神経生理学Ⅰ※ 神経生理学Ⅱ※ 脳神経医学※			神経生理学Ⅰ※ 神経生理学Ⅱ※ 脳神経医学※			
兼任	准教授	出村 昌史 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	准教授	出村 昌史 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	准教授	出村 昌史 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	准教授	出村 昌史 <令和3年4月> 博士(医学)
		衛生学Ⅰ 衛生学Ⅱ 衛生学実習 生命・医療倫理※			衛生学Ⅰ 衛生学Ⅱ 衛生学実習 生命・医療倫理※			衛生学Ⅰ 衛生学Ⅱ 衛生学実習 生命・医療倫理※			衛生学Ⅰ 衛生学Ⅱ 衛生学実習 生命・医療倫理※
兼任	准教授	所 正治 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	准教授	所 正治 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	准教授	所 正治 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	准教授	所 正治 <令和3年4月> 博士(医学)
		寄生虫学※ 寄生虫学実習			寄生虫学※ 寄生虫学実習			寄生虫学※ 寄生虫学実習			寄生虫学※ 寄生虫学実習
兼任	准教授	服部 剛志 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	准教授	服部 剛志 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	准教授	服部 剛志 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	准教授	服部 剛志 <令和3年4月> 博士(医学)
		基礎人体構造学※ 発生学Ⅱ※			基礎人体構造学※ 発生学Ⅱ※			基礎人体構造学※ 発生学Ⅱ※ 神経解剖学Ⅰ 神経解剖学Ⅱ 発生学Ⅰ			基礎人体構造学※ 発生学Ⅱ※ 神経解剖学Ⅰ 神経解剖学Ⅱ 発生学Ⅰ
兼任	准教授	原 章規 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	准教授	原 章規 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	准教授	原 章規 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	准教授	原 章規 <令和3年4月> 博士(医学)
		公衆衛生学Ⅰ※ 公衆衛生学Ⅱ			公衆衛生学Ⅰ※ 公衆衛生学Ⅱ			公衆衛生学Ⅰ※ 公衆衛生学Ⅱ			公衆衛生学Ⅰ※ 公衆衛生学Ⅱ 公衆衛生学実習
兼任	准教授	細道 一善 <令和3年4月> 博士(畜産学)	兼任	准教授	細道 一善 <令和3年4月> 博士(畜産学)	兼任	准教授	細道 一善 <令和3年4月> 博士(畜産学)	兼任	准教授	細道 一善 <令和3年4月> 博士(畜産学)
		遺伝学Ⅰ※ 遺伝学Ⅱ※ ゲノム解析演習※			遺伝学Ⅰ※ 遺伝学Ⅱ※ ゲノム解析演習※						
兼任	准教授	前島 隆司 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	准教授	前島 隆司 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	准教授	前島 隆司 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	准教授	前島 隆司 <令和3年4月> 博士(医学)
		基礎人体機能学※ 神経生理学Ⅰ※ 神経生理学Ⅱ※			基礎人体機能学※ 神経生理学Ⅰ※ 神経生理学Ⅱ※			基礎人体機能学※ 神経生理学Ⅰ※ 神経生理学Ⅱ※			基礎人体機能学※ 神経生理学Ⅰ※ 神経生理学Ⅱ※
兼任	准教授	橋本 憲佳 <令和3年4月> 博士(獣医学)	兼任	准教授	橋本 憲佳 <令和3年4月> 博士(獣医学)	兼任	准教授	橋本 憲佳 <令和3年4月> 博士(獣医学)	兼任	准教授	橋本 憲佳 <令和3年4月> 博士(獣医学)
		動物実験と再生医学※			動物実験と再生医学※			動物実験と再生医学※			動物実験と再生医学※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等									
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	准教授	堀家 慎一 ＜令和3年4月＞ 博士(生命科学)									
		動物実験と再生医学※			動物実験と再生医学※			動物実験と再生医学※			動物実験と再生医学※ 医薬科学基礎ローテーション実習(生命医科学コース)IA
兼任	准教授	坂井 宣彦 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)									
		人体病理学Ⅱ※			人体病理学Ⅱ※			人体病理学Ⅰ※ 人体病理学Ⅱ※			人体病理学Ⅰ※ 人体病理学Ⅱ※
兼任	准教授	池田 博子 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)									
		人体病理学Ⅱ※			人体病理学Ⅱ※			人体病理学Ⅰ※ 人体病理学Ⅱ※			人体病理学Ⅰ※ 人体病理学Ⅱ※
兼任	准教授	平安 恒幸 ＜令和3年4月＞ 博士(保健学)									
		免疫学※			免疫学※			免疫学※			免疫学※
兼任	准教授	朝倉 英策 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)									
		臨床検査学※			臨床検査学※			臨床検査学※			臨床検査学※
兼任	准教授	酒井 佳夫 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)	兼任	准教授	酒井 佳夫 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)	兼任	准教授	酒井 佳夫 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)	兼任	准教授	
		臨床検査学※			臨床検査学※			臨床検査学※			

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等									
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	准教授	松原 孝祐 <令和3年4月> 博士(保健学)	兼任	准教授	松原 孝祐 <令和3年4月> 博士(保健学)	兼任	教授	松原 孝祐 <令和3年4月> 博士(保健学)	兼任	教授	松原 孝祐 <令和3年4月> 博士(保健学)
		医薬保健学基礎Ⅱ※			医薬保健学基礎Ⅱ※			医薬保健学基礎Ⅱ※			医薬保健学基礎Ⅱ※
兼任	准教授	山田 圭輔 <令和3年4月> 博士(医学)									
		生命・医療倫理※			生命・医療倫理※			生命・医療倫理※			生命・医療倫理※
									兼任	准教授	NASTI ALESSANDRO <令和5年4月> 博士(医学)
											国際医薬科学Ⅰ 国際医薬科学Ⅱ
									兼任	准教授	堀江 真史 <令和5年4月> 博士(医学)
											分子細胞病理学Ⅰ※ 分子細胞病理学Ⅱ※
兼任	准教授	伊従 光洋 <令和3年4月> 博士(歯学)	兼任	准教授	伊従 光洋 <令和3年4月> 博士(歯学)	兼任	講師	伊従 光洋 <令和3年4月> 博士(歯学)			
		基礎分子細胞生物学※ 医薬科学基礎ローテーション実習 (創薬科学コース)Ⅴ※ 医薬科学特別演習 医薬科学試験 生体防御学※ 微生物学※ 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ			基礎分子細胞生物学※ 医薬科学基礎ローテーション実習 (創薬科学コース)Ⅴ※ 医薬科学特別演習 医薬科学試験 生体防御学※ 微生物学※ 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ			基礎分子細胞生物学※ 生体防御学※ 微生物学※			
兼任	准教授	内山 正彦 <令和3年4月> 博士(薬学)									
		医薬科学基礎ローテーション実習 (創薬科学コース)Ⅲ※ 医薬科学特別演習 医薬科学試験 応用有機化学Ⅱ 応用有機化学演習Ⅱ 有機機器分析 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ			医薬科学基礎ローテーション実習 (創薬科学コース)Ⅲ※ 医薬科学特別演習 医薬科学試験 応用有機化学Ⅱ 応用有機化学演習Ⅱ 有機機器分析 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ			医薬科学基礎ローテーション実習 (創薬科学コース)Ⅲ※ 医薬科学特別演習 医薬科学試験 応用有機化学Ⅱ 応用有機化学演習Ⅱ 有機機器分析 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ			医薬科学基礎ローテーション実習 (創薬科学コース)Ⅲ※ 医薬科学特別演習 医薬科学試験 応用有機化学Ⅱ 応用有機化学演習Ⅱ 有機機器分析 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ
兼任	准教授	倉石 貴透 <令和3年4月> 博士(医学)									
		基礎生物化学※ 医薬科学基礎ローテーション実習 (創薬科学コース)Ⅴ※ 医薬科学特別演習 医薬科学試験 細胞生物学※ 生命工学Ⅱ※ 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ			基礎生物化学※ 医薬科学基礎ローテーション実習 (創薬科学コース)Ⅴ※ 医薬科学特別演習 医薬科学試験 細胞生物学※ 生命工学Ⅱ※ 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ			基礎生物化学※ 医薬科学基礎ローテーション実習 (創薬科学コース)Ⅴ※ 医薬科学特別演習 医薬科学試験 細胞生物学※ 生命工学Ⅱ※ 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ			基礎生物化学※ 医薬科学基礎ローテーション実習 (創薬科学コース)Ⅴ※ 医薬科学特別演習 医薬科学試験 細胞生物学※ 生命工学Ⅱ※ 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ 生体防御学※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	准教授	佐々木 陽平 <令和3年4月> 博士(薬学)	兼任	准教授	佐々木 陽平 <令和3年4月> 博士(薬学)	兼任	教授	佐々木 陽平 <令和3年4月> 博士(薬学)	兼任	教授	佐々木 陽平 <令和3年4月> 博士(薬学)
		医薬科学基礎ローテーション実習 (創薬科学コース)IV 医薬科学特別演習 医薬科学試験 生薬学※ 東洋医学 医薬科学研究 I 医薬科学研究 II 医薬科学研究 III 医薬科学演習 I 医薬科学演習 II 医薬科学演習 III			医薬科学基礎ローテーション実習 (創薬科学コース)IV 医薬科学特別演習 医薬科学試験 生薬学※ 東洋医学 医薬科学研究 I 医薬科学研究 II 医薬科学研究 III 医薬科学演習 I 医薬科学演習 II 医薬科学演習 III			医薬科学基礎ローテーション実習 (創薬科学コース)IV 医薬科学特別演習 医薬科学試験 生薬学※ 東洋医学 医薬科学研究 I 医薬科学研究 II 医薬科学研究 III 医薬科学演習 I 医薬科学演習 II 医薬科学演習 III			
兼任	准教授	菅 幸生 <令和3年4月> 博士(薬学)	兼任	准教授	菅 幸生 <令和3年4月> 博士(薬学)	兼任	准教授	菅 幸生 <令和3年4月> 博士(薬学)	兼任	教授	菅 幸生 <令和3年4月> 博士(薬学)
		医薬科学特別演習 医薬科学試験 医薬科学研究 I 医薬科学研究 II 医薬科学研究 III 医薬科学演習 I 医薬科学演習 II 医薬科学演習 III			医薬科学特別演習 医薬科学試験 医薬科学研究 I 医薬科学研究 II 医薬科学研究 III 医薬科学演習 I 医薬科学演習 II 医薬科学演習 III			医薬科学特別演習 医薬科学試験 医薬科学研究 I 医薬科学研究 II 医薬科学研究 III 医薬科学演習 I 医薬科学演習 II 医薬科学演習 III			
兼任	准教授	高橋 広夫 <令和3年4月> 博士(工学)	兼任	准教授		兼任	准教授		兼任	教授	
		データサイエンス基礎 医薬科学基礎ローテーション実習 (創薬科学コース)I※ 医薬科学特別演習 医薬科学試験 物理化学 I 物理化学 III※ 医薬科学研究 I 医薬科学研究 II 医薬科学研究 III 医薬科学演習 I 医薬科学演習 II 医薬科学演習 III									
兼任	准教授	坪井 宏仁 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	准教授	坪井 宏仁 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	准教授		兼任	教授	
		医薬科学特別演習 医薬科学試験 病理生理学※ 医薬科学研究 I 医薬科学研究 II 医薬科学研究 III 医薬科学演習 I 医薬科学演習 II 医薬科学演習 III			医薬科学特別演習 医薬科学試験 病理生理学※ 医薬科学研究 I 医薬科学研究 II 医薬科学研究 III 医薬科学演習 I 医薬科学演習 II 医薬科学演習 III						
兼任	准教授	鳥羽 陽 <令和3年4月> 博士(薬学)	兼任	准教授		兼任	准教授		兼任	教授	
		医薬科学基礎ローテーション実習 (創薬科学コース)II 医薬科学特別演習 医薬科学試験 衛生薬学 I※ 衛生薬学 II※ 医薬科学研究 I 医薬科学研究 II 医薬科学研究 III 医薬科学演習 I 医薬科学演習 II 医薬科学演習 III									
兼任	准教授	深見 達基 <令和3年4月> 博士(薬学)	兼任	准教授	深見 達基 <令和3年4月> 博士(薬学)	兼任	准教授	深見 達基 <令和3年4月> 博士(薬学)	兼任	准教授	深見 達基 <令和3年4月> 博士(薬学)
		医薬科学基礎ローテーション実習 (創薬科学コース)VII※ 医薬科学特別演習 医薬科学試験 臨床薬物代謝化学※ 医薬品化学※ 毒性学※ 医薬科学研究 I 医薬科学研究 II 医薬科学研究 III 医薬科学演習 I 医薬科学演習 II 医薬科学演習 III			医薬科学基礎ローテーション実習 (創薬科学コース)VII※ 医薬科学特別演習 医薬科学試験 臨床薬物代謝化学※ 医薬品化学※ 毒性学※ 医薬科学研究 I 医薬科学研究 II 医薬科学研究 III 医薬科学演習 I 医薬科学演習 II 医薬科学演習 III			医薬科学基礎ローテーション実習 (創薬科学コース)VII※ 医薬科学特別演習 医薬科学試験 臨床薬物代謝化学※ 医薬品化学※ 毒性学※ 医薬科学研究 I 医薬科学研究 II 医薬科学研究 III 医薬科学演習 I 医薬科学演習 II 医薬科学演習 III			

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等									
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	准教授	吉村 智之 <令和3年4月> 博士(薬学)									
		医薬科学基礎ローテーション実習 (創薬科学コース)Ⅲ※ 医薬科学特別演習 医薬科学試験 医薬品化学※ 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ			医薬科学基礎ローテーション実習 (創薬科学コース)Ⅲ※ 医薬科学特別演習 医薬科学試験 医薬品化学※ 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ			医薬科学基礎ローテーション実習 (創薬科学コース)Ⅲ※ 医薬科学特別演習 医薬科学試験 医薬品化学※ 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ			医薬科学基礎ローテーション実習 (創薬科学コース)Ⅲ※ 医薬科学特別演習 医薬科学試験 医薬品化学※ 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ 有機反応化学※
兼任	准教授	ROSS GARY MABYN <令和3年4月> Bachelor of Science with Honours of the First Class (英国)	兼任	准教授	ROSS GARY MABYN <令和3年4月> Bachelor of Science with Honours of the First Class (英国)	兼任	准教授	ROSS GARY MABYN <令和3年4月> Bachelor of Science with Honours of the First Class (英国)	兼任	准教授	ROSS GARY MABYN <令和3年4月> Bachelor of Science with Honours of the First Class (英国)
		国際医薬科学Ⅰ 国際医薬科学Ⅱ 医薬科学特別演習 医薬科学試験 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ			国際医薬科学Ⅰ 国際医薬科学Ⅱ 医薬科学特別演習 医薬科学試験 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ			国際医薬科学Ⅰ 国際医薬科学Ⅱ 医薬科学特別演習 医薬科学試験 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ			国際医薬科学Ⅰ 国際医薬科学Ⅱ 医薬科学特別演習 医薬科学試験 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ
兼任	准教授	若杉 光生 <令和3年4月> 博士(薬学)									
		医薬科学基礎ローテーション実習 (創薬科学コース)Ⅴ※ 医薬科学特別演習 医薬科学試験 生物化学Ⅱ※ 細胞生物学※ 生命工学Ⅰ 生命工学Ⅱ※ 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ			医薬科学基礎ローテーション実習 (創薬科学コース)Ⅴ※ 医薬科学特別演習 医薬科学試験 生物化学Ⅱ※ 細胞生物学※ 生命工学Ⅰ 生命工学Ⅱ※ 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ			医薬科学基礎ローテーション実習 (創薬科学コース)Ⅴ※ 医薬科学特別演習 医薬科学試験 生物化学Ⅱ※ 細胞生物学※ 生命工学Ⅰ 生命工学Ⅱ※ 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ			医薬科学基礎ローテーション実習 (創薬科学コース)Ⅴ※ 医薬科学特別演習 医薬科学試験 生物化学Ⅱ※ 細胞生物学※ 生命工学Ⅰ 生命工学Ⅱ※ 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ
									兼任	准教授	王 超 <令和5年4月> 博士(理学)
											医薬科学特別演習 医薬科学試験 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ
兼任	准教授	浅井 暁子 <令和3年4月> 修士(文学)									
		芸術と自己表現			芸術と自己表現			芸術と自己表現			芸術と自己表現
兼任	准教授	安藤 利得 <令和3年4月> 理学博士									
		物理学ⅡA 物理学ⅡB			物理学ⅡA 物理学ⅡB			物理学ⅡA 物理学ⅡB			物理学ⅡA 物理学ⅡB
兼任	准教授	井出 明 <令和3年4月> 博士(情報学)									
		異文化体験A 異文化体験B 異文化体験C 異文化体験D 異文化体験E 異文化体験F 異文化体験G 異文化体験H グローバル社会と地域の課題			グローバル社会と地域の課題			グローバル社会と地域の課題			グローバル社会と地域の課題
兼任	准教授	井町 智彦 <令和3年4月> 博士(工学)									
		コンピュータグラフィクス演習Ⅰ コンピュータグラフィクス演習Ⅱ プログラミング演習Ⅰ プログラミング演習Ⅱ			コンピュータグラフィクス演習Ⅰ コンピュータグラフィクス演習Ⅱ プログラミング演習Ⅰ プログラミング演習Ⅱ			コンピュータグラフィクス演習Ⅰ コンピュータグラフィクス演習Ⅱ プログラミング演習Ⅰ プログラミング演習Ⅱ			コンピュータグラフィクス演習Ⅰ コンピュータグラフィクス演習Ⅱ プログラミング演習Ⅰ プログラミング演習Ⅱ
兼任	准教授	岩崎 宏 <令和3年4月> 博士(理学)									

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
	授										
		物理の世界									
兼任	准教授	小川 道大 <令和3年4月> Ph. D. (印国)									
		現代世界への歴史学的アプローチ									
兼任	准教授	小田 佳子 <令和3年4月> 博士 (体育学)	兼任	准教授	小田 佳子 <令和3年4月> 博士 (体育学)						
		エクササイズ&スポーツ 実技			エクササイズ&スポーツ 実技						
			兼任	准教授	小高 敬寛 <令和3年4月> 博士 (文学)	兼任	准教授	小高 敬寛 <令和3年4月> 博士 (文学)	兼任	准教授	小高 敬寛 <令和3年4月> 博士 (文学)
					現代世界への歴史学的アプローチ			現代世界への歴史学的アプローチ			現代世界への歴史学的アプローチ
兼任	准教授	小田桐 拓志 <令和3年4月> Ph. D. (米国)	兼任	准教授	小田桐 拓志 <令和3年4月> Ph. D. (米国)	兼任	准教授	小田桐 拓志 <令和3年4月> Ph. D. (米国)	兼任	准教授	小田桐 拓志 <令和3年4月> Ph. D. (米国)
		ケーススタディによる応用倫理学			ケーススタディによる応用倫理学			ケーススタディによる応用倫理学			ケーススタディによる応用倫理学
兼任	准教授	河合 晃一 <令和3年4月> 博士 (公共経営)	兼任	准教授	河合 晃一 <令和3年4月> 博士 (公共経営)	兼任	准教授	河合 晃一 <令和3年4月> 博士 (公共経営)	兼任	准教授	河合 晃一 <令和3年4月> 博士 (公共経営)
		石川県の行政			石川県の行政			石川県の行政			石川県の行政
兼任	准教授	菊谷 まり子 <令和3年4月> Ph. D. (Psychology) (英国)	兼任	准教授	菊谷 まり子 <令和3年4月> Ph. D. (Psychology) (英国)	兼任	准教授	菊谷 まり子 <令和3年4月> Ph. D. (Psychology) (英国)	兼任	准教授	菊谷 まり子 <令和3年4月> Ph. D. (Psychology) (英国)
		パーソナリティ心理学			パーソナリティ心理学			パーソナリティ心理学			パーソナリティ心理学
兼任	准教授	木村 岳裕 <令和3年4月> 博士 (医学)	兼任	准教授	木村 岳裕 <令和3年4月> 博士 (医学)	兼任	准教授	木村 岳裕 <令和3年4月> 博士 (医学)	兼任	准教授	木村 岳裕 <令和3年4月> 博士 (医学)
		エクササイズ&スポーツ 実技			エクササイズ&スポーツ 実技			エクササイズ&スポーツ 実技			エクササイズ&スポーツ 実技
兼任	准教授	木矢 剛智 <令和3年4月> 博士 (理学)	兼任	准教授	木矢 剛智 <令和3年4月> 博士 (理学)	兼任	准教授	木矢 剛智 <令和3年4月> 博士 (理学)	兼任	准教授	木矢 剛智 <令和3年4月> 博士 (理学)
		生物学実験			生物学実験			生物学実験			生物学実験
兼任	准教授	上田 長生 <令和3年4月> 博士 (文学)	兼任	准教授	上田 長生 <令和3年4月> 博士 (文学)	兼任	准教授	上田 長生 <令和3年4月> 博士 (文学)	兼任	准教授	上田 長生 <令和3年4月> 博士 (文学)
		日本史・日本文化			日本史・日本文化			日本史・日本文化			日本史・日本文化 日本史要説
兼任	准教授	黒川 英徳 <令和3年4月> Ph. D. (米国)									
		論理学から見る世界 異文化体験A 異文化体験B 異文化体験C 異文化体験D 異文化体験E 異文化体験F 異文化体験G 異文化体験H									
兼任	准教授	河内 幾帆 <令和3年4月> Ph. D. (米国)	兼任	准教授	河内 幾帆 <令和3年4月> Ph. D. (米国)	兼任	准教授	河内 幾帆 <令和3年4月> Ph. D. (米国)	兼任	准教授	河内 幾帆 <令和3年4月> Ph. D. (米国)
		環境学とESD			環境学とESD			環境学とESD			環境学とESD

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	准教授	小島 莊一 <令和3年4月> 博士(学術)	兼任	准教授	小島 莊一 <令和3年4月> 博士(学術)	兼任	准教授	小島 莊一 <令和3年4月> 博士(学術)	兼任	准教授	小島 莊一 <令和3年4月> 博士(学術)
		上級読解ⅡA 上級読解ⅡB アカデミック・ライティングA アカデミック・ライティングB			上級読解ⅡA 上級読解ⅡB アカデミック・ライティングA アカデミック・ライティングB			上級読解ⅡA 上級読解ⅡB アカデミック・ライティングA アカデミック・ライティングB			アカデミック・ライティングA アカデミック・ライティングB
兼任	准教授	佐藤 朋子 <令和3年4月> DOCTORAT (psychoses et etats limites) (仏国)	兼任	准教授	佐藤 朋子 <令和3年4月> DOCTORAT (psychoses et etats limites) (仏国)	兼任	准教授	佐藤 朋子 <令和3年4月> DOCTORAT (psychoses et etats limites) (仏国)	兼任	准教授	佐藤 朋子 <令和3年4月> DOCTORAT (psychoses et etats limites) (仏国)
		フランス語A1-1 フランス語A1-2 フランス語A2-1 フランス語A2-2 フランス語A3-1 フランス語A3-2 フランス語A4-1 フランス語A4-2 フランス語A(充実クラスⅡ-1) フランス語A(充実クラスⅡ-2)			フランス語A1-1 フランス語A1-2 フランス語A2-1 フランス語A2-2 フランス語A3-1 フランス語A3-2 フランス語A4-1 フランス語A4-2 フランス語A(充実クラスⅡ-1) フランス語A(充実クラスⅡ-2)			フランス語A1-1 フランス語A1-2 フランス語A2-1 フランス語A2-2 フランス語A3-1 フランス語A3-2 フランス語A4-1 フランス語A4-2 フランス語A(充実クラスⅡ-1) フランス語A(充実クラスⅡ-2)			フランス語A1-1 フランス語A1-2 フランス語A2-1 フランス語A2-2 フランス語A3-1 フランス語A3-2 フランス語A4-1 フランス語A4-2 フランス語A(充実クラスⅡ-1) フランス語A(充実クラスⅡ-2)
兼任	准教授	高田 良宏 <令和3年4月> 博士(工学)	兼任	准教授	高田 良宏 <令和3年4月> 博士(工学)	兼任	准教授	高田 良宏 <令和3年4月> 博士(工学)	兼任	准教授	高田 良宏 <令和3年4月> 博士(工学)
		情報の科学			AI入門 情報の科学			情報の科学			情報の科学
兼任	准教授	谷口 洋幸 <令和3年4月> 博士(法学)									
		人権・ジェンダー論									
兼任	准教授	趙 菁 <令和3年4月> 博士(文学)	兼任	准教授	趙 菁 <令和3年4月> 博士(文学)	兼任	准教授	趙 菁 <令和3年4月> 博士(文学)	兼任	准教授	趙 菁 <令和3年4月> 博士(文学)
		中国語A2-1 中国語A2-2 中国語A4-1 中国語A4-2 中国語B-1 中国語B-2 中国語C-1 中国語C-2 中国語A(充実クラスⅡ-1) 中国語A(充実クラスⅡ-2)			中国語A1-1 中国語A1-2 中国語A2-1 中国語A2-2 中国語A3-1 中国語A3-2 中国語A4-1 中国語A4-2 中国語B-1 中国語B-2 中国語C-1 中国語C-2 中国語A(充実クラスⅡ-1) 中国語A(充実クラスⅡ-2)			中国語A1-1 中国語A1-2 中国語A2-1 中国語A2-2 中国語A3-1 中国語A3-2 中国語A4-1 中国語A4-2 中国語B-1 中国語B-2 中国語C-1 中国語C-2 中国語A(充実クラスⅡ-1) 中国語A(充実クラスⅡ-2)			中国語A2-1 中国語A2-2 中国語A4-1 中国語A4-2 中国語B-1 中国語B-2 中国語C-1 中国語C-2 中国語A(充実クラスⅡ-2)
兼任	准教授	西嶋 愉一 <令和3年4月> 工学修士	兼任	准教授	西嶋 愉一 <令和3年4月> 工学修士	兼任	准教授	西嶋 愉一 <令和3年4月> 工学修士	兼任	准教授	西嶋 愉一 <令和3年4月> 工学修士
		TOEIC準備Ⅱ TOEIC準備Ⅲ TOEIC準備Ⅳ 英語セミナー			TOEIC準備Ⅰ TOEIC準備Ⅱ TOEIC準備Ⅲ TOEIC準備Ⅳ 英語セミナー			TOEIC準備Ⅰ TOEIC準備Ⅱ TOEIC準備Ⅲ TOEIC準備Ⅳ 英語セミナー			TOEIC準備Ⅰ TOEIC準備Ⅱ TOEIC準備Ⅲ TOEIC準備Ⅳ 英語セミナー
兼任	准教授	早川 文人 <令和3年4月> 博士(文学)	兼任	准教授	早川 文人 <令和3年4月> 博士(文学)	兼任	准教授	早川 文人 <令和3年4月> 博士(文学)	兼任	准教授	早川 文人 <令和3年4月> 博士(文学)
		ドイツ語A1-1 ドイツ語A1-2 ドイツ語A3-1 ドイツ語A3-2 ドイツ語A(充実クラスⅠ-1) ドイツ語A(充実クラスⅠ-2)			ドイツ語A1-1 ドイツ語A1-2 ドイツ語A3-1 ドイツ語A3-2 ドイツ語A(充実クラスⅠ-1) ドイツ語A(充実クラスⅠ-2)			ドイツ語A(充実クラスⅠ-1) ドイツ語A(充実クラスⅠ-2)			ドイツ語A(充実クラスⅠ-1) ドイツ語A(充実クラスⅠ-2)
兼任	准教授	原田 愛 <令和3年4月> 博士(文学)									
		中国語A1-1 中国語A1-2 中国語A3-1 中国語A3-2									
兼任	准教授	平松 潤奈 <令和3年4月> 博士(文学)	兼任	准教授	平松 潤奈 <令和3年4月> 博士(文学)	兼任	准教授	平松 潤奈 <令和3年4月> 博士(文学)	兼任	准教授	平松 潤奈 <令和3年4月> 博士(文学)
		ロシア語A1-1 ロシア語A1-2 ロシア語A2-1 ロシア語A2-2 ロシア語A3-1 ロシア語A3-2 ロシア語A4-1 ロシア語A4-2 ロシア語B-1 ロシア語B-2 ロシア語C-1 ロシア語C-2			ロシア語A1-1 ロシア語A1-2 ロシア語A2-1 ロシア語A2-2 ロシア語A3-1 ロシア語A3-2 ロシア語A4-1 ロシア語A4-2 ロシア語B-1 ロシア語B-2 ロシア語C-1 ロシア語C-2			ロシア語A1-1 ロシア語A1-2 ロシア語A2-1 ロシア語A2-2 ロシア語A3-1 ロシア語A3-2 ロシア語A4-1 ロシア語A4-2 ロシア語B-1 ロシア語B-2 ロシア語C-1 ロシア語C-2			

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	准教授	深川 美帆 <令和3年4月> 博士(文学)	兼任	准教授	深川 美帆 <令和3年4月> 博士(文学)	兼任	准教授	深川 美帆 <令和3年4月> 博士(文学)	兼任	准教授	深川 美帆 <令和3年4月> 博士(文学)
		上級読解 I A 上級読解 I B 日本の伝統芸能 1 日本の伝統芸能 2			上級読解 I A 上級読解 I B 日本の伝統芸能			アカデミック基礎日本語 A アカデミック基礎日本語 B 上級読解 I A 上級読解 I B 日本の伝統芸能			アカデミック基礎日本語 A アカデミック基礎日本語 B 上級読解 I A 上級読解 I B 日本の伝統芸能
兼任	准教授	松田 真希子 <令和3年4月> 博士(文学)									
		口頭発表 II A 口頭発表 II B									
兼任	准教授	村上 裕 <令和3年4月> 修士(地域政策)	兼任	准教授	村上 裕 <令和3年4月> 修士(地域政策)	兼任	准教授	村上 裕 <令和3年4月> 修士(地域政策)	兼任	准教授	村上 裕 <令和3年4月> 修士(地域政策)
		現代社会における保険の制度と役割			現代社会における保険の制度と役割 I 現代社会における保険の制度と役割 II			現代社会における保険の制度と役割 I 現代社会における保険の制度と役割 II			現代社会における保険の制度と役割 I 現代社会における保険の制度と役割 II
兼任	准教授	村山 孝之 <令和3年4月> 博士(学術)	兼任	准教授	村山 孝之 <令和3年4月> 博士(学術)	兼任	准教授	村山 孝之 <令和3年4月> 博士(学術)	兼任	准教授	村山 孝之 <令和3年4月> 博士(学術)
		スポーツ科学			スポーツ科学			スポーツ科学			スポーツ科学
兼任	准教授	山下 治和 <令和3年4月> 法学修士	兼任	准教授	山下 治和 <令和3年4月> 法学修士	兼任	准教授	山下 治和 <令和3年4月> 法学修士	兼任	准教授	山下 治和 <令和3年4月> 法学修士
		行政学の基礎			行政学の基礎			行政学の基礎			行政学の基礎
兼任	准教授	山本 洋 <令和3年4月> 博士(学術)	兼任	准教授	山本 洋 <令和3年4月> 博士(学術)	兼任	准教授	山本 洋 <令和3年4月> 博士(学術)	兼任	准教授	山本 洋 <令和3年4月> 博士(学術)
		香りと日本文化			香りと日本文化			香りと日本文化			
兼任	准教授	吉永 匡史 <令和3年4月> 博士(文学)	兼任	准教授	吉永 匡史 <令和3年4月> 博士(文学)	兼任	准教授	吉永 匡史 <令和3年4月> 博士(文学)	兼任	准教授	吉永 匡史 <令和3年4月> 博士(文学)
		日本史・日本文化			日本史・日本文化			日本史・日本文化			日本史・日本文化
			兼任	准教授	渡辺 敦子 <令和3年4月> Doctor of Philosophy (英国)	兼任	准教授	渡辺 敦子 <令和3年4月> Doctor of Philosophy (英国)	兼任	准教授	渡辺 敦子 <令和3年4月> Doctor of Philosophy (英国)
					グローバル時代の国際協力			グローバル時代の国際協力			グローバル時代の国際協力
						兼任	准教授	佐藤 文彦 <令和4年4月> Dr. phil. (韓国)	兼任	准教授	佐藤 文彦 <令和4年4月> Dr. phil. (韓国)
								ドイツ語 A 1-1 ドイツ語 A 1-2 ドイツ語 A 3-1 ドイツ語 A 3-2			ドイツ語 A 1-1 ドイツ語 A 1-2 ドイツ語 A 3-1 ドイツ語 A 3-2
			兼任	准教授	篠田 隆行 <令和4年4月> 修士(教育学)	兼任	准教授	篠田 隆行 <令和4年4月> 修士(教育学)	兼任	准教授	篠田 隆行 <令和4年4月> 修士(教育学)
								ソーシャルビジネス概論 能登・地域活性化演習 I 能登・地域活性化演習 II			ソーシャルビジネス概論 能登・地域活性化演習 北陸地域デザイン学 石川未来プロジェクト I 石川未来プロジェクト II
			兼任	准教授	渡辺 達雄 <令和4年4月> 修士(教育学)	兼任	准教授	渡辺 達雄 <令和4年4月> 修士(教育学)	兼任	准教授	渡辺 達雄 <令和4年4月> 修士(教育学)
								地域のトップリーダーを繋ぐ I 地域のトップリーダーを繋ぐ II			地域のトップリーダーを繋ぐ I 地域のトップリーダーを繋ぐ II
			兼任	准教授	唐島 成宙 <令和5年4月> 博士(医学)	兼任	准教授	唐島 成宙 <令和5年4月> 博士(医学)	兼任	准教授	唐島 成宙 <令和5年4月> 博士(医学)
								健康科学			健康科学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
											THELEN TIMO <令和5年4月> Master of Arts (独国)
											ドイツ語B-1 ドイツ語B-2 ドイツ語C-1 ドイツ語C-2
											西村 周浩 <令和5年4月> Ph. D. (米国)
											ラテン語A1-1 ラテン語A1-2 ラテン語A2-1 ラテン語A2-2 ラテン語A3-1 ラテン語A3-2 ラテン語A4-1
			兼任	准教授	DASHTSOODOL NYAMBAYAR <令和3年4月> 博士(医学)				兼任	准教授	DASHTSOODOL NYAMBAYAR <令和3年4月> 博士(医学)
					動物実験と再生医学※						動物実験と再生医学※
兼任	講師	松村 拓大 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	講師	松村 拓大 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	講師	松村 拓大 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	准教授	松村 拓大 <令和3年4月> 博士(医学)
		細菌感染学I※ 細菌感染学II※ 細菌感染学実習			細菌感染学I※ 細菌感染学II※ 細菌感染学実習			細菌感染学I※ 細菌感染学II※ 細菌感染学実習			細菌感染学I※ 細菌感染学II※ 細菌感染学実習
兼任	講師	吉岡 和晃 <令和3年4月> 博士(工学)	兼任	講師	吉岡 和晃 <令和3年4月> 博士(工学)	兼任	講師	吉岡 和晃 <令和3年4月> 博士(工学)	兼任	准教授	吉岡 和晃 <令和3年4月> 博士(工学)
		基礎人体機能学※ 器官生理学I※ 器官生理学II※			基礎人体機能学※ 器官生理学I※ 器官生理学II※			基礎人体機能学※ 器官生理学I※ 器官生理学II※			基礎人体機能学※ 器官生理学I※ 器官生理学II※
兼任	講師	竹本 賢一 <令和3年4月> 博士(保健学)	兼任	講師	竹本 賢一 <令和3年4月> 博士(保健学)	兼任	講師	竹本 賢一 <令和3年4月> 博士(保健学)	兼任	講師	竹本 賢一 <令和3年4月> 博士(保健学)
		臨床検査学※			臨床検査学※			臨床検査学※			臨床検査学※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
								内藤 橋茂 ＜令和4年4月＞ 博士(医学)	兼任 講師		内藤 橋茂 ＜令和4年4月＞ 博士(医学)
								生命・医療倫理※			生命・医療倫理※
								有賀 三夏 ＜令和4年4月＞ Master of Arts (米園)	兼任 講師		
								A1入門			
			兼任 講師		飯田 玲子 ＜令和3年4月＞ 博士(地域研究)	兼任 講師		飯田 玲子 ＜令和3年4月＞ 博士(地域研究)	兼任 講師		飯田 玲子 ＜令和3年4月＞ 博士(地域研究)
								現代社会と人権			現代社会と人権
兼任 講師		川越 謙一 ＜令和3年4月＞ 博士(数理学)	兼任 講師		川越 謙一 ＜令和3年4月＞ 博士(数理学)	兼任 講師		川越 謙一 ＜令和3年4月＞ 博士(数理学)	兼任 講師		川越 謙一 ＜令和3年4月＞ 博士(数理学)
		数学的発想法			論理学と数学の基礎			論理学と数学の基礎			論理学と数学の基礎
兼任 講師		佐々木 葉月 ＜令和3年4月＞ 博士(国際公共政策)	兼任 講師		佐々木 葉月 ＜令和3年4月＞ 博士(国際公共政策)	兼任 講師		佐々木 葉月 ＜令和3年4月＞ 博士(国際公共政策)	兼任 講師		佐々木 葉月 ＜令和3年4月＞ 博士(国際公共政策)
		グローバル時代の政治経済学			グローバル時代の政治経済学			グローバル時代の政治経済学			グローバル時代の政治経済学
								佐藤 圭 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)	兼任 講師		佐藤 圭 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
								地球生物圏と人間	兼任 講師		地球生物圏と人間
兼任 講師		眞住 優助 ＜令和3年4月＞ Ph.D. (米国)	兼任 講師		眞住 優助 ＜令和3年4月＞ Ph.D. (米国)	兼任 講師		眞住 優助 ＜令和3年4月＞ Ph.D. (米国)	兼任 講師		眞住 優助 ＜令和3年4月＞ Ph.D. (米国)
		グローバル時代の社会学			グローバル時代の社会学			グローバル時代の社会学			グローバル時代の社会学
兼任 講師		松浦 義昭 ＜令和3年4月＞ 修士(経営科学)	兼任 講師		松浦 義昭 ＜令和3年4月＞ 修士(経営科学)	兼任 講師		松浦 義昭 ＜令和3年4月＞ 修士(経営科学)	兼任 講師		松浦 義昭 ＜令和3年4月＞ 修士(経営科学)
		統計学から未来を見る			統計学から未来を見る			統計学から未来を見る			統計学から未来を見る
									兼任 講師		大澤 隆博 ＜令和5年4月＞ PhD(英国)
											地域社会と文化人類学
									兼任 講師		西村 英希 ＜令和5年4月＞ 博士(文学)
											中国語A(充実クラスⅡ-1)
兼任 助教		安藝 翔 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)									
		基礎人体機能学※ 器官生理学Ⅰ※ 器官生理学Ⅱ※									
兼任 助教		阿松 翔 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)	兼任 助教		阿松 翔 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)	兼任 助教		阿松 翔 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)	兼任 助教		阿松 翔 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)
		法医学Ⅰ※ 法医学Ⅱ※ 法医学実習			法医学Ⅰ※ 法医学Ⅱ※ 法医学実習			法医学Ⅰ※ 法医学Ⅱ※ 法医学実習			法医学Ⅰ※ 法医学Ⅱ※ 法医学実習
兼任 助教		石川 達也 ＜令和3年4月＞ 博士(理学)	兼任 助教		石川 達也 ＜令和3年4月＞ 博士(理学)	兼任 助教		石川 達也 ＜令和3年4月＞ 博士(理学)	兼任 助教		石川 達也 ＜令和3年4月＞ 博士(理学)
		基礎人体解剖学※ 人体解剖学Ⅰ※ 人体解剖学Ⅱ※			基礎人体解剖学※ 人体解剖学Ⅰ※ 人体解剖学Ⅱ※			基礎人体解剖学※ 人体解剖学Ⅰ※ 人体解剖学Ⅱ※			基礎人体解剖学※ 人体解剖学Ⅰ※ 人体解剖学Ⅱ※
兼任 助教		上田 篤 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)									
		動物実験と再生医学※									

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等									
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	助教	尾山 武 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)	兼任	助教	尾山 武 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)	兼任	助教	尾山 武 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)	兼任	助教	
		分子細胞病理学Ⅰ※ 分子細胞病理学Ⅱ※			分子細胞病理学Ⅰ※ 分子細胞病理学Ⅱ※			分子細胞病理学Ⅰ※ 分子細胞病理学Ⅱ※			
兼任	助教	木村 久美 ＜令和3年4月＞ 博士(農学)									
		生化学Ⅱ※ 生化学Ⅳ※			生化学Ⅱ※ 生化学Ⅳ※			生化学Ⅱ※ 生化学Ⅳ※			生化学Ⅱ※ 生化学Ⅳ※
兼任	助教	小林 伸英 ＜令和3年4月＞ 博士(薬科学)									
		細菌感染症Ⅰ※ 細菌感染症実習			細菌感染症Ⅰ※ 細菌感染症実習			細菌感染症Ⅰ※ 細菌感染症実習			細菌感染症Ⅰ※ 細菌感染症実習 細菌感染症Ⅱ※
兼任	助教	佐藤 文寛 ＜令和3年4月＞ 博士(理学)									
		遺伝学Ⅰ※ 遺伝学Ⅱ※ ゲノム解析演習※			遺伝学Ⅰ※ 遺伝学Ⅱ※ ゲノム解析演習※			遺伝学Ⅰ※ 遺伝学Ⅱ※ ゲノム解析演習※			遺伝学Ⅰ※ 遺伝学Ⅱ※ ゲノム解析演習※
兼任	助教	寶田 美佳 ＜令和3年4月＞ 博士(薬学)									
		基礎人体構造学※ 神経解剖学Ⅰ※ 神経解剖学Ⅱ※ 発生学Ⅱ※			基礎人体構造学※ 神経解剖学Ⅰ※ 神経解剖学Ⅱ※ 発生学Ⅱ※			基礎人体構造学※ 神経解剖学Ⅰ※ 神経解剖学Ⅱ※ 発生学Ⅱ※ 発生学Ⅰ			基礎人体構造学※ 神経解剖学Ⅰ※ 神経解剖学Ⅱ※ 発生学Ⅱ※ 発生学Ⅰ
兼任	助教	津野 祐輔 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)									
		基礎人体機能学※ 神経生理学Ⅰ※ 神経生理学Ⅱ※			基礎人体機能学※ 神経生理学Ⅰ※ 神経生理学Ⅱ※			基礎人体機能学※ 神経生理学Ⅰ※ 神経生理学Ⅱ※			基礎人体機能学※ 神経生理学Ⅰ※ 神経生理学Ⅱ※
兼任	助教	中村 律子 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)									
		医薬科学基礎ローテーション実習 (生命医科学コース)Ⅰ 分子細胞病理学Ⅰ※ 分子細胞病理学Ⅱ※			医薬科学基礎ローテーション実習 (生命医科学コース)Ⅰ 分子細胞病理学Ⅰ※ 分子細胞病理学Ⅱ※			医薬科学基礎ローテーション実習 (生命医科学コース)Ⅰ 分子細胞病理学Ⅰ※ 分子細胞病理学Ⅱ※			医薬科学基礎ローテーション実習 (生命医科学コース)Ⅰ 分子細胞病理学Ⅰ※ 分子細胞病理学Ⅱ※
兼任	助教	原島 愛 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)									
		生化学Ⅱ※ 生化学Ⅳ※			生化学Ⅱ※ 生化学Ⅳ※			生化学Ⅱ※ 生化学Ⅳ※			生化学Ⅱ※ 生化学Ⅳ※
兼任	助教	畢 袖晴 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)									
		ウイルス感染学実習			ウイルス感染学実習			ウイルス感染学実習			ウイルス感染学実習

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	助教	堀 紀代美 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)	兼任	助教	堀 紀代美 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)	兼任	助教	堀 紀代美 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)	兼任	助教	堀 紀代美 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)
		基礎人体解剖学※ 人体解剖学Ⅰ※ 人体解剖学Ⅱ※			基礎人体解剖学※ 人体解剖学Ⅰ※ 人体解剖学Ⅱ※			基礎人体解剖学※ 人体解剖学Ⅰ※ 人体解剖学Ⅱ※			
兼任	助教	松本 直之 ＜令和3年4月＞ 博士(理学)									
		神経生理学Ⅱ※									
兼任	助教					兼任	助教	水野 哲志 ＜令和4年4月＞ 博士(医学)	兼任	助教	水野 哲志 ＜令和4年4月＞ 博士(医学)
								寄生虫学実習			寄生虫学実習
兼任	助教	盛重 純一 ＜令和3年4月＞ 博士(工学)	兼任	助教	盛重 純一 ＜令和3年4月＞ 博士(工学)	兼任	助教	盛重 純一 ＜令和3年4月＞ 博士(工学)	兼任	助教	盛重 純一 ＜令和3年4月＞ 博士(工学)
		薬理学Ⅰ※ 薬理学Ⅱ※ 薬理学実習			薬理学Ⅰ※ 薬理学Ⅱ※ 薬理学実習			薬理学Ⅰ※ 薬理学Ⅱ※ 薬理学実習			
兼任	助教	山野 友義 ＜令和3年4月＞ 博士(理学)	兼任	助教	山野 友義 ＜令和3年4月＞ 博士(理学)	兼任	助教	山野 友義 ＜令和3年4月＞ 博士(理学)	兼任	准教授	山野 友義 ＜令和3年4月＞ 博士(理学)
		免疫学※			免疫学※			免疫学※			
兼任	助教	油谷 雅広 ＜令和3年4月＞ 博士(理学)	兼任	助教	油谷 雅広 ＜令和3年4月＞ 博士(理学)						
		細菌感染学Ⅰ※ 細菌感染学実習			細菌感染学Ⅰ※ 細菌感染学実習						
										兼任	伊藤 行信 ＜令和5年4月＞ 博士(医学)
											分子細胞病理学Ⅰ※ 分子細胞病理学Ⅱ※
										兼任	射場 智大 ＜令和5年4月＞ 博士(医学)
											薬理学Ⅱ※ 薬理学実習
										兼任	緒方 佳代子 ＜令和5年4月＞ 博士(歯学)
											法医学Ⅰ※ 法医学Ⅱ※ 法医学実習
										兼任	藤澤 宗太郎 ＜令和5年4月＞ 博士(獣医学)
											生化学Ⅰ※ 生化学Ⅲ※
										兼任	松居 彰 ＜令和5年4月＞ 博士(医学)
											器管生理学Ⅰ※ 器管生理学Ⅱ※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	助教	荒川 大 <令和3年4月> 博士(薬学)	兼任	助教	荒川 大 <令和3年4月> 博士(薬学)	兼任	准教授	荒川 大 <令和3年4月> 博士(薬学)	兼任	准教授	荒川 大 <令和3年4月> 博士(薬学)
		医薬科学特別演習 医薬科学試験 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ			医薬科学特別演習 医薬科学試験 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ			医薬科学特別演習 医薬科学試験 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ プレゼンティベート論 病態生理学			医薬科学特別演習 医薬科学試験 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ 病態生理学
兼任	助教	安藤 広和 <令和3年4月> 博士(創薬科学)	兼任	助教	安藤 広和 <令和3年4月> 博士(創薬科学)	兼任	助教	安藤 広和 <令和3年4月> 博士(創薬科学)	兼任	助教	安藤 広和 <令和3年4月> 博士(創薬科学)
		医薬科学基礎ローテーション実習 (創薬科学コース)Ⅳ 医薬科学特別演習 医薬科学試験 生薬学※ 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ			医薬科学基礎ローテーション実習 (創薬科学コース)Ⅳ 医薬科学特別演習 医薬科学試験 生薬学※ 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ			医薬科学基礎ローテーション実習 (創薬科学コース)Ⅳ 医薬科学特別演習 医薬科学試験 生薬学※ 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ			医薬科学基礎ローテーション実習 (創薬科学コース)Ⅳ 医薬科学特別演習 医薬科学試験 生薬学※ 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ
兼任	助教	石田 奈津子 <令和3年4月> 博士(薬学)	兼任	助教	石田 奈津子 <令和3年4月> 博士(薬学)	兼任	助教	石田 奈津子 <令和3年4月> 博士(薬学)	兼任	助教	石田 奈津子 <令和3年4月> 博士(薬学)
		医薬科学特別演習 医薬科学試験 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ			医薬科学特別演習 医薬科学試験 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ			医薬科学特別演習 医薬科学試験 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ			医薬科学特別演習 医薬科学試験 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ
兼任	助教	石本 尚大 <令和3年4月> 博士(創薬科学)	兼任	助教	石本 尚大 <令和3年4月> 博士(創薬科学)	兼任	助教	石本 尚大 <令和3年4月> 博士(創薬科学)	兼任	助教	石本 尚大 <令和3年4月> 博士(創薬科学)
		医薬科学特別演習 医薬科学試験 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ			医薬科学特別演習 医薬科学試験 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ			医薬科学特別演習 医薬科学試験 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ			医薬科学特別演習 医薬科学試験 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ
兼任	助教	黄梨 達人 <令和3年4月> 博士(薬学)									
		基礎分析化学※ 医薬科学基礎ローテーション実習 (創薬科学コース)Ⅰ※ 医薬科学特別演習 医薬科学試験 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ									

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	助教	小森 久和 <令和3年4月> 博士(薬学)	兼任	助教	小森 久和 <令和3年4月> 博士(薬学)						
		医薬科学基礎ローテーション実習 (創薬科学コース)Ⅶ※ 医薬科学特別演習 医薬科学試験 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ			医薬科学基礎ローテーション実習 (創薬科学コース)Ⅶ※ 医薬科学特別演習 医薬科学試験 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ						
兼任	助教	齋藤 洋平 <令和3年4月> 博士(生命科学)	兼任	助教	齋藤 洋平 <令和3年4月> 博士(生命科学)						
		医薬科学基礎ローテーション実習 (創薬科学コース)Ⅲ※ 医薬科学特別演習 医薬科学試験 天然物化学※ 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ			医薬科学基礎ローテーション実習 (創薬科学コース)Ⅲ※ 医薬科学特別演習 医薬科学試験 天然物化学※ 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ	兼任	助教	医薬科学基礎ローテーション実習 (創薬科学コース)Ⅲ※ 医薬科学特別演習 医薬科学試験 天然物化学※ 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ			医薬科学基礎ローテーション実習 (創薬科学コース)Ⅲ※ 医薬科学特別演習 医薬科学試験 天然物化学※ 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ
兼任	助教	隅田 有人 <令和3年4月> 博士(工学)	兼任	助教	隅田 有人 <令和3年4月> 博士(工学)						
		基礎有機反応学※ 基礎医薬合成学※ 医薬科学基礎ローテーション実習 (創薬科学コース)Ⅲ※ 医薬科学特別演習 医薬科学試験 有機反応化学※ 有機金属化学※ 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ			基礎有機反応学※ 基礎医薬合成学※ 医薬科学基礎ローテーション実習 (創薬科学コース)Ⅲ※ 医薬科学特別演習 医薬科学試験 有機反応化学※ 有機金属化学※ 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ	兼任	助教	基礎有機反応学※ 基礎医薬合成学※ 医薬科学基礎ローテーション実習 (創薬科学コース)Ⅲ※ 医薬科学特別演習 医薬科学試験 有機反応化学※ 有機金属化学※ 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ プレゼンティベイト論			
						兼任	助教	谷口 剛史 <令和4年4月> 博士(薬学)			
								医薬科学特別演習 医薬科学試験 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ			
兼任	助教	田村 隆彦 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	助教	田村 隆彦 <令和3年4月> 博士(医学)						
		医薬科学基礎ローテーション実習 (創薬科学コース)Ⅴ※ 医薬科学特別演習 医薬科学試験 生物化学Ⅰ※ 生体防御学※ 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ			医薬科学基礎ローテーション実習 (創薬科学コース)Ⅴ※ 医薬科学特別演習 医薬科学試験 生物化学Ⅰ※ 生体防御学※ 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ	兼任	助教	医薬科学基礎ローテーション実習 (創薬科学コース)Ⅴ※ 医薬科学特別演習 医薬科学試験 生物化学Ⅰ※ 生体防御学※ 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ 微生物学※			
兼任	助教	出山 諭司 <令和3年4月> 博士(薬学)	兼任	助教	出山 諭司 <令和3年4月> 博士(薬学)						
		医薬科学基礎ローテーション実習 (創薬科学コース)Ⅵ 医薬科学特別演習 医薬科学試験 薬品作用Ⅰ※ 薬品作用Ⅱ※ 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ			医薬科学基礎ローテーション実習 (創薬科学コース)Ⅵ 医薬科学特別演習 医薬科学試験 薬品作用Ⅰ※ 薬品作用Ⅱ※ 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ データサイエンス基礎	兼任	准教授	医薬科学基礎ローテーション実習 (創薬科学コース)Ⅵ 医薬科学特別演習 医薬科学試験 薬品作用Ⅰ※ 薬品作用Ⅱ※ 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ データサイエンス基礎			

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	助教	三代 憲司 <令和3年4月> 博士(臨床薬学)	兼任	助教	三代 憲司 <令和3年4月> 博士(臨床薬学)	兼任	准教授	三代 憲司 <令和3年4月> 博士(臨床薬学)	兼任	准教授	三代 憲司 <令和3年4月> 博士(臨床薬学)
		医薬科学基礎ローテーション実習 (創薬科学コース)Ⅲ※ 医薬科学特別演習 医薬科学試験 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ			医薬科学基礎ローテーション実習 (創薬科学コース)Ⅲ※ 医薬科学特別演習 医薬科学試験 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ 基礎医薬化学※			医薬科学基礎ローテーション実習 (創薬科学コース)Ⅲ※ 医薬科学特別演習 医薬科学試験 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ 基礎医薬化学※ 物理有機化学※ 分析化学 生物有機化学			医薬科学基礎ローテーション実習 (創薬科学コース)Ⅲ※ 医薬科学特別演習 医薬科学試験 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ 基礎医薬化学※ 物理有機化学※ 分析化学 生物有機化学
								宗兼 得之 <令和4年4月> 博士(薬科学)			宗兼 得之 <令和4年4月> 博士(薬科学)
								医薬科学基礎ローテーション実習 (創薬科学コース)Ⅰ※ 医薬科学特別演習 医薬科学試験 分析化学 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ			医薬科学基礎ローテーション実習 (創薬科学コース)Ⅰ※ 医薬科学特別演習 医薬科学試験 分析化学 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ 無機化学
兼任	助教	吉田 直子 <令和3年4月> 博士(薬学)	兼任	助教	吉田 直子 <令和3年4月> 博士(薬学)	兼任	助教	吉田 直子 <令和3年4月> 博士(薬学)	兼任	助教	吉田 直子 <令和3年4月> 博士(薬学)
		医薬科学特別演習 医薬科学試験 病理生理学※ 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ			医薬科学特別演習 医薬科学試験 病理生理学※ 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ			医薬科学特別演習 医薬科学試験 分析化学 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ			医薬科学特別演習 医薬科学試験 分析化学 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ
兼任	助教	坂本 明彦 <令和5年4月> 博士(薬学)	兼任	助教	坂本 明彦 <令和5年4月> 博士(薬学)	兼任	助教	坂本 明彦 <令和5年4月> 博士(薬学)	兼任	助教	坂本 明彦 <令和5年4月> 博士(薬学)
		医薬科学基礎ローテーション実習 (創薬科学コース)Ⅴ※ 医薬科学特別演習 医薬科学試験 生体防衛学※ 微生物学※ 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ			医薬科学基礎ローテーション実習 (創薬科学コース)Ⅴ※ 医薬科学特別演習 医薬科学試験 生体防衛学※ 微生物学※ 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ			医薬科学基礎ローテーション実習 (創薬科学コース)Ⅴ※ 医薬科学特別演習 医薬科学試験 生体防衛学※ 微生物学※ 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ			医薬科学基礎ローテーション実習 (創薬科学コース)Ⅴ※ 医薬科学特別演習 医薬科学試験 生体防衛学※ 微生物学※ 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ
兼任	助教	金田 礼三 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	助教	金田 礼三 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	助教	金田 礼三 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	助教	金田 礼三 <令和3年4月> 博士(医学)
		生命・医療倫理※			生命・医療倫理※						
兼任	助教	林 研至 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	助教	林 研至 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	准教授	林 研至 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	准教授	林 研至 <令和3年4月> 博士(医学)
		臨床検査学※			臨床検査学※			臨床検査学※			臨床検査学※
兼任	助教	東 朋美 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	助教	東 朋美 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	助教	東 朋美 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	助教	東 朋美 <令和3年4月> 博士(医学)
		生命・医療倫理※			生命・医療倫理※			生命・医療倫理※			生命・医療倫理※ 衛生学Ⅰ 衛生学Ⅱ 衛生学実習
					小笠原 知子 <令和3年4月> Master of Science (米園)			小笠原 知子 <令和3年4月> Master of Science (米園)			小笠原 知子 <令和3年4月> Master of Science (米園)
			兼任	助教	異文化体験A 異文化体験B 異文化体験C 異文化体験D 異文化体験E 異文化体験F 異文化体験G 異文化体験H			異文化体験A 異文化体験B 異文化体験C 異文化体験D 異文化体験E 異文化体験F 異文化体験G 異文化体験H			異文化体験A 異文化体験B 異文化体験C 異文化体験D 異文化体験E 異文化体験F 異文化体験G 異文化体験H
兼任	助教	金子 浩 <令和3年4月> 博士(理学)	兼任	助教	金子 浩 <令和3年4月> 博士(理学)	兼任	助教	金子 浩 <令和3年4月> 博士(理学)	兼任	助教	金子 浩 <令和3年4月> 博士(理学)
		物理学実験			物理学実験			物理学実験			物理学実験

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	助教	北村 健二 <令和3年4月> Ph. D. (加国)	里山里海体験実習 in 能登半島 里山概論								
兼任	助教	木下 健 <令和3年4月> 博士 (医学)	細胞・分子生物学	兼任	助教	木下 健 <令和3年4月> 博士 (医学)	細胞・分子生物学	兼任	助教	木下 健 <令和3年4月> 博士 (医学)	細胞・分子生物学
兼任	助教	KLACANSKA JANA <令和3年4月> Master of Arts (独国)	ドイツ語A 2-1 ドイツ語A 2-2 ドイツ語A 4-1 ドイツ語A 4-2 ドイツ語B-1 ドイツ語B-2 ドイツ語C-1 ドイツ語C-2 ドイツ語A (充実クラスII-1) ドイツ語A (充実クラスII-2)	兼任	助教	KLACANSKA JANA <令和3年4月> Master of Arts (独国)	ドイツ語A 2-1 ドイツ語A 2-2 ドイツ語A 4-1 ドイツ語A 4-2 ドイツ語B-1 ドイツ語B-2 ドイツ語C-1 ドイツ語C-2 ドイツ語A (充実クラスII-1) ドイツ語A (充実クラスII-2)	兼任	助教	KLACANSKA JANA <令和3年4月> Master of Arts (独国)	ドイツ語A 2-1 ドイツ語A 2-2 ドイツ語A 4-1 ドイツ語A 4-2 ドイツ語B-1 ドイツ語B-2 ドイツ語C-1 ドイツ語C-2 ドイツ語A (充実クラスII-1) ドイツ語A (充実クラスII-2)
兼任	助教	佐藤 智哉 <令和3年4月> Ph. D. (米国)	地域「超」体験プログラム	兼任	助教	佐藤 智哉 <令和3年4月> Ph. D. (米国)	地域「超」体験プログラム	兼任	准教授	佐藤 智哉 <令和4年4月> Ph. D. (米国)	未来デザインプラクティス
兼任	助教	佐藤 竜二 <令和3年4月> 修士 (人間・環境学) ※	多民族・多文化共生の未来を探る								
				兼任	助教	茅原 崇徳 <令和3年4月> 博士 (工学)	デザイン思考入門				
兼任	助教	東 昭孝 <令和3年4月> 博士 (工学)	Pythonデータ分析入門	兼任	助教	東 昭孝 <令和3年4月> 博士 (工学)	Pythonデータ分析入門	兼任	助教	東 昭孝 <令和3年4月> 博士 (工学)	Pythonデータ分析入門 Unityゲーム開発演習 リアルタイムVFX演習
兼任	助教	PHILLIPPS JEREMY DAVID <令和3年4月> 博士 (文学)	日本史・日本文化	兼任	助教	PHILLIPPS JEREMY DAVID <令和3年4月> 博士 (文学)	日本史・日本文化	兼任	助教	PHILLIPPS JEREMY DAVID <令和3年4月> 博士 (文学)	日本史・日本文化
								兼任	助教	馬場 純子 <令和4年4月> 博士 (教育学)	大学・社会生活論
兼任	助教	三橋 了爾 <令和3年4月> 博士 (理学)	化学の世界	兼任	助教	三橋 了爾 <令和3年4月> 博士 (理学)	インテグレート科学	兼任	助教	三橋 了爾 <令和3年4月> 博士 (理学)	インテグレート科学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	助教	森 祥寛 <令和3年4月> 博士(理学)	兼任	助教	森 祥寛 <令和3年4月> 博士(理学)	兼任	助教	森 祥寛 <令和3年4月> 博士(理学)	兼任	助教	森 祥寛 <令和3年4月> 博士(理学)
		クラウド時代の「ものグラミング」概論 シェルスクリプト言語論 シェルスクリプトを用いた「ものグラミング」演習 プレゼンテーション演習A プレゼンテーション演習B 動画配信サービスを用いた情報発信演習A 動画配信サービスを用いた情報発信演習B Society5.0概論			クラウド時代の「ものグラミング」概論 シェルスクリプト言語論 シェルスクリプトを用いた「ものグラミング」演習 プレゼンテーション演習A プレゼンテーション演習B 動画配信サービスを用いた情報発信演習A 動画配信サービスを用いた情報発信演習B Society5.0概論			プレゼンテーション演習A プレゼンテーション演習B 動画配信サービスを用いた情報発信演習A 動画配信サービスを用いた情報発信演習B			プレゼンテーション演習A プレゼンテーション演習B 動画配信サービスを用いた情報発信演習A 動画配信サービスを用いた情報発信演習B
兼任	助教	伊 一喜 <令和3年4月> 博士(社会福祉学)	兼任	助教	伊 一喜 <令和3年4月> 博士(社会福祉学)	兼任	助教	伊 一喜 <令和3年4月> 博士(社会福祉学)	兼任	助教	伊 一喜 <令和3年4月> 博士(社会福祉学)
		生活と社会保障			生活と社会保障			生活と社会保障			生活と社会保障
			兼任	助教	藤田 光 <令和3年4月> 博士(薬学)	兼任	助教	藤田 光 <令和3年4月> 博士(薬学)	兼任	助教	藤田 光 <令和3年4月> 博士(薬学)
		物理有機化学※ 基礎医薬化学※ 医薬科学基礎ローテーション実習(創薬科学コース)Ⅲ※ 医薬科学特別演習 医薬科学試問 生物有機化学 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ			物理有機化学※ 基礎医薬化学※ 医薬科学基礎ローテーション実習(創薬科学コース)Ⅲ※ 医薬科学特別演習 医薬科学試問 生物有機化学 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ						
			兼任	助教	松本 拓也 <令和3年4月> 博士(薬科学)	兼任	助教	松本 拓也 <令和3年4月> 博士(薬科学)	兼任	助教	松本 拓也 <令和3年4月> 博士(薬科学)
		物理有機化学※ 基礎医薬化学※ 医薬科学基礎ローテーション実習(創薬科学コース)Ⅲ※ 医薬科学特別演習 医薬科学試問 生物有機化学 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ			物理有機化学※ 基礎医薬化学※ 医薬科学基礎ローテーション実習(創薬科学コース)Ⅲ※ 医薬科学特別演習 医薬科学試問 生物有機化学 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ						
			兼任	助教	玉井 利克 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	助教	玉井 利克 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	助教	玉井 利克 <令和3年4月> 博士(医学)
		生化学Ⅰ※ 生化学Ⅲ※			生化学Ⅰ※ 生化学Ⅲ※						
			兼任	助教	玉井 利克 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	助教	玉井 利克 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	助教	玉井 利克 <令和3年4月> 博士(医学)
		生化学Ⅰ※ 生化学Ⅲ※			生化学Ⅰ※ 生化学Ⅲ※						
			兼任	助教	苅谷 千尋 <令和5年4月> 博士(政策科学)	兼任	助教	苅谷 千尋 <令和5年4月> 博士(政策科学)	兼任	助教	苅谷 千尋 <令和5年4月> 博士(政策科学)
		学域横断的プロジェクト入門			学域横断的プロジェクト入門						
兼任	助教	田中 源吾 <令和3年4月> 博士(理学)	兼任	講師	田中 源吾 <令和3年4月> 博士(理学)	兼任	講師	田中 源吾 <令和3年4月> 博士(理学)	兼任	講師	田中 源吾 <令和3年4月> 博士(理学)
		地球生物圏と人間			地球生物圏と人間						
兼任	講師	村上 学 <令和3年4月> 博士(農学)	兼任	講師	村上 学 <令和3年4月> 博士(農学)	兼任	講師	村上 学 <令和3年4月> 博士(農学)	兼任	講師	村上 学 <令和3年4月> 博士(農学)
		寄生虫学実習			寄生虫学実習						
兼任	講師	及川 隼三郎 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	講師	及川 隼三郎 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	講師	及川 隼三郎 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	講師	及川 隼三郎 <令和3年4月> 博士(医学)
		寄生虫学※ 寄生虫学実習			寄生虫学※ 寄生虫学実習						
兼任	講師	北村 星子 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	講師	北村 星子 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	講師	北村 星子 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	講師	北村 星子 <令和3年4月> 博士(医学)
		人体病理学Ⅱ※			人体病理学Ⅱ※						

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	講師	車谷 宏 <令和3年4月> 医学士	兼任	講師	車谷 宏 <令和3年4月> 医学士						
		人体病理学Ⅱ※			人体病理学Ⅱ※						
兼任	講師	湊 宏 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	講師	湊 宏 <令和3年4月> 博士(医学)						
		人体病理学Ⅱ※			人体病理学Ⅱ※						
兼任	講師	岡澤 孝雄 <令和3年4月> 博士(理学)	兼任	講師	岡澤 孝雄 <令和3年4月> 博士(理学)						
		寄生虫学※ 寄生虫学実習			寄生虫学※ 寄生虫学実習						
兼任	講師	井上 克己 <令和3年4月> 理学博士	兼任	講師	井上 克己 <令和3年4月> 理学博士				兼任	講師	井上 克己 <令和3年4月> 理学博士
		統計数学A 統計数学B			統計数学A 統計数学B						統計数学A 統計数学B
兼任	講師	枝村 祥平 <令和3年4月> Ph.D.(米国)									
		ラテン語B-1 ラテン語B-2 ラテン語C-1 ラテン語C-2									
兼任	講師	雄谷 ソニア 啓子 <令和3年4月> マドリード工芸大学大学院建築学 専攻修了	兼任	講師	雄谷 ソニア 啓子 <令和3年4月> マドリード工芸大学大学院建築学 専攻修了				兼任	講師	雄谷 ソニア 啓子 <令和3年4月> マドリード工芸大学大学院建築学 専攻修了
		スペイン語A1-1 スペイン語A1-2 スペイン語A2-1 スペイン語A2-2 スペイン語A3-1 スペイン語A3-2 スペイン語A4-1 スペイン語A4-2 スペイン語B-1 スペイン語B-2 スペイン語C-1 スペイン語C-2			スペイン語A1-1 スペイン語A1-2 スペイン語A2-1 スペイン語A2-2 スペイン語A3-1 スペイン語A3-2 スペイン語A4-1 スペイン語A4-2 スペイン語B-1 スペイン語B-2 スペイン語C-1 スペイン語C-2						スペイン語A1-1 スペイン語A1-2 スペイン語A2-1 スペイン語A2-2 スペイン語A3-1 スペイン語A3-2 スペイン語A4-1 スペイン語A4-2 スペイン語B-1 スペイン語B-2 スペイン語C-1 スペイン語C-2
			兼任	講師	勝見 昌明 <令和3年4月> 理学修士				兼任	講師	勝見 昌明 <令和3年4月> 理学修士
					微分積分学ⅠA 微分積分学ⅠB						微分積分学ⅠA 微分積分学ⅠB
兼任	講師	細見 博志 <令和3年4月> 文学修士	兼任	講師	細見 博志 <令和3年4月> 文学修士						
		ラテン語A1-1 ラテン語A1-2 ラテン語A2-1 ラテン語A2-2 ラテン語A3-1 ラテン語A3-2 ラテン語A4-1 ラテン語A4-2			ラテン語A1-1 ラテン語A1-2 ラテン語A2-1 ラテン語A2-2 ラテン語A3-1 ラテン語A3-2 ラテン語A4-1 ラテン語A4-2 ラテン語B-1 ラテン語B-2 ラテン語C-1 ラテン語C-2						ラテン語A1-1 ラテン語A1-2 ラテン語A2-1 ラテン語A2-2 ラテン語A3-1 ラテン語A3-2 ラテン語A4-1 ラテン語A4-2 ラテン語B-1 ラテン語B-2 ラテン語C-1 ラテン語C-2
			兼任	講師	加藤 弘之 <令和3年4月> 博士(創薬科学)				兼任	講師	加藤 弘之 <令和3年4月> 博士(創薬科学)
					医薬保健学基礎Ⅰ※ 医薬保健学基礎Ⅱ※						医薬保健学基礎Ⅰ※
									兼任	講師	宋 有孝 <令和4年4月> 博士(文学)
											朝鮮語A1-1 朝鮮語A1-2 朝鮮語A2-1 朝鮮語A2-2 流産語A3-1 朝鮮語A3-2 朝鮮語A4-1 朝鮮語A4-2
									兼任	講師	CHOI JUNGAH <令和4年4月> 博士(理学)
											朝鮮語B-1 朝鮮語B-2 朝鮮語C-1 朝鮮語C-2

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等									
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
									兼任	講師	寺嶋 雅彦 <令和5年4月> 博士(文学) ラテン語A4-2 ラテン語B-1 ラテン語B-2 ラテン語C-1 ラテン語C-2
									兼任	講師	本田 弘之 <令和5年4月> 博士(日本語教育学) 上級読解IA 上級読解IB
									兼任	講師	BONDARENKO OXANA <令和5年4月> 修士(文学) ロシア語A2-1 ロシア語A2-2 ロシア語A3-1 ロシア語A3-2 ロシア語A4-1 ロシア語A4-2 ロシア語B-1 ロシア語B-2
									兼任	講師	山本 悠貴 <令和5年4月> 修士(日本語教育) 統計数学A 統計数学B

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引」の「教員名簿」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。
 - ・ その上で、各年度については、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は赤字としてください。**
 - ・ 年齢は、**それぞれの年度の5月1日時点の満年齢**を記入してください。
 - ・ 専任(専門職大学等は専、実専、実(研)、実(実)、兼任、兼任の順に記入してください。
 - ・ 不要な年度(令和4年度開設であれば令和3年度以前)の表は適宜削除してください。
 - ・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、「担当授業科目名」の上段に変更後のカリキュラム(新カリキュラム)の授業科目名を記入するとともに、下段に変更前のカリキュラム(旧カリキュラム)の

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【令和3年度】

・科目の見直しにより、和田隆志教授、宇野文夫教授、大塚浩史教授、奥野正幸教授、数見由紀子教授、堤敬朗教授、中谷壽男教授、榎並正芳准教授、高橋広夫准教授、鳥羽陽准教授、岩崎宏准教授、小川道大准教授、黒川英徳准教授、谷口洋幸准教授、原田愛准教授、松田（白石）真希子准教授、安藝翔助教、上田篤助教、松本直之助教、黄聖達人助教、北村健二助教、佐藤竜二助教、枝村祥平講師の兼任を取り消し。
・科目の見直しにより、坂本二郎教授、小高敬寛准教授、渡辺敦子准教授、DASHTSOODOL NYAMBAYAR准教授、飯田玲子講師、小笠原知子助教、茅原崇徳助教、藤田光助教、松本拓也助教、玉井 利克助教を兼任教員に、勝見昌明講師、加藤弘之講師を兼任教員に追加。
・唐 寧准教授（兼任）の職階を准教授から教授に変更。
・高山 知明准教授（兼任）の職階を准教授から教授に訂正。
・足立 由美准教授（兼任）の職階を准教授から教授に変更。
・田中 源吾助教（兼任）の職階を助教から講師に、兼任から兼任へ変更。
・田嶋敦教授、華山力成教授、松尾淳一教授、松永司教授、後藤享子教授、白坂善之准教授、長田直人講師、石井宏史助教、福吉修一助教、棟居聖一助教、尾崎紀之教授、渡会浩志教授、玉井郁巳教授、松下良教授、峯正志教授、井出明准教授、高田良宏准教授、趙菁准教授、西嶋倫一准教授、深川美帆准教授、村上裕准教授、川越謙一講師、出山論司助教、三代憲司助教、三橋了爾助教、細見博志講師の担当授業科目を変更。

【令和4年度】

・科目の見直しにより、坂本二郎教授、深澤のぞみ教授、齋藤峯雄教授、細道一善准教授、坪井宏仁准教授、小田佳子准教授、中村律子助教、油谷雅広助教、小森久和助教、金田礼三助教、茅原崇徳助教の兼任を取消し。
・科目の見直しにより、蒲田敏文教授、内藤尚道教授、前田大地教授、大野浩之教授、齊木麻利子教授、西山宣昭教授、林透教授、兵頭政春教授、淵上剛志准教授、古川敦准教授、佐藤文彦准教授、篠田隆行准教授、渡辺達雄准教授、内藤暢茂講師、有賀三夏（てるみ）講師、佐藤圭講師、川村敦生助教、北島信治助教、香城諭助教、中田聡子助教、水野哲志助教、赤堀稜助教、柏宗伸助教、谷口剛史助教、宗兼将之助教、馬場絢子助教を兼任教員に追加。
・科目の見直しにより、田中源吾講師、村上学講師、及川陽三郎講師、北村星子講師、車谷宏講師、湊宏講師、岡澤孝雄講師の兼任を取消し。
・科目の見直しにより、宋有幸講師、CHOI JUNGHA講師を兼任教員に追加。
・福吉修一助教（専任）の職階を助教から講師に変更。
・大宮寛久教授（兼任）の職階を教授から講師に、兼任から兼任へ変更。
・粕谷雄一教授（兼任）の職階を教授から講師に、兼任から兼任へ変更。
・南相理教授（兼任）の職階を教授から講師に、兼任から兼任へ変更。
・伊従光洋准教授（兼任）の職階を准教授から講師に、兼任から兼任へ変更。
・佐々木陽平准教授（兼任）の職階を准教授から教授に変更。
・松原孝祐准教授（兼任）の職階を准教授から教授に変更。
・増尾友佑講師（兼任）の職階を講師から准教授に変更。
・荒川大助教（兼任）の職階を助教から准教授に変更。
・三代憲司助教（兼任）の職階を助教から准教授に変更。
・佐藤智哉助教（兼任）の職階を助教から准教授に変更。
・出山論司助教（兼任）の職階を助教から准教授に変更。
・林研至助教（兼任）の職階を助教から准教授に変更。
・田嶋敦教授、華山力成教授、松尾淳一教授、大貝和裕准教授、後藤享子准教授、白坂善之准教授、長田直人講師、福吉修一講師、棟居聖一助教、尾崎紀之教授、倉知慎教授、西山正章教授、原田憲一教授、三枝理博教授、山本靖彦教授、渡会浩志教授、金田勝幸教授、中嶋美紀教授、山崎友也教授、杉本直俊教授、佐藤保則准教授、服部剛志准教授、坂井宣彦准教授、池田博子准教授、寶田美佳助教、荒川大助教、隅田有人助教、西谷直也助教、三代憲司助教、藤田光助教、松本拓也助教の担当授業科目を変更。

【令和5年度】

・科目の見直しにより、櫻井武教授、兵頭政春教授、平瀬直樹教授、杉本直俊教授、SCHNEIDER Andrew E教授、新明洋平准教授、酒井佳夫准教授、安藤利得准教授、井町智彦准教授、平松（兼松）潤奈准教授、山本洋准教授、有賀三夏（てるみ）講師、尾山武助教、隅田有人助教、谷口剛史助教、長尾一哲助教の兼任を取消し。
・科目の見直しにより、平野圭一教授、和田隆志教授、齋藤峯雄教授、浅川毅教授、QI HUA教授、杉山欣也教授、田中茂雄教授、八柳祐一教授、NASTI ALESSANDRO准教授、堀江真史准教授、王超准教授、唐島成宙准教授、THELEN TIMO准教授、西村周浩准教授、大澤隆将講師、西村英希講師、伊藤行信助教、射場智大助教、緒方佳代子助教、藤澤宗太郎助教、松沼彩助教、坂本明彦助教、河谷千尋助教を兼任教員に追加。
・科目の見直しにより、大宮寛久講師、粕谷雄一講師、南相理講師、伊従光洋講師、井上克己講師、細見博志講師の兼任を取消し。
・科目の見直しにより、寺嶋雅彦講師、本田弘之講師、BONDARENKO OXANA講師、山本悠貴講師を兼任教員に追加。
・國嶋崇隆教授（兼任）の職階を教授から講師に、兼任から兼任に変更。
・菅幸生准教授（兼任）の職階を准教授から教授に変更。
・吉岡和晃講師（兼任）の職階を講師から准教授に変更。
・松村拓大講師（兼任）の職階を講師から准教授に変更。
・山野友義助教（兼任）の職階を助教から准教授に変更。
・松尾淳一教授、松永司教授、田嶋敦教授、後藤享子准教授、白坂善之准教授、長田直人講師、倉知慎教授、内藤尚道教授、中村裕之教授、西山正章教授、堀修教授、前田大地教授、三枝理博教授、山本靖彦教授、渡会浩志教授、米田隆教授、大黒多希子教授、石崎純子教授、加藤将夫教授、鈴木亮教授、玉井郁巳教授、松下良教授、上田望教授、齊木麻利子教授、飯上り子教授、佐川哲也教授、田邊浩教授、峯正志教授、原章規准教授、堀家慎一准教授、倉石貴透准教授、淵上剛志准教授、吉村智之准教授、上田長生准教授、趙 菁准教授、荒川大准教授、香城諭助教、小林伸英助教、田村隆彦助教、宗兼将之助教、東朋巳助教、KLACANSKA JANA助教、東昭孝助教、加藤弘之講師の授業科目を変更。

(注) ・ 変更内容を簡条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
・ AC教員審査の結果、「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
・ 不要な年度（令和4年度開設であれば令和3年度以前）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(注) ・ 計画の区分が「学部等連係課程実施基本組織（学科連係課程実施学科）の設置」の場合、大学設置基準第四十二条の三の二（短期大学設置基準第三条の二）に基づく「連係協力学部等（連係協力学科）」の専任教員数について、「(2)-① 設置基準上の必要専任教員数」及び「(2)-② 専任教員等数【大学】」を連係協力学部等（連係協力学科）ごとに別ファイルで作成してください。

(2)-① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数
	7 名
	4 名

(注) ・ 大学設置基準別表第一、短期大学設置基準別表第一イ、高等専門学校設置基準第六条第二項及び第三項又は第四項により算出される専任教員数を記入してください。
 ・ 高等専門学校の場合、「うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数」欄は「うち、完成年度時における設置基準上の必要教授・准教授数として、高等専門学校設置基準第八条により算出される必要教授・准教授数を記入してください。

(2)-② 専任教員等数【大学・高専】

設置時の計画						現在（報告時）の状況					
教授	准教授	講師	助教	計 (A)	助手 (A')	教授	准教授	講師	助教	計 (B)	助手 (B')
4	3	1	3	11	0	4	2	2	2	10	0
(4)	(3)	(1)	(3)	(11)	(0)						
現在（報告時）の完成年度時の状況						現在（報告時）の完成年度時の計画					
教授	准教授	講師	助教	計 (C)	助手 (C')	教授	准教授	講師	助教	計 (D)	助手 (D')
4	2	2	2	10	0	4	4	2	2	12	0
[0]	[Δ1]	[1]	[Δ1]	[Δ1]	[0]	[0]	[1]	[1]	[Δ1]	[1]	[0]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の状況」には、認可で設置された学部等の場合は、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を、届出で設置された学部等の場合は、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、完成年度までに就任することが決定している教員数を加えた数を記入するとともに、 [] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）

(2)-③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告時（上記 (B)）の教員の うち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時（上記 (C)）の教員 うち、定年を延長し て採用する教員数
65 歳	0 名	0 名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合は、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二重書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2)-④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{10}{11} = \boxed{90.9} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2)-⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告時）の状況(B)}} = \frac{0}{10} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2)-⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C')}}{\text{設置時の計画(A')}} = \frac{0}{0} = \boxed{-} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由							
合計 (D)						後任補充状況の集計 (E)								
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)					
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目	

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した**全ての専任教員**の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、**赤字**にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等及び()書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由						
1	准教授	大員 和裕	R5.3	必修	医薬科学イノベーション概論	②	R5.3.31付け退職のため辞任 (5)						
				必修	国際医薬科学 I	②							
				必修	国際医薬科学 II	②							
				必修	医薬科学研究者入門	①							
				必修	医薬科学特別演習	①							
				必修	医薬科学試験	①							
合計 (F)						後任補充状況の集計 (G)							
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)				
1	人	必修	6	科目	必修	3	科目	必修	3	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	6	科目	計	3	科目	計	3	科目	計	0	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員**について、記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、**赤字**にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び()書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ③ 上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計 (D) + (F)					後任補充状況の集計 (E) + (G)								
辞任等した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)				
1	人	必修	6	科目	必修	3	科目	必修	3	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	6	科目	計	3	科目	計	3	科目	計	0	科目

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計}(D) + (F)}{(2) - ② \text{設置時の計画}(A)} = \frac{1}{11} = 9.09\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) - ⑤ 令和4年度報告書から、新たに辞任等した専任教員等の状況

1 人

- (注) ・ (3) - ①、(3) - ②で赤字で記載した専任教員数の合計数を記載してください。
 ・ 令和5年度開設の学科等の場合、(D) + (F)と同数を記載してください。

(3) - ⑥ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由				
						該当なし				
合計					後任補充状況の集計					
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)		
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ **定年により退職した全ての専任教員について**、記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

<ul style="list-style-type: none"> ・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」 ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

<p>学生に対して、授業担当の変更はシラバスで適宜周知をしている。 また、担当していた授業科目は専任教員又は兼任教員が引き継いでおり、後任も6月1日付で2名補充するための準備中であり、問題ない。</p>

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今後の の実施計画
<p>届 出 時</p> <p>(令和2年)</p>	<p>学生の各コースへの振り分けにあたっては、細やかな指導、相談を実施することに加え、各コースの配属人数に偏りが生じた場合に一定の補正を行う可能性があることやその手法について、コース選択の実施前に、学生と教員との相談の場を活用するなどして十分に周知することで、本学類に入学した学生がコースの振り分けに関し不利益を被ること。(助言事項)</p>	<p>【事前伺い】助言事項</p> <p>学生の各コースへの振り分け、配属人数に偏りが生じた場合の対処方法については、コース選択の実施前に、全学生に配布される学生の手引きにて周知した。</p> <p>また、医薬保健学基礎、アカデミックスキル、プレゼンディベート論などの授業を通して、各コースの研究内容や特徴を学生が主体的に学ぶ機会を与え、学生へコース選択の重要な判断材料を提供している。</p> <p>さらに、教員との相談の場として、アドバイス教員制度を設け、学生一人一人にマンツーマンで定期的に指導・助言を行っている。</p> <p>これらのことを通して、学生に対しコースの内容について十分周知するとともに、コースの振り分けに関し不利益を被ることのないよう努めている。(3)</p> <p>前年度同様の対応を行った上で、更に配属希望調査時に質疑応答の時間も設けた。コースの内容について充分周知するとともに、コースの振り分けに関し学生が不利益を被ることのないように努めている。(4)(5)</p>	<p>学生の手引きで周知すること、授業を通じて各コースへの理解を深めること、アドバイス教員制度を活用することにより、学生に対しコースの内容を十分周知し、コースの振り分けに関し不利益を被ることのないよう努め、年度末にコースの振り分けを実施する。(3)</p> <p>年度末のコース振り分け時に、学生からは疑義が出なかったため、コース内容を充分周知できたと考える。引き続き、同様の対応を行い、細やかな指導、相談の機会を設けていく。(4)(5)</p> <p>履行中</p>

(注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。以下同様。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。

・ 認可時または届出時に付された附帯事項に対する履行状況等の記載に当たっては、以下のとおりに記載してください。

【令和4年度報告書から記載内容に変更がある場合】

令和4年度報告書の記載内容を転記し文末に「(4)」と記載した上で、変更後の「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「(5)」と記載してください。

【令和4年度報告書から記載内容に変更がない場合】

令和4年度報告書の記載内容を転記し文末に「(4) (5)」と記載してください。

【令和5年度から新たに調査対象となった学科等又は令和4年度設置計画履行状況調査で付された指摘の場合】

「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「(5)」と記載してください。

・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該年度の調査の結果、当該大学に付された指摘を全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的かつ明確に記入してください。その履行状況等の参考や根拠となる資料があれば、添付してください。

・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。

・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。

・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<医薬保健学域医薬科学類>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
<div style="border: 2px solid black; padding: 10px; display: inline-block;">該当なし</div>	

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況</p> <p>医薬科学類会議</p> <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）</p> <p>令和4年 4月28日 第1回医薬科学類会議（出席11名、欠席2名）</p> <p>令和4年 5月26日 第2回医薬科学類会議（出席10名、欠席3名）</p> <p>令和4年 6月23日 第3回医薬科学類会議（出席13名、欠席0名）</p> <p>令和4年 7月28日 第4回医薬科学類会議（出席12名、欠席1名）</p> <p>令和4年 9月22日 第5回医薬科学類会議（出席11名、欠席2名）</p> <p>令和4年10月27日 第6回医薬科学類会議（出席12名、欠席1名）</p> <p>令和4年12月22日 第7回医薬科学類会議（出席10名、欠席3名）</p> <p>令和5年 1月26日 第8回医薬科学類会議（出席13名、欠席0名）</p> <p>令和5年 2月16日 第9回医薬科学類会議（出席12名、欠席1名）</p> <p>令和5年 3月 7日 臨時医薬科学類会議（出席13名、欠席0名）</p> <p>令和5年 3月23日 第10回医薬科学類会議（出席11名、欠席2名）</p> <p>c 委員会の審議事項等</p> <p>(1) 中期目標・中期計画及び年度計画に関する事項</p> <p>(2) 規程その他の教育に係る重要な規則の制定又は改廃に関する事項</p> <p>(3) 教育に係る予算の執行に関する事項</p> <p>(4) 教育課程の編成に関する事項</p> <p>(5) 学生の円滑な修学等を支援するために必要な助言、指導その他の援助に関する事項</p> <p>(6) 学生の入学、卒業又は課程の修了その他学生の在籍に関する事項及び学位の授与に関する事項</p> <p>(7) 教育の状況について自ら行う点検及び評価に関する事項</p> <p>(8) 授業の内容及び方法の改善を図るための研修及び研究の実施に関する事項</p> <p>(9) その他教育に関する重要事項</p> <p>(10) 学類長の候補者の選考に関する事項</p> <p>(11) その他学類に関する重要事項</p> <p>② 実施状況</p> <p>a 実施内容</p> <ul style="list-style-type: none">・ 教員相互の授業参観・ FD研修会

- b 実施方法
 - ・ 複数の教員が担当する一部の科目において、オンライン講義を相互に視聴し授業参観できるようにした。
 - ・ 教員が所属する系主催のFD研修会へ参加した。
 - c 開催状況（教員の参加状況含む）
 - ・ 授業参観は1科目で実施した。
 - ・ 全員がFD研修会へ1回以上参加した。
 - d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況
 - ・ 学生支援やオンデマンド教材の充実等に繋がった。
- ③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況
- a 実施の有無及び実施時期
 - ・ 講義終了時等に授業評価アンケートの実施
 - b 教員や学生への公開状況、方法等
 - ・ 集計結果をWebサイトで公開すると共に、学類会議でも共有し、その内容について協議した。

(注) ・ 「① a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職学科、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし

① 体制

a 委員会の設置状況

(5月1日現在の委員名簿も添付してください。委員に変更がある場合は、その内容と各区分を踏まえた委員構成であることを説明してください。併せて、別途委員名簿を変更内容が分かるよう加筆の上、提出してください。)

b 委員会の開催状況（回数や開催日など）

c 委員会の審議事項等

d その他

② 審議状況

a 審議した内容

記入例)

- ・ 地域との連携に関する〇〇の観点から教育課程に対する提案内容
- ・ 産業界との連携に関する〇〇の観点から教育課程に対する提案内容

b 教育課程連携協議会が審議した内容を踏まえた大学での教育課程への見直し状況

c 教育課程連携協議会が審議した内容を踏まえた大学での教育課程への反映状況

(4) 自己点検・評価等に関する事項

- ① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見
施設整備，教員配置，カリキュラム設計など，設置計画どおりに達成している。
- ② 自己点検・評価報告書
学内規程に基づき，定期的に，全学的な自己点検評価及び部局の自己点検評価を実施することとしている。
 - a 公表（予定）時期
・自己点検を令和5年末までに公表予定
 - b 公表方法
・大学Webサイト上に公開
- ③ 認証評価を受ける計画
・令和3年度に，評価機関（公益財団法人大学基準協会）の評価を受審し，適合の認定を受けた。

（注）・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については，できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については，当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

- 設置計画履行状況報告書（令和5年度）
- a 公表予定の有無 [有 ・ 無]
- 《 a で「有」の場合 》
- b 公表（予定）時期 [~~調査結果公表後1ヶ月以内~~ ・ 公表後2～3ヶ月以内 ・ 公表後3ヶ月以降]
- c 公表方法 [ウェブサイトへの掲載 ・ その他（ ）]
- 《 a で公表「無」の場合 》
- d 公表しない理由 []

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、

設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイト公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。